

訂 五
書科教理地新子女

篇理地國外

著郎四與田西



京 東
兌發店書黒目

350

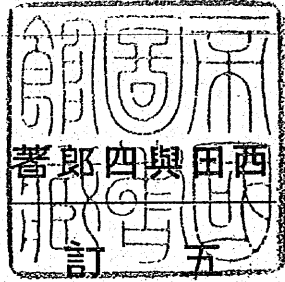
788

K230.25

35g

K230.25

35g



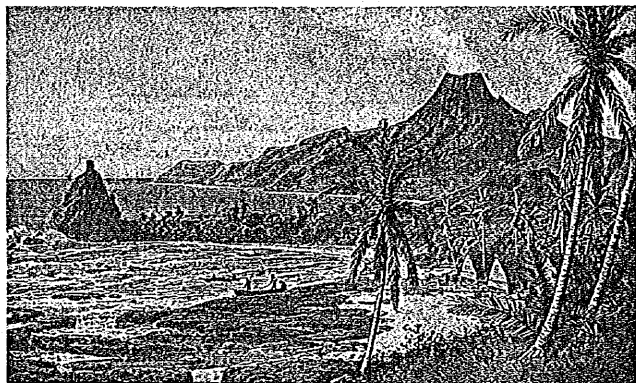
女子新地理教科書



東京
目黒書店發兌



島　　ン　　ガ　　バ



あで島山火の部北の島群ナリマの洋南治統任委が我
るえ見がどな家の其と人土・シヤ・流岩塔・山火活　る

畑　ル　プ　ア　ン　イ　バ　の　イ　ワ　ハ



るえ見も家農でのもるあに島プアオのイワハ

緒言

本書は「日本地理篇及び地理概説篇」と彼此相連絡して、拙著「新地理教科書」の全體系をなし、女子教育上有効適切ならんことを期した。

本書の編纂上特に注意せる點は次の如くである。

一 教材の排列については簡より繁に進む方針の下に、大洋洲、アフリカ、南アメリカ、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアの順序をとつたが、教授者の意見により各洲の順序を前後するも使用上不便なき様にした。

二 北アメリカ、ヨーロッパ、アジアは簡單な序説の後、直ちに小單元たる各國を詳説し、最後に總説を略述して夫々その大陸の特色を明かにした。又大洋洲は序説を初に略述したのみで各説を主とし、アフリカ、南アメリカは總説を先にし各説を後にし何れも簡單に説いた。是れ皆體驗上最も適切と信じたからである。

三 現下の國際情勢たる經濟ブロックの結成、國家主義の強調の思潮を明確に認識せしめる様にした。大洋洲、アフリカ洲の各説に於て各國の領土別に記述したのは其の著しい例である。

四 教材の選擇については從來のものよりも一層輕重を附し、世界全體より見て重要なもの及び我が國との關係より見て重要なものを詳説し、所謂模式的教授又は學習方法を行ふに便にした。即ち教材の徒らに多くして煩瑣不徹底の學習に終るよりも寧ろ主要教材を中心として地理的能力を練るに便なる様工夫した。然し他面に於て女子向の教材として衣食住等の家事的事項及地方風俗については充分注意を拂つた。

五 特色あり利用度の高い寫真地圖統計圖を多數に挿入し、なるべく之に平易且詳密な説明を附して本文を補充した。従つて本書は生徒學習用の參考書としても相當の材料を提供したこととなる。この點は本書の最も努力した點で生徒の學習興味を惹起し、精密な觀察力と理解力を得しむるに便なると共に教師の教授上にも便益が多いことと信ずる。

六 生徒の自習を促し、其の自發的研究を盛ならしめんとする自學主義は近時教授界の趨勢である。この點より見て本書は前項の注意の外更に各章に學習の中心となるべき主な問題を掲げた。此の問題は各教材の中心點となるべきもので、教師は之を中心として教授を進むるもよく、學習法を採る教師にあつては固より生徒をして各種の問題を提供せしむるを可とするも之を以て中心問題の

一として採用することが出来るのである。

七 各地方の人文を説くに當りては務めて其の地文との連絡に注意する様記述し、又其の文章は出来るだけ平易にした。

八 地名の呼稱は一般に通用するものの外は成るべく英語讀みを探り、其の主なものに英語綴字を加へ、統計は最新のものにより且務めて圖化した。

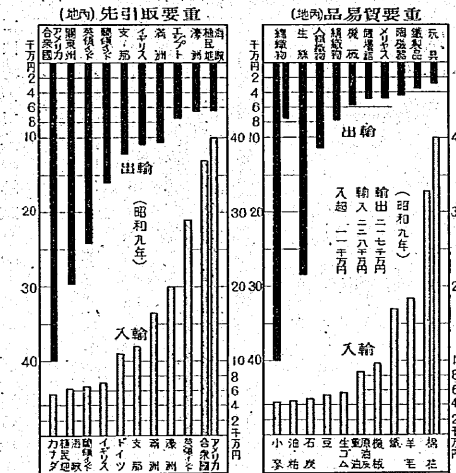
九 附録として日本に關する一表を掲げたのは、各國記述の際本文中隨時示してあるが、又此の表によつて我が國と比較し、又は我が國との關係を明かにする參考資料とする爲である。

昭和十年十月

著 者 識

本土 三、八〇〇 萬方軒	植民地 三、〇〇〇 萬方軒	合 計 六、八〇〇 萬方軒
日本 六、四〇〇 萬人	植民地 二、六〇〇 萬人	合 計 九、〇〇〇 萬人
日本 一、六九〇 萬人	植民地 一、八〇〇 萬人	平均 一、三四〇 萬人
アフリカ 一、五〇〇 萬人	アジヤ 三、四〇〇 萬人	オーストラリア 一、八〇〇 萬人
合 計 八、七〇〇 萬人	合 計 二、〇〇〇 萬人	合 計 一、八〇〇 萬人

(土本) 易 貿 の 本 日



訂五 女子新地理教科書 外國地理篇

目 次

緒 説	一
第一篇 大洋洲 南極地方	三
第一章 序 説	三
第二章 太平洋諸島	四
一、我が南洋群島	二、アメリカ合衆國領
三、英領佛領南領	
第三章 オーストラリア及び	
ニューギランド	二
一、オーストラリア	二、ニューギランド
第四章 南極地方	三〇
第二篇 阿弗利加洲	三三
第一章 總 説	三三

第二章 各 説	三三
一、獨立國	二、英領
三、佛領	四、自領伊領
五、葡領西領	
第三篇 南亞米利加洲	三三
第一章 總 説	三三
第二章 各 説	三三
一、ブラジル	二、南東部諸國
三、西部諸國	四、北部諸國
第四篇 北亞米利加洲 北極地方	三三
第一章 序 説	三三
第二章 墨西哥 中央亞米利加	三三
西印度諸島	三三
第三章 アメリカ合衆國	三三

目次	二
第四章 加奈陀 ニューフォンドランド	七二
グリーンランド	七二
第五章 北亞米利加洲總括	七六
第六章 北極地方	七九
第五篇 歐羅巴洲	八二
第一章 序説	八二
第二章 西部歐羅巴	八二
一、英吉利及び愛爾蘭山國 二、和蘭白耳義 ルクセンブルグ 三、佛蘭西附モナコ	八二
第三章 南部歐羅巴	九〇
一、イベリヤ諸國 二、伊太利附サンマリノ、 マルタ 三、バルカン諸國	九〇
第四章 中央歐羅巴	一二三
一、奥地利、洪牙利、チエッコスロバキヤ、 二、瑞西附リヒテンスタイン 三、獨逸	一二三
第五章 北部歐羅巴	一二六
一、丹抹アイスランド 二、瑞典諸國	一二六
第六章 東部歐羅巴	一二八
一、芬蘭 二、バルチック諸國 三、波蘭、 ダンチヒ 四、露西亞	一二八
第七章 歐羅巴洲總括	一三〇
第六篇 亞細亞洲	一三〇
第一章 序説	一三〇
第二章 亞細亞洲露西亞	一三〇
一、西比利亞 二、中亞細亞 三、コーカシヤ	一三〇
第三章 西部亞細亞	一三〇
一、土耳其 二、イラク 三、シリヤ 四、パレ スタイン 五、亞刺比亞 六、イラン諸國	一三〇
第四章 南部亞細亞	一三〇
一、印度 二、印度支那 三、馬來諸島	一三〇
第五章 東部亞細亞	一三七
一、支那 二、滿洲國、關東州	一三七
第六章 亞細亞洲總括	一三〇

五訂女子新地理教科書 外國地理篇

西田 與四郎 著

緒 説

地球の表面は陸と海とに分れ其の面積は一と二・四の割合である。大きな陸塊を大陸といひ、ユーラシヤ、アフリカ、北アメリカ、南アメリカ、オーストラリア、南極大陸の六大陸から成るが、南極大陸には未だ人類が住まないのて普通之を除き、ユーラシヤ大陸をアジア、ヨーロッパに分ち、他の四大陸と合せ夫々屬島を加へて六大洲とする。ユーラシヤとアフリカとは舊大陸と呼ばれ、古くから文化の開けたところである。之に對し南北アメリカは通常新大陸と稱せられ、パナマ地峽によつて二つに分たれ、オーストラリアと共に新しく開

*北極海は大西洋の北端の支海である。

緒 説

けたところである。
 廣い海面を大洋といひ太平洋大西洋印度洋の三大洋に分たれ南方では合して南極大陸を包み大西洋は北方では北極海となり更に太平洋と連絡してゐる。

	面 積	人 口	人口密度
南 極 洲	一三六〇	〇	〇
大 洋 洲	九〇〇	一〇	一
歐 羅 巴 洲	九五〇	四八五	五一
南 亞 米 利 加 洲	一八八〇	八一	四
北 亞 米 利 加 洲	二一八〇	一六七	八
阿 弗 利 加 洲	二八八〇	一四二	五
亞 細 亞 洲	四二〇〇	一一二四	二七

第一篇 大洋洲 南極地方

Oceania

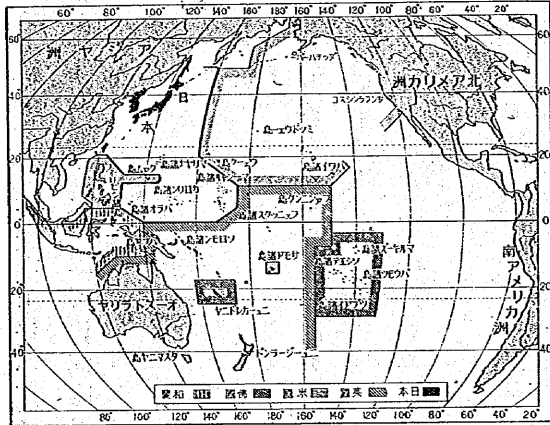
Antarctic Region

第一章 序 説

大洋洲は濠太刺利大陸と太平洋に散在する數多の島嶼とから成る。濠太刺利及び其の屬島とニュージールランドとを除く島々の中、赤道以南東經約百八十度以西にあるものをメラネシヤといひ、同子午線以西でほぼ赤道以北にあるものをミクロネシヤといひ、同子午線以東赤道の南北に散在するもの

第一章 序 説

分 區 治 政 の 洲 洋 大



2は二頁参照といふこと。

をポリネシアといふ。大洋洲は面積・人口ともに各大洲中最小で、日本・英吉利・亞米利加合衆國・佛蘭西・和蘭の諸國に分屬し、一の獨立國もない。

第二章 太平洋諸島

Pacific Islands

一、我が南洋群島

南洋群島はミクロネシアの大部分を占め、小笠原諸島の南方に當り、遙に太平洋上に散在する群小島で、赤道の北に當り東西約四千餘軒南北約二千軒の海面にひろがつてゐる。之を自然の上からマリヤナ・カロリン・マーシャルの三群島に分ける。

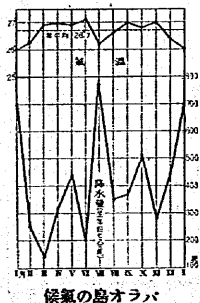
Mariana Caroline Marshall

この群島はグアム島^{Guam}の外はもとドイツ領であつたが、世界戰役中我が國が之を占領した關係で、戰後國際聯盟から委任統治を受け、我が領土の一部として、南洋廳を置き、その下に六支廳を設けて統治する。

* コロル島に於つて、長官がある(六頁挿圖)。

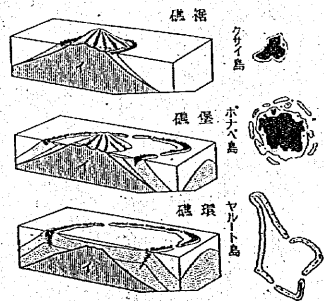
面積二、四九方軒

人口



太平洋諸島の氣候

マリヤナ群島はほぼ南北に列り、少しく東方に張出してゐる火山列島で、中には活火山もあるが、珊瑚礁はただ、珊瑚礁としてあるだけである。カロリン群島は其の南方に散在し、主な島は火山島であるが大分水蝕をうけ、珊瑚礁は珊瑚礁や堡礁になつてゐる。只ヤップ島だけは古い水成岩から出来てゐて、珊瑚礁に圍まれてゐる。マーシャル群島は二列の珊瑚礁の列島で、環礁も少くない。

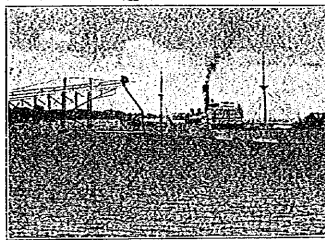


全部熱帯にあるから熱帯性氣候であるが、海洋性氣候であるため、一年中の温度は變化少く、且雨量は多いが、空はよく晴れ、海風は常に吹いて不健康地ではない。産業の主なるものは農業では甘蔗、ココナツが其の重要物産である。その他果實、蔬菜、タピオカ等を産する。

南洋群島

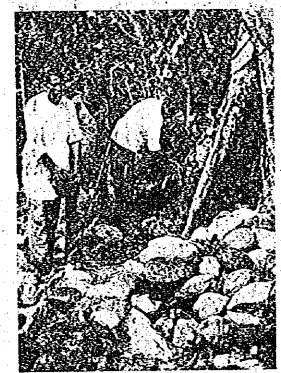
* サイパン・パラ
オ・アンガウル・
トラック・ヤル
ートが開港され
てゐる。

み込 積の 鐵 橋

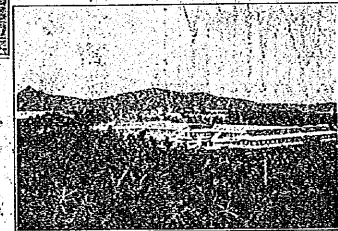


島 ルウガンア

造 製 の ラブコ

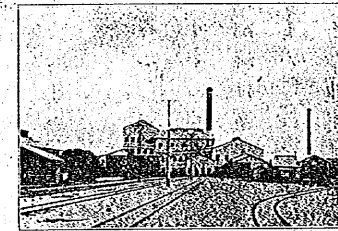


出取てつ割を賃のシャとし熟はラブコ
かラブコたれさ出輪。るあで肉果たし
れさ造製が油シャの用業工・用食はら
賃のシャで産業のシャが人土は國。る
るあでることゐてつ割を



るあに島ルーロコの中島諸オラバ

場 工 糖 製



のもるあに島ンアニテで場工の社會發興洋南

六
水産業は盛で將
來益有望である
。産には砂糖等が
ある。貿易は主
に内地との間に
行はれてゐるが
その額は少い。
横濱との間に
は定期航路が開
かれ海底電信と
無線電信によつ
て内外に通信を
なす。

▲面積 一萬八千
方軒
人口 四一萬

面積 一萬七千方
軒
人口 三八萬
在留邦人 一五萬

土人は約五萬、ミクロネシア人で、文化の程度は低い。内地人は約五萬、主に官職や實業に従事してゐる。

- 問 一、南洋群島と日本内地との關係を調べよ。
二、南洋群島の氣候が住民産業に及ぼす影響を考へよ。

二、アメリカ合衆國領

米領の諸島は北太平洋の北東部を占めるポリネシアの布哇諸島（Midway, Wake, Samoa）と南太平洋の英領中にあるグアム島（Guam）である。その中最も重要な島はハワイ諸島で、東は本國に、西はミッドウェイ（Midway）とグアムを連ねて、フリピンに及び、北太平洋を横斷するアメリカ勢力の通路をなす。
布哇諸島（布哇、北回、歸線から南東に並列する大小の火山島から成り、熱帶性氣候で、地味肥え、

人 婦 の アモサ



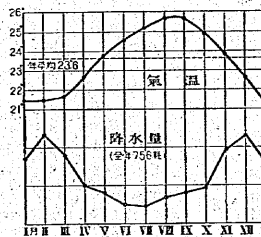
るれら見がどな扇團・リ飾の胸・首・頭

人口

面積 五二萬方

人口 一五〇萬

ホノルルの氣候



ホノルル街頭の掲示



イリよ上。るあてい書で語國ヶ五
-那支・ルガトルボ・イワハ・スリギ
ベルタワシハノコと字漢)語本日
(ナカふいとズラカ

女少本日イワハ



はに時のどな祭がるあて装洋は日平
。示を替國

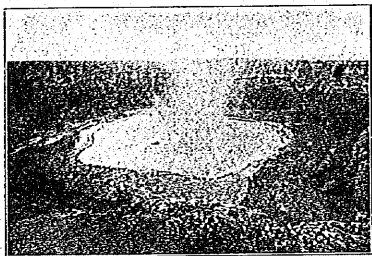
第二篇 大洋洲 南緯地方

砂糖・パイナップル・鳳梨等の産に富み、主人は住民の約一五%に過ぎないが、本邦人は總人口の約四割を占め、多くは甘蔗の栽培に従事する。首府ホノルル(人口一四萬)は北太平洋交通上の要路を占める。附近のパールハーバー(真珠灣)は米國海軍の根據地である。
Pearl Harbour
問題 布哇と日本布哇とアメリカ合衆國との關係を調べよ。

三、英領佛領蘭領

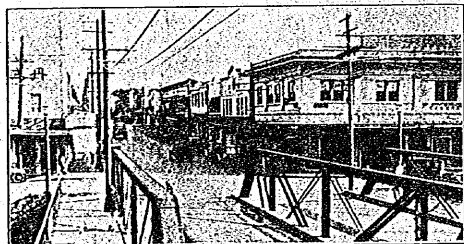
イギリス領の諸島はオーストラリア

キラウエア火山



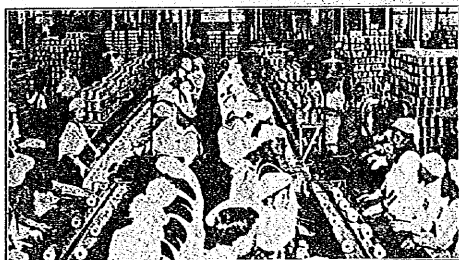
ハワイ島の南東部にある活火山で、高さ一二三〇米、高さの割合に占める面積は大きい。山の直徑五杯の火口には常に灼熱の熔岩をたたへてゐる。

ホノルルの日本人街



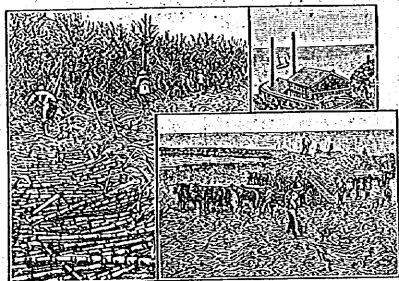
割合に低い家で、ここには各種の商店がある。

パイナップル
罐詰工場の内部



皮をむき芯を抜かれた生果が、切斷されるところ。次に煮て罐詰となる。女工中には日本人もある。

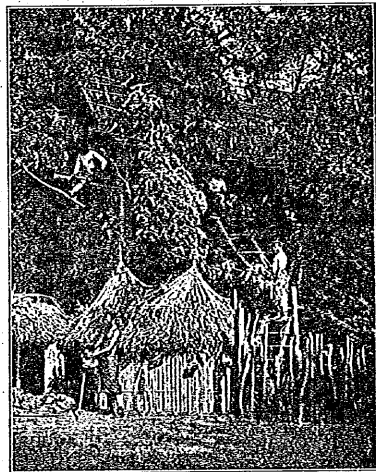
ハワイの甘蔗



左上図は甘蔗畑、右下図は甘蔗を刈とつてゐるところ、之を右上図の工場に汽車で運んで砂糖にする。

の北東部主に南太平洋の南西部を占める。その中バブア島（ニューギニア島）の東半が最大で、その北半はニューブリテン諸島及びソロモン諸島の一部と共に元ドイツ領であつたのをオーストラリアが委任統治してゐる。バブア島は世界第二の大島（面積七十七萬平方千米）で、高峻な山脈が島の中央を貫き、森林深く茂り、兇暴の土人住み、内地の探検はまだ充分でない。その他の諸島の大なるものは火山島で、コブラ果、實砂糖等を産する。

家の上樹



は表、でのもるれら見に々島の近附や島アバ
に降昇。るれに家の上樹は夜み住に家の上地
るひ川を子梯の製木は又竹は

又オーストリア島とナウル島（太平洋のドレイク領で今は英本國）からは燐礦を出す。フィジー諸島中のスバは良港である。

フランス領はニューカレドニア（メラネシア）とポリネシア南部に屬する南太

* 面積 三萬平方
人口 九萬

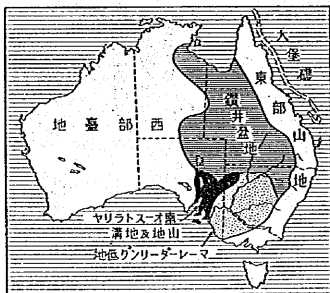
平洋中の諸小島である。ニューカレドニアからはニッケルを産し、我が國人の茲に勞働するものがある。
オランダ領はバブア島の西半を占め、行政上、蘭領東印度の一部をなしてゐる。

第三章 オーストラリア及びニュージーランド

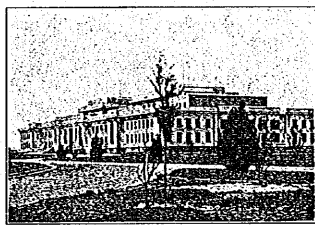
一、オーストラリア（濠太刺利）

位置・面積・政治 此の大陸はほぼ本邦の南に位し、南回歸線はその中央を通る。各大陸中最小で、面積は我が國の約十一倍である。

全土英國の自治植民地で、タスマニア島と共に六州二地方が聯邦を組織し、英國王の任命する總督の下



面積七十七萬平方
地形區



室事議會議邦聯のラベンカ府首

に自治を行ふ。

地形氣候 地形は單

調で東部山地中部低

地・鑽井盆地・マレー

・スーリン・グ低地南オ

ーストラリア山地及

地溝の三區西部臺

地の三帯に分れる。

東岸にはオースト

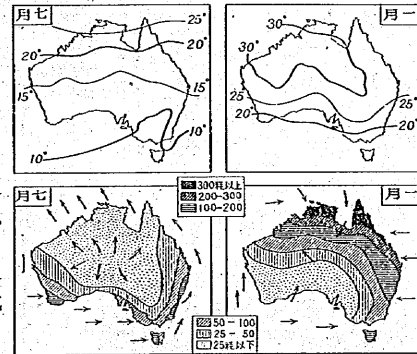
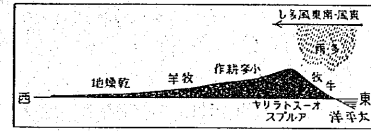
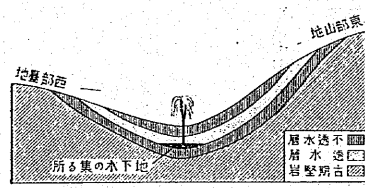
ラリアアルプス山脈連り、その東側は雨量が多い。又此の山脈に

發源するマレー・ダーリング河は唯一の大河で、流域に沃野があ

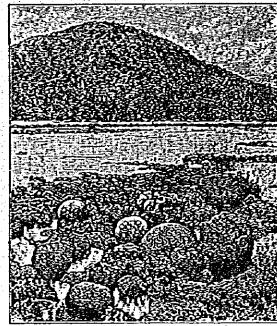
る。中部以西は雨が少く、多くは沙漠草原をなすから、農牧の大

めには鑽井が必要となる。氣温は一般に南するに従ひ次第に低

く四季全く我が國と相反する。

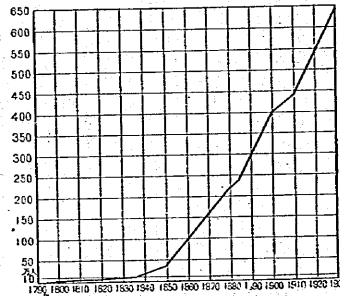


(下)量水降・(上)温氣の(月七)冬と(月一)夏
量水降はで冬と夏てつよに化變の(印矢)向風
。るむてつなに対反體大が



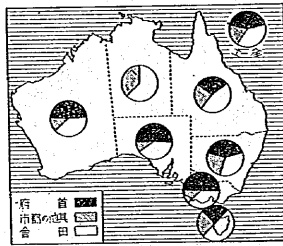
大壩 世界最長の壩
東岸に沿つて築成し其の長さ約二〇〇〇軒
に及ぶ。圖は本陸と保護の一部を示す。

加増人口の洲豪

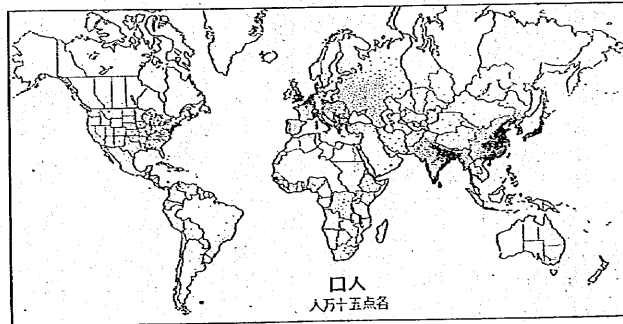


るまじは仕移の人英らか米紀世八十第

合割の口人のと舎田と市都



よ見をるす中集の口人に市都



口人
人万十五点名

海岸は著
しい出入な
く、珊瑚の大
堡礁がある。
生物 この
大陸は古く

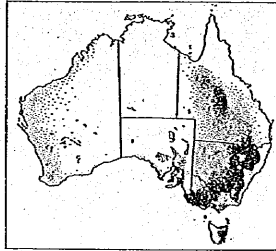
位地的界世の其と毛羊・羊の洲濠

シドニー港にある
もの。商人はこゝ
に入つて價をきめ
る。



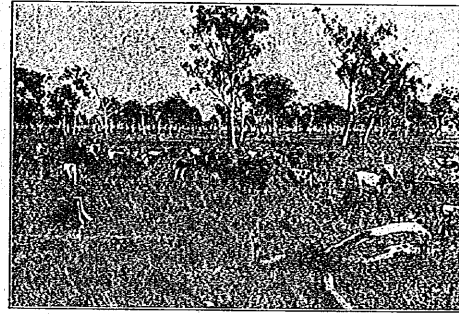
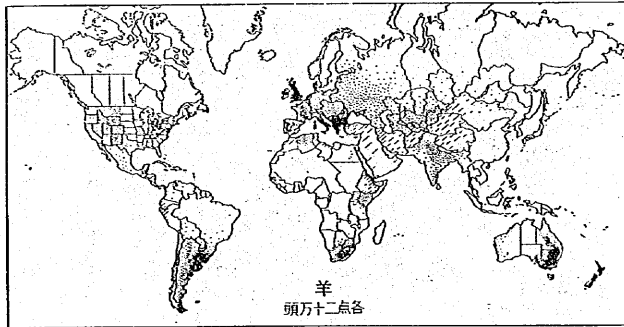
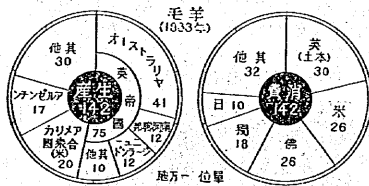
羊毛の倉庫

(頭萬一點一) 布分の羊

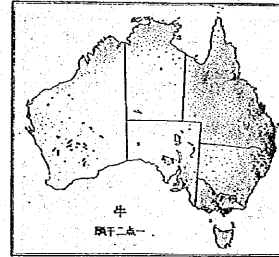


兩年はのれは何く多の羊で洲濠
均平年、耗〇〇五至乃耗〇五二景
。るあで方地いし涼りよ度五二温氣

費消と產生の毛羊



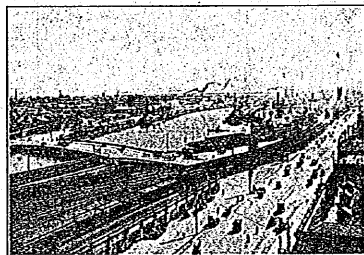
地草るあ樹リカーユの州ドンラスンイク 牛牧



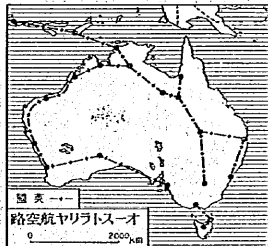
産業 南東部は産業發達し、人口が多い。牧畜は甚だ盛で、羊毛・バター・肉類・皮革等の產出が多い。農產物には小麦・燕麥・玉蜀黍・甘蔗等の產多く、東部山地及び西部には金、其の他石炭・銅・銀・錫・鉛等を出す。貿易は主に本國との間に行はれ、畜產

人口 六六八萬

他の大陸と離れてゐたから珍しい生物多く、植物にはユーカリ樹動物にはカンガルー等がある。牛羊及び小麦等は歐洲から移したものであるが今は此の大陸の富源となつてゐる。



メルボルン河をへだてて西方に市街を
望む。人口九十九萬。

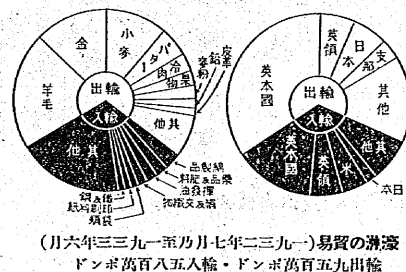


メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。
メルボルン河をへだてて西方に市街を望む。人口九十九萬。



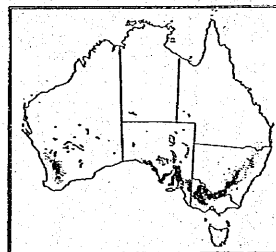
ジャクソン港に臨む良港で軍港人口入
第一の都会。深一萬四。深一萬四。深一萬四。
多い港の状況を示す。

南東部に最も發達
交通都市 鐵道は
輸入する。
各種製造品等を
輸出する。
農産物を輸出

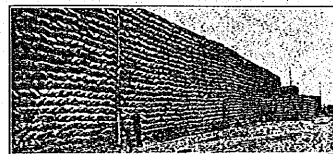


我が國に羊毛・小麦等を送り、我が國から絹布・綿布等を送るが、著しい貿易である。

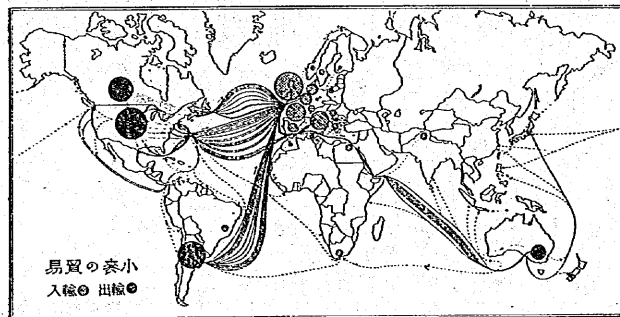
小麥の分布(一十二千一カ一)



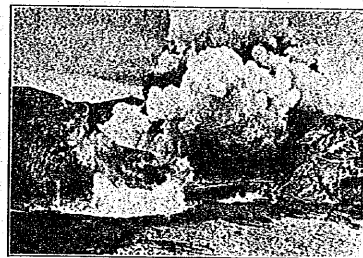
小麥の輸出



アデーラ港に集つた小麥の袋



同 温 泉 (北島)



面積 二七萬方
人口 一五五萬

にホバート人口の良港がある。

Mount

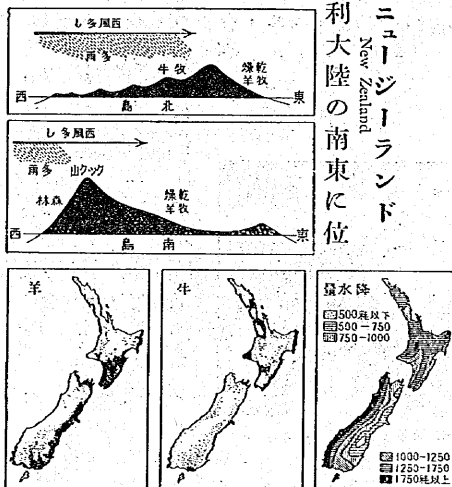
- 問題
- 一、オーストラリア大陸の自然地形氣候と人文との關係をしらべよ。
 - 二、オーストラリア大陸の主な港について調べよ。
 - 三、英國の植民地としての濠洲の價值如何。
 - 四、濠洲と日本との關係を述べよ。

二、ニュージールランド

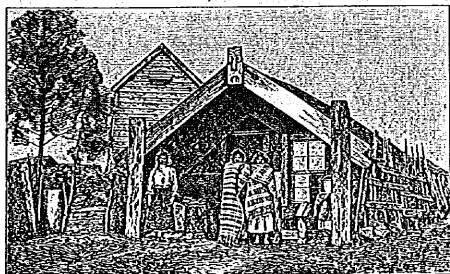
濠太刺利大陸の南東に位

し南北二

島に分れ、形長靴に似てゐる。南島には脊梁山脈高く連り、北島は火山温泉に富む。氣候溫和で西風卓越するため西斜面に雨量が多い。産業は濠洲の

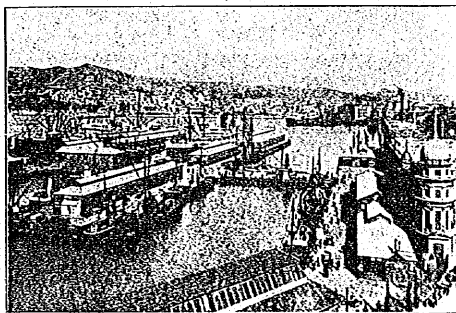


族 リ オ マ



過に萬七數の其は今がるあで民住原のドンラージ・ユニ・マは國。るあが習奇す施に等顔・頭をミズレイ。いなぎの主戸は形の顔の上屋の家住。るあで居住のそと人リオ。るあで彫木の形の顔

ント ン リ ヌ ウ

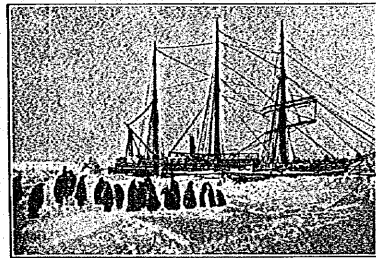


。萬五一十人。港商で府首。む臨に峽海クックいよの色景

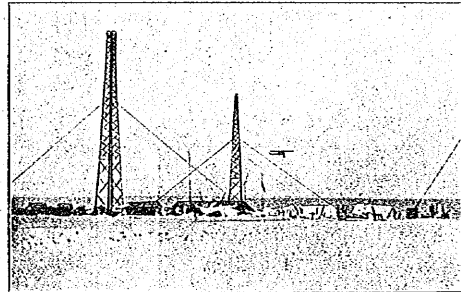
縮圖で農業牧畜業鑛業が盛である。主な輸出品は羊毛・凍肉・バター・チーズ・皮革等主な輸入品は各種の製品で、大部分英本國との取引である。オークランド・二西口は第一の貿易港である。

この島も英國の自治植民地で、總督をウェリントンに置く。住民は

ンギンベと號スウガ船探のツイド



カリメアルッリ



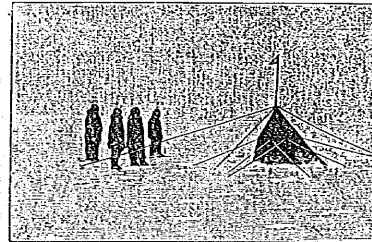
回一第に年〇三至乃年八二九一はドーバのカリメア
し行飛に極南はに月一十年九二九一。しなを 探検
れは行に年五三至乃年三三九一は 探検回二第又。た
。るあで況状のカリメアルッリ地標根 探検は同。た

英人最も多く、土人の数は少い

第四章 南極地方

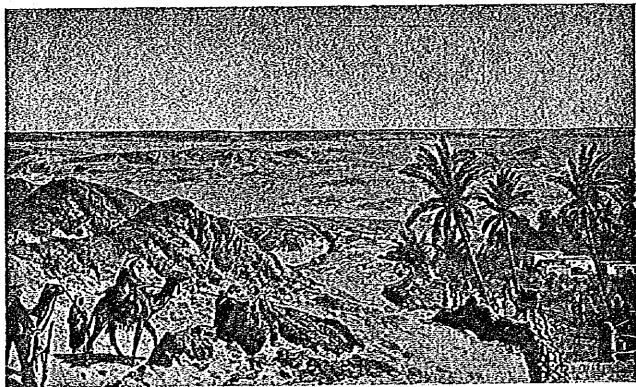
南極附近の地方で、屢、探検が行はれたが、ノルウェー人アムンゼンとイギリス人スコットとは一九一一年相次いで其の極に達した。又、一九二九年アメリカ人バードは飛行機を用ひて南極に達した。かくて此の地方は年中氷雪に被はれた無住の大陸、所謂南極洲があつて概ね高原状をなし、所々に山脈のあることが、ほとんど明かとなつた。概ね寒氣烈しく、動物には鯨、海豹、ペンギン等がある。

着到極南の其とンゼンムア



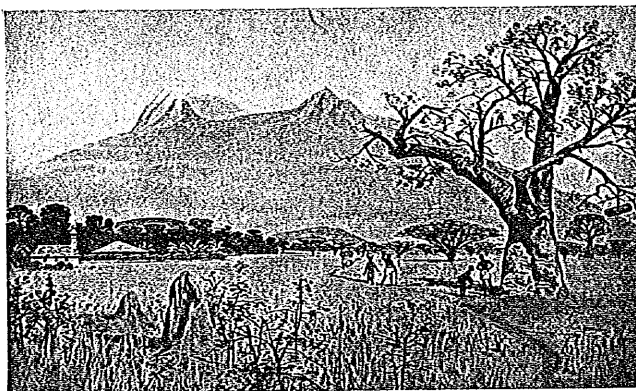
べてつなに氷水にきとい若。るあで人の一エウルノはンゼンムア
米北はに年五〇九一。がたつあもとこたつ從に 探検極南の一ギル
年一一九一。せ馳を名てし過通を路航西北。謂所。る廻を端北の
。たし着到てめ始に極南はに

漠沙ラハサ



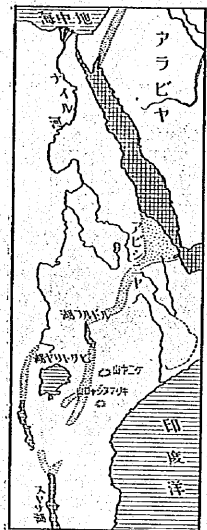
六約積面のそるゐて田が石岩々所で地砂れ散るゐて領佛分部大は漠沙ラハサ
ナでスシアオは方右の岡。萬〇五二約民住るゐて小楕りよ陸大歐・軒方萬八・
る米が商隊もら方左るゐてん体が商隊りあが家の人士に中のシヤメツ

ロヤジスマリキ



米二は頂るゐて點高最のカリファで山火消の米〇一〇六さ高はロヤジスマリキ
(地草)ブツスの初の季雨は景前。く嶺を雲に常はに頂。つもを口火もれ何れ分には
す吊に枝で木のプバオバは本大の方右るえ見もナナバで家の師教宣は方左で
るえ見もとな人士ぶ運を物で頭るゐて掛仕るとを蜂蜜の人士

帶溝地部東カリファ



位置面積 阿非利加洲は東半球の南西部に位し地中海・紅海及び蘇
士地・峽を以てユーラシア大陸に接する。面積は六大洲中第二位
ある。
地形 高原・大陸で海岸に至つて
急斜する。東部にはキリマヌジャ

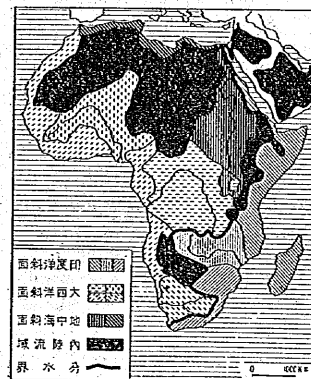
第一章 總説

第二篇 阿非利加洲

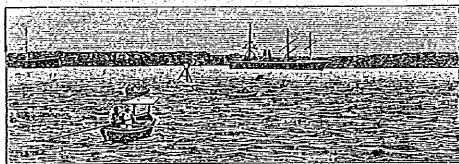
第二篇 阿非利加洲

二

系水のカリファ

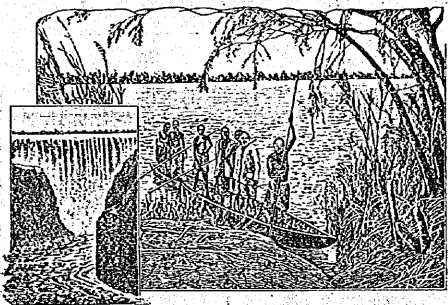


湖ヤリトクビ



抜海の面湖、軒方千九萬六積面で湖大の一第カリファ
で道鐵から岸湖又、で利便は通安の上湖、米四三一一
。るす絡連に洋度印

湖ヤリトクビと流上河ジベンザ



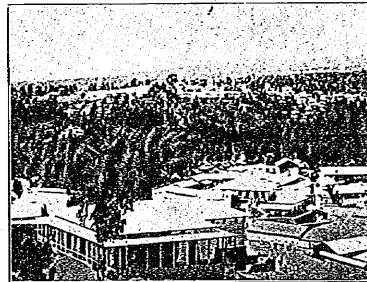
注に映海クッピンザモ、てめ集を水の部東南カリファ
高、るあが流ヤリトクビに流中、軒〇六六二さ長、
。米〇〇七一幅、米〇二一さ

* 長さ四二〇〇軒
▲ 長さ四一六〇軒

ロ等の火山噴出し、又ビクトリヤ湖等數多の湖が南北に連つてゐる。
この部分を東部地溝帯と名づける。諸大河多くは此の附近に發し、
ナイル河は地中海に、コンゴ河は大西洋に、ザンベジ河は印度洋に注
ぎ、ニジェール河はギネヤ灣に注ぐ。是等の河流は高原から海岸に出よ
うとするときに急流瀑布をなすもの多く、水運を妨
げることが少くない。海岸は出入に乏しく、島嶼も
亦少く、只大きな島にはマダガスカル島があるばかりである。

氣候生物 赤道が本洲の中央を横ぎるから、大部分は熱帶性氣候で、且大部分

アヂスアベバ



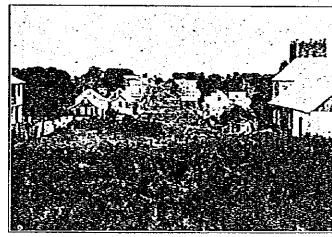
エチオピアの首府、海拔二四二四米の高原上にあつて、人口約七萬、佛領ソマリランドのデブチ港から鐵道が通じてゐる。

人婦の族ツンバ



様有ぶ運を等ナナバで原高カリファ東

ヤビロンモ



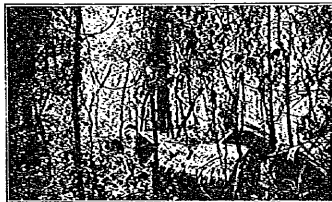
家の風歐で府首のヤリベリ園和共人黒
。(つに目が立本る繁と)

ンメッシュ



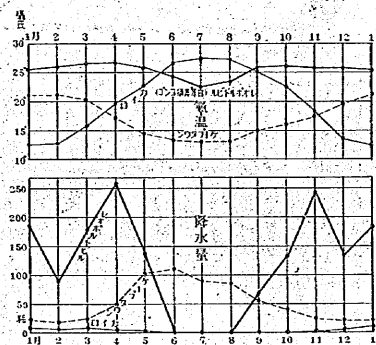
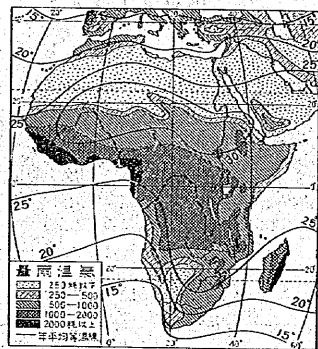
人びつむ住に漠沙リハラカのカリファ南

家のログネの中林生原



林帶熱のカリファ西の雨多熱炎

気温及び雨量降水量の分布と比較

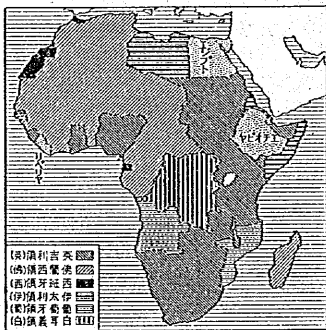


漠をなしてゐる。但、高地と南北兩端とは氣候稍溫和である。

動物も氣候の關係上、巨大なもの、猛惡なもの多く、獅子、象、犀、河馬、ジ
ラフ、駝鳥、鰐等は、その最も著しいものである。

政治住民 本洲の地中海沿岸地方は太古より文化開けたが、サハラ
沙漠以南は久しく地理不明で暗黒大陸の稱があつた。然るに凡そ
五百年前から葡萄牙人がその西海岸を探検し、遂に喜望峯を廻つて

政治區分、佛領・英領が最大で面積は本
洲の約三分の一づつに當る。其の他ベル
ギー(比)、イタリヤ(伊)、ポルトガル(葡)、
イスパニヤ(西)領がある。



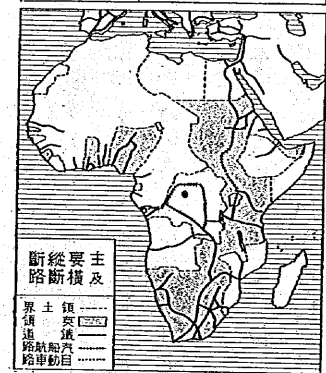
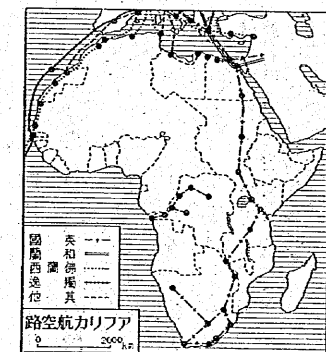
印度に達してから、沿岸地方は大に歐羅巴人の注意をひくこととな
つた。其の後リビングストン・スタンレー等多くの探検家によつて、
内部の地理次第に明かとなり、歐洲諸國は争つて本洲を分割したか
ら、現今獨立國としてはリベリヤ、エチオピア、エジプトの如き小弱國
があるばかりである。

本洲の人口は凡そ一億四千萬、其の密度は亞細亞洲
の五分の一に過ぎない。歐羅巴人種は南北兩部に多
く、南部には基督教、北部には回教が行はれてゐる。サ
ハラ沙漠以南にはニグロ・パンツ等の阿弗利加人種が
多い。

産業交通 本洲の大部分は地形氣候等の關係から未
だ開發が進まない。しかし南北兩端は相當に開け、南
端の南アフリカ聯邦には農牧よく行はれ、又金、金剛石
等の産に富み、北部のエジプトとアルゼリヤとは農

産が多い。中部からは銅・ココア・椰子・ゴム・象牙等の産があるだけである。

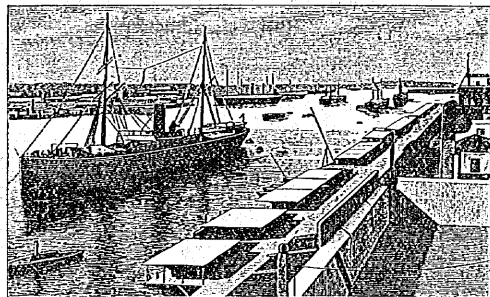
本洲の地形は交通を妨げることが少くない。沙漠地方は主に駝駝で交通し、河の急流部は鐵道を設けて其の缺を補つた所がある。鐵道は開發に伴ひ海岸から内陸に進み、東西の横斷線は通じ、縦貫線も南北兩方面から次第に延長し、一部自動車及び河運の連絡によつて漸く通じ、航空路も開けて來た。海岸には良港が少いが、ケープタウンとスエズ運河とは世界交通上最も重要である。



・ブークは鐵道鐵の斷線北南カリフア
ウタブークは南、ればよと線ロイカン
中。たび延に第次らからロイカは北
リよに船汽・車汽を領ーギルべはで部
連てつよに車動自・船汽・車汽を領英
び及線路連車船斷横西東。るす格
るゐてじ通が線道鐵

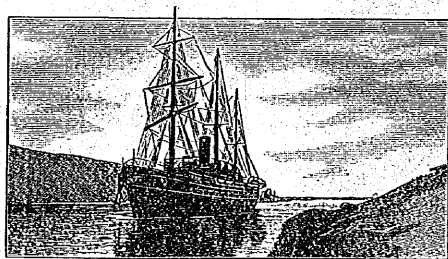
ウンとスエズ運河とは世界交通上最も重要である。我が歐洲航路の汽船は

港ドイサトーボ

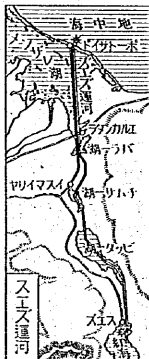


スエズ蘇士運河

スエズ運河は世界の海洋交通上、パナマと並ぶ二大運河の一である。フランス人レセブが二億圓の財と十年の日子とを費して一八六九年明治二年に完成したもので、歐亞交通上の近道をなし、アフリカ廻航に比べて約六千四百軒の航路を短縮することとなつた。運河は大、小四湖を利用し、南スエズ港入口四萬と北ポートサイド港入口一〇萬との間に、全長一六八軒中湖面約四〇軒、幅僅に八〇乃至一二〇米、深さ一〇五米、この間を汽船は徐行するから通過に十數時間を要する。一ケ年の通航船舶約五千三百艘三千萬噸。その中最も多いのは英五割、獨一割、南伊佛ノルウエー日本の船舶である。運河は會社が經營して通行料を徴收する。



スエズ運河通航中の汽船



面積 九九萬方呎
人口 一四八一萬

我が國へも綿を送り、我が國からは綿織物・メリヤス・絹織物等を送る。

第二篇 阿弗利加洲

スエズボートサイドに寄港し南米航路の汽船はモンバサ・ザンジバル・マレンソマルケス・グーバン・ボートエリザベス・ケープタウンに寄港する。

第二章 各說

一、獨立國 埃及 本洲の北東部を
占める。ナイル河谷及び三角洲は
地味肥え灌漑の便よく文化夙に開
け、農牧は古くから行はれ、縮小麥煙
草等の産が多い。首府カイロ附近
は古代文化の遺跡に富みアレクサ
ンドリヤ 五七萬口 は第一の良港である。
我が歐洲航路の汽船はスエズ・ポー



子女のトブジエ



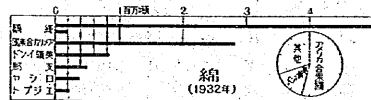
年。軒〇六七五さ長で流長の一第洲本 河ルイナ
す残を土沃に流下して水智でま頃月九らか月六々
が業農から代古てし川利を地のそに期水減 ちか
人)ロイカてて階を河ルイナは國。るれは行くよ
。るあでることむ望を(萬六〇一〇口

緯の分布（一點一キロ）

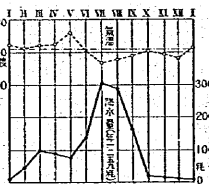


エジプトでは綿は何故右のやうな分布をなすかを考へよ。

トサイドに寄港する。この國は立憲王國で英國との關係が深い。

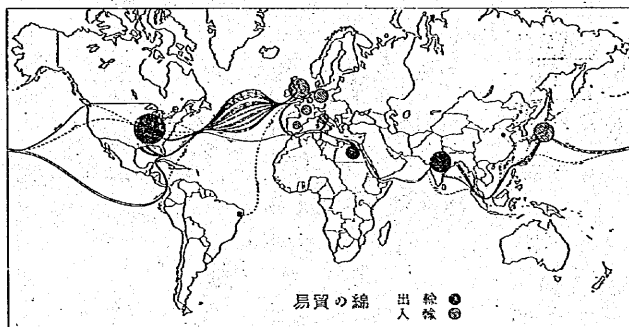


面積 八〇萬方呎
人口 一一五〇萬



候氣のバベアスデア

エチオピア Kilipia ニヤビン 英
 佛伊領に圍まれた内陸
 海を^た持^ぬの立憲王國である
 地溝帶は國の中央に通
 ずるが概して高原より



よべ調を位地的界世の糸トブジェ 題問

成り、夏の雨季には豪雨が多い。住民は農牧を業とし勇敢である。

首府をアヂスアベバといふ。

面積 一〇〇萬方
人口 二〇〇萬

リベリヤ
Liberia
Adas Abban

アメリカに奴隷となつてゐた黒人が解放された後、米人の助けによつて建てた共和國で、首府をモンロビヤといふ。この國の大部分は高原で原生林におほはれ、大西洋岸の低地には農業が行はれてゐる。

二、英領

面積 九八九萬方
人口 五八〇〇萬

主要部は本洲の東半を占め、南は南阿聯邦より北はエジプトスダンに及ぶ地域である。その中には南西アフリカ及びタンガニカ等の委任統治地、元々の領を含む。

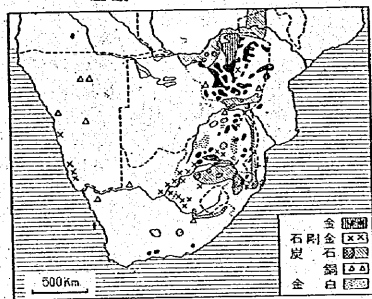
エジプトはイギリスの勢力圏であるので、この國の南北縦斷政策が實現したわけである。その他の英領は上ギネヤ地方のニ

Anglo-Egyptian Sudan
South West Africa
Tanganyika

界
ニゴアの産出
Nigeria
Gold coast
Sierra Leone

ジリヤ、黄金海岸、シエラレオネ等である。

産鐵のカリファ南



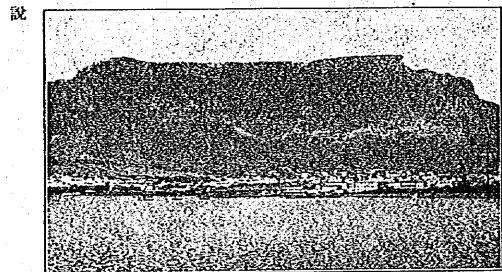
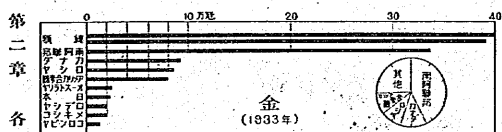
以上の中、最も重要なのは南阿聯邦である。

面積 二二二萬方
人口 八四八萬
(内白人一
九一萬)

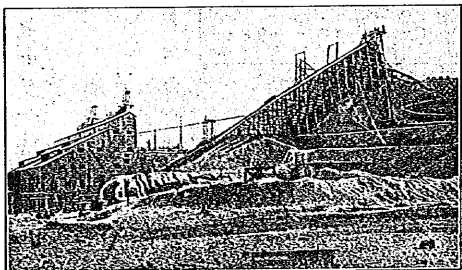
南阿聯邦 自治植民地で四州より成る。概して温帶氣候であるから、白人の移住割合に多く、小麦、玉蜀黍、羊毛、駝鳥羽毛等を産し、又金

ルグハネス、金剛石の産出が多い。喜望岬の北にあるケープタウンは、

Cape Town

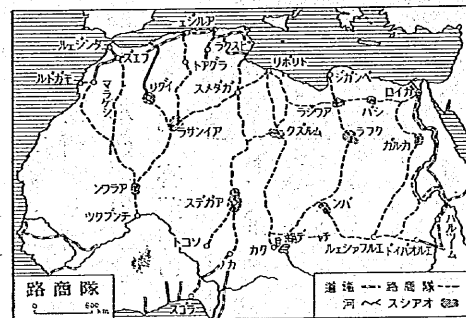


人歐白人で港良の一第部南カリファ ンウタプーゲを館事領が我で地航寄の路航岸東米南が我。萬五一餘千) 山ルプーテは國。人一二に僅人邦留在。く置るあで況狀の港ふおを(米



口人)ーリバンキの域流河ヂンレオ 取採の石剛金 げ上きまを土の下地。るあで況狀の近附(萬二人歐が石剛金。るあでのとび選を石剛金でん選に他て。るあで前年餘十五らか今はのたれらせ見發で地のこ

交通商業の中心で聯邦議會がある。プレトリヤは聯邦政府の所在地である。



港良で府首のヤリゼラ エーゼルア

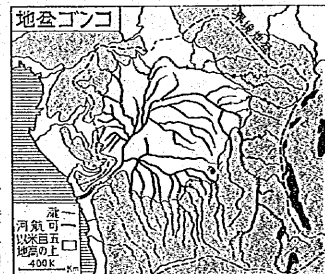
三、佛領面積一〇三八〇万平方
の広い地域とマダガスカル島等を領有するが、

沙漠草地廣く、只アトラス山脈北斜面の地中海沿岸地方のみが割合に開けて居る。

マダガスカル島は世界第四の大島で(面積六三萬平方
人口三七〇萬)土人は主にマレー族に属し農牧が行
はれてゐる。

四、白領伊領葡 領西領

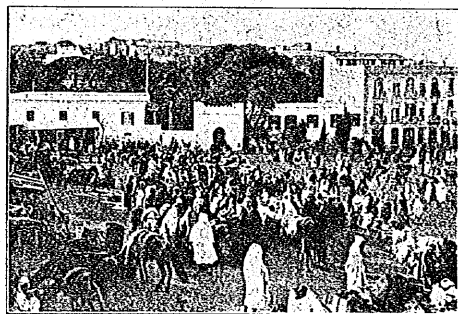
ベルギー領面積二四三萬平方
多雨地帯のコンゴ盆地を占め、南部には
銅の産多く、其の他ヤシ・コーヒー・ココア
等の農産があり、河運と鐵道によつて海
外に通ずる。



地盆ゴコン

面積二二六萬平方
人口二二二萬

イタリヤは本國對岸のリビヤ、紅海
岸のエリトレヤ、インド洋岸のソマリラ



バ・人ヤビラ徒教回るめ古を数多の口人 ルエジンター
。ることるゐてつ集に場市がどな(人コッロモ)人ルバー

ンドを領するが、何れも經濟的價值は少い。

ポルトガル領

面積二〇七萬方軒
人口七三〇萬軒

は南部のモザンビクア、アンゴラ等で、東

岸のベイラ・ロレンソマルケス及び西岸のロビト・ベンゲラの諸港か

ら鐵道は内陸に通じてゐる。

Beira, Lourenço Marques, Lobito, Benguela

イスパニヤは北西部にセウタ・リオデオロ等を領有する。面積三三萬方軒

Ceuta, Rio de Oro

人口一〇〇萬軒

タンジール(面積三七五方軒人口八萬)はモロッコに屬するが、ジブラルタル海峡に臨む

Tangier

貿易港であるから永久中立地帯になつてゐる。

問題

- 一、アフリカ洲の開發が進まない原因を調べ、その中埃及と南阿聯邦とが割合に開けた理由を考へよ。
- 二、アフリカと日本との關係如何。

第三篇 南亞米利加洲

South America

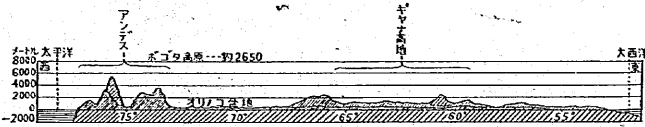
第一章 總説

位置面積

西半球の南部大半は南半球に位し、パナマ地峽を以て北亞米利加洲に連り、太平洋大西洋にはさまる。南北兩米を合せて新大陸といひ、其の面積は北亞米利加洲より少し小さい。

地形

この大陸の輪郭はほぼ三角形をなし、地形上西部山地、中部低地、東部高地の三部に分れる。西部山地には高峻なアンデス山系長く南北に連り、その中の所々に高原を挟み、火山噴出し、中にも北部のコトパクスは有名である。東部高地はブラジル高地及びギヤナ高地に分れ、何れも臺地性である。中部低地は南北

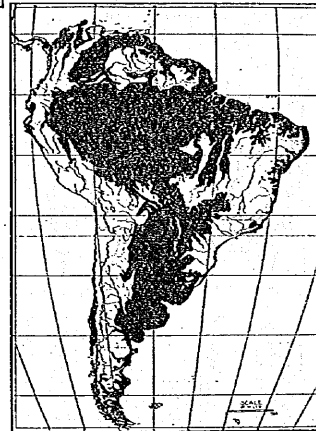


南アメリカ斷面圖(北緯四度及び五度の間に沿ふ)

*アマゾン河は南米第一の大河で長さ六二〇〇軒流域面積は我が國に十倍する。

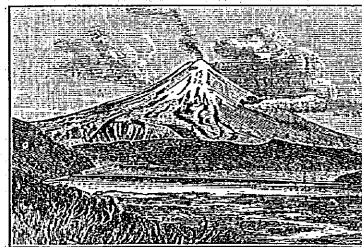
につづく廣い平野で、アマゾン河オリノコ河は相並んで東流し、ラプラタ河は南流し、共に大西洋に入る。海岸は出入に乏しく、屬島も甚だ少い。

形地の米南



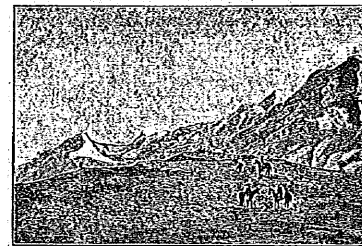
地低の下以米百三は色黒

山火シクバトコ



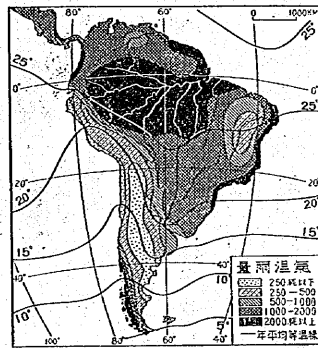
さ高で山火活たし山麓に中系山スデニア。るあで山火活の高最界世。米三四九五

部一の系山スデニア

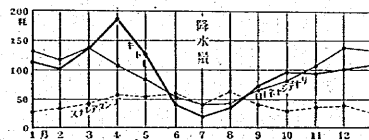
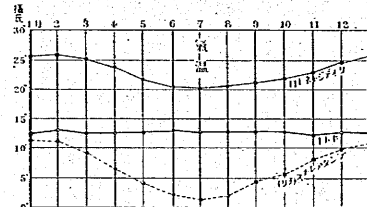


系山大る成りよ脈山行並る連に北南はほえ越を峠の系山のこ。軒〇〇二七さ長で。るひ川を南家の等マヤリはく多はきとる(米〇二〇七)山火アグカンコアは高最。るあで

氣候生物 中部以北は熱帯に位し低地は概ね酷熱で高地と南部とは溫和である。北部は貿易風が東方海上から内地に吹き込むから雨量多くアマゾン河流域の



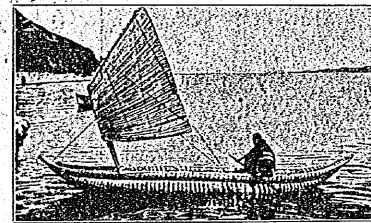
(下)較比と(上)布分の量雨及び温氣



低地はセルバ・バスといふ熱帯の大森林をなし、之に對するアンデス山系の西側は雨量が少い。南部の溫帯地方は西風が多いから却つて西海岸に雨量多く東部は乾燥してパンパスといふ草原になつてゐる。

住民政治 人口僅に八千萬人、その密度が非常に小さいから到るところ勤勉な移民を歓迎する。人種は土人も少くないが歐羅巴人の子孫もある。ブラジルにはポルトガル人、その他にはイスパニヤ人の子孫多く、又土人との雜種及び黑人部北東にが少くない。

本洲は一部が英佛蘭領である外は、十箇の共和國に分れ、西葡二國



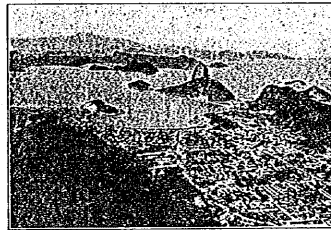
チチカカ湖上のインカ族と重船
高のルドアクエ・ヤビリボ・ールベは族カンイ
ものもきべる見、稍達發の化文は昔し住に原
滅破てつよに入侵の人ヤニバスイ。がたつあ
。米四五八三抜海は面湖カカチ。たれらせ

各名國の頭字を
とり、A B C三
國といふことが
ある。

から獨立以來未だ百餘年に過ぎず、國勢は何れも盛でない。その中アルゼンチン、ブラジル、チリの三國は國勢稍振ふ。十國中、コロンビア、ペネズエラ、ウルグアイ以外は我が條約國で、ブラジルとの關係が最も深い。産業交通 本洲は天産が非常に豊富で世界の注意をひいてゐるが人口密度が小で、資本も乏しいからまだ其の開發は充分でない。主な産業は農業と牧畜とである。熱帶の海岸平野には甘蔗綿等を産し、臺地には珈琲、ココア等の栽培が行はれる。中部以南の諸國には羊、牛、馬等の牧畜が盛である。アマゾン流域の大森林はゴム、其の他の林産を藏し、チリの北部からは硝石、銅、カリ、海沿岸地方等からは石油を出す。又ボリビヤ、其の他のアンデス山地及びブラジル高地等には銅、錫、金、銀等の鑛産が少くない。北部は陸上の交通が不便で、畜類の力をかること多く、南東部は鐵

*面積八五二萬方呎
人口四三三二萬

リオデジャネイロ

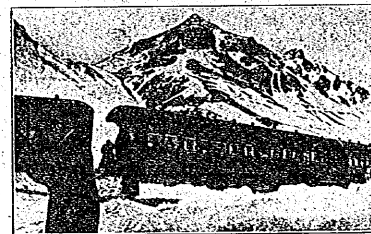


。るあに間谷の岸海で港良いよの色景
。地在所の館使大が我。萬〇五一口人

道次第に發達
し、アンデス山
系横斷鐵道も
出來た。西部
には短距離の
鐵道が多い。



道鐵斷横スデンア



最高三一八八米のところを越す

河川は水運の利多く、他大陸との間には汽船の往來次第に盛となつた。我が南米航路の船舶は、一は本洲西岸に至り、一は東岸の諸港に達する。航空路も次第に開けて來た。

第二章 各 說

一、^ア伯刺西爾^{ブラジルの} 本洲の東半を占め、人口も本洲の約半分を

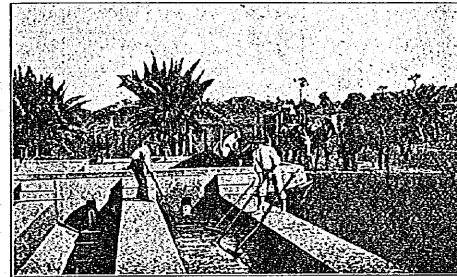
もち、その輪郭は南米大陸に似てゐる。赤道直下のアマゾン河流域には熱帯性の森林密生し、ゴム木材等を産するが、住民は少い。臺地南東部の波狀地には珈琲の栽培盛に行はれ、其の産出世界第一であ

コーヒー園



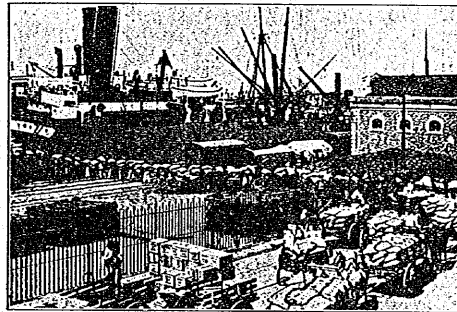
。るあが家農く近に谷れらくつに面斜いよのけは水

コーヒーの水洗



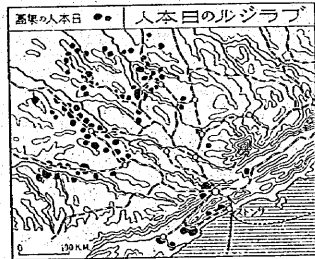
。すか乾らかてし洗水てめ集を實果たつとみ摘

コーヒーの積出し(サントス港)

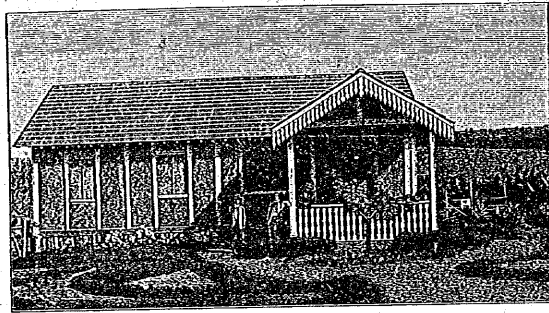


。るえ見がのぶ運に船で上頭を袋のーヒーコ

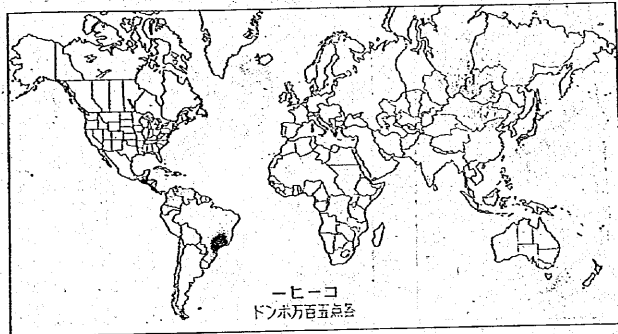
日本移民は大別して労働移民・併地移民・獨立移民(自作)とする。サントスから上陸して高原上のサンパウロに向ひ、更に奥地に入つて働き遂に自作農となる。



本邦獨立農業者の住宅



移が我はルジラブ。い多も最がのもふ従に培養の珈琲。萬七一約人邦留在。況狀活生の民移たし立獨は岡。るゐてし限制は今がたし迎歡を民



ーヒーコ
ドンボ万百五點る

る。サン
パウロ
S. Paulo
五〇を其の
第二章 各 説

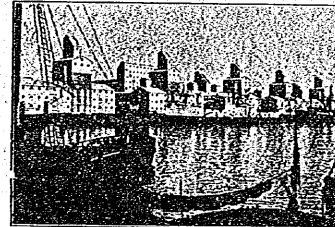
イモの一種

第三篇 南亞米利加洲

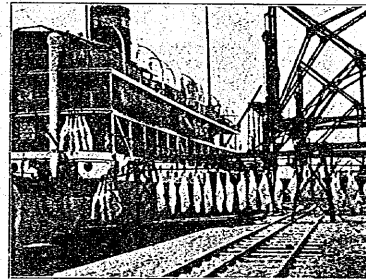
中心地、サントス港を其の門戸とする。其の他玉蜀黍砂糖・マンデオカ・米・マテ・綿・煙草・果實・皮革等の産がある。首府リオデジャネーロは良港で、歐米諸國及び我が國と航路が通じてゐる。人口稀少であるが

ラブラタ河口に位し、市街華麗、南米のバリの稱がある。人口二三萬。我が公使館・領事館があり、南米東岸航路の終點に當る。國は埠頭にならざる穀物倉庫を示す。

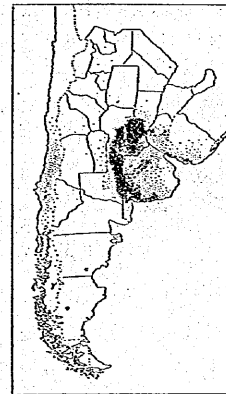
港 スレイアスノエブ



凍肉の輸出
牛や羊の肉は凍結とする外、凍（冷）肉としても輸出する。

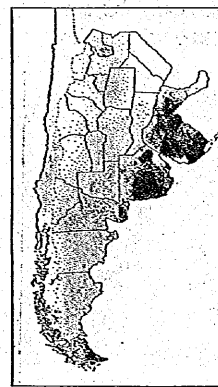


布分の麥小



一カ一五點一

布分の羊



一頭萬一點一

面積二八〇萬方呎
人口一〇六萬

面積七四萬方呎
人口四二九萬

天産は豊富であるから歐洲諸國人の來住するもの多く、我が國人も珈琲栽培等に從事するものが次第に増加する。

二、南東部諸國 パラグワイ 面積四二萬方呎 人口八七萬 ウルグワイ 面積一九萬方呎 人口一九九萬 には

牧畜が行はれる。亞爾然丁は我が國の對點に當る。ラブラタ河

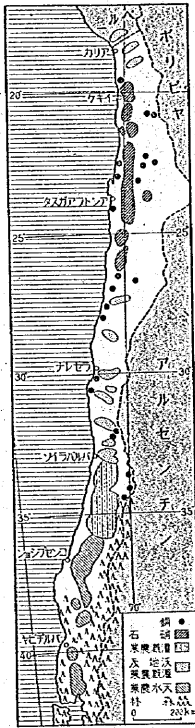
流域には農産多く草原には牧畜盛に行はれ小麥羊毛肉類皮革は主

な輸出品である。貿易高及び鐵道の發達本洲第一の都會で、市街壯麗の港市

である。人口が少いから歐洲からの移民が多い。

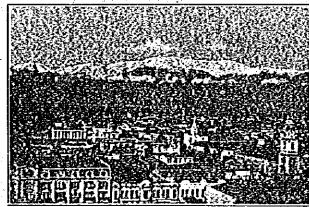
三、西部諸國 智利 緯度三十八度に互る細長い國で熱帯から寒

帯までの氣候をもつ。



帶地濟經のりチ

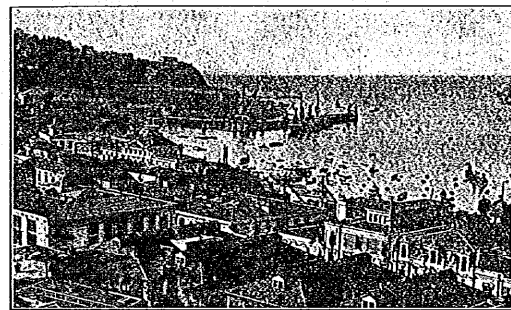
北部の寡雨地は硝石銅等を産し、礦業地帶中部は氣溫雨量農業に適し（農業地帶）南部の多雨地



。萬〇七口人。ゆ見スデニアに(東)方後



び運に場工てつ採を石硝たし積堆に地雨寡
入袋。しか乾てい除を物純不し洗水てい碎
。る來く多もへ國が我。るす出輸てしに

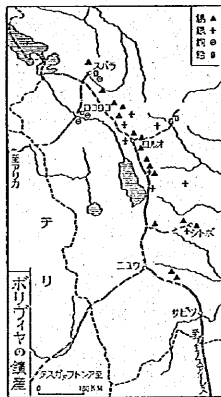


。る當に點終の路航岸西米南が我。萬九一一口人。ソイラバルバ

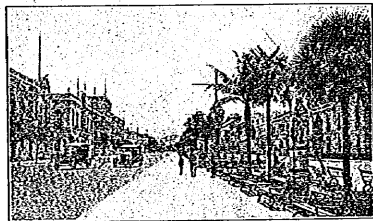
面積一三三萬方軒
人口三〇八萬

は森林地
帶をなす。首府をサンチャゴといふ。
其の北西のバルパライソは此の國第一
の良港である。

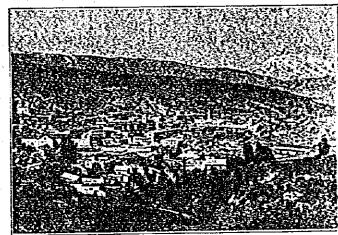
ボリビヤ
西部山地は銀・銅・錫等に富み、又コカを産する。内陸國
に交通不便であるが、鐵道によつて東西兩岸に通ずる。首府をラバ



*
面積一三八萬方軒
人口六一五萬
在留邦人二萬



あが館事領・館使公が我。萬八二口人 マリ
いしは美。るあで城國應政の内市は國。る
。よ見をと木並のシャと町

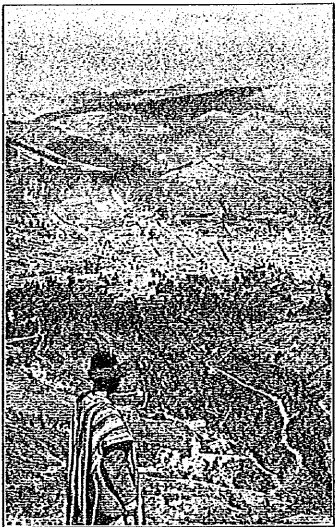


を地盆原高の内系山スデニア スバラ
。萬五一一口人。るめ占

産がある。首府を里馬といひ其の門戸が
カリヤオ港七口である。

エクアドル
面積四五萬方軒
人口二六〇萬
赤道直下に位
する。ココアの産多く又バナマ帽の産が
ある。首府をキトといふ。

四、北部諸國
コロンビヤ
面積一八八萬九方軒
人口一八八萬九方軒



キトー ほぼ赤道直下にあるが、二八五〇米の地にあるから氣候常に溫和である。人口一・一萬。もとはインカ族の町であつたが、今はイスパニヤ人の町である。グワヤキル（人口一・三萬）を海への門戸とする。住民の風俗にも注意せよ。

題 問

- 一、ABC三國の優劣如何。
- 二、南米と日本の關係を調べよ。
- 三、南米の富源を調べ其の將來の發展策について考へよ。

本洲の北西隅にあつて、珈琲等の熱帶農産がある。首府ボゴタ^{Bogota}人口二六萬口は高原に位し氣候溫和である。

ベネズエラ^{Venezuela}面積一〇二萬方浬 人口三二六萬方浬 オリノコ河流域の平野が主要地で、農牧が行はれる。又石油の産出は世界第二である。首府をカラカス^{Caracas}一四萬口と云ふ。

ギヤナ^{Guiana} 英・蘭・佛三國に分屬する。海岸の低地には甘蔗を産し、南部の高地は森林に被はれてゐる。

第四篇 北亞米利加洲 北極地方

North America

第一章 序 説

北アメリカ洲は南アメリカ洲の北につゞく、ほぼ三角形の大陸で、熱溫寒の三帶にまたがり、面積上世界第三の大陸である。地形は南アメリカと同じく、西部山地中部低地東部高地の三帶に分れる。アメリカ人種の原住地であるが、今から四百餘年前からその南部にはラテン族が植民してメキシコ中央アメリカ諸國を建て、又中央部の最もよい所には主にチットン族が植民してアメリカ合衆國英領カナダをつくつた。

第二章 墨西哥 中央亞米利加 西印度諸島

Mexico

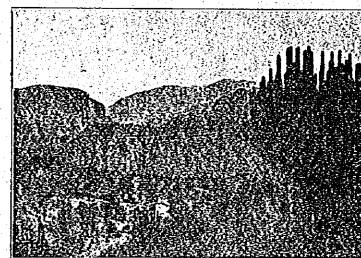
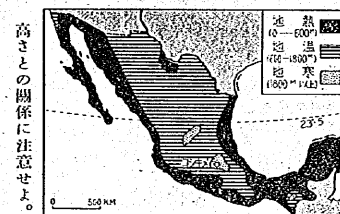
Central America

West Indies

面積一九七萬方浬
人口一六五萬
在留邦人五千人

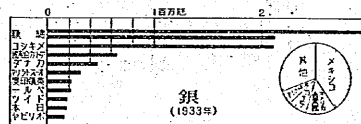
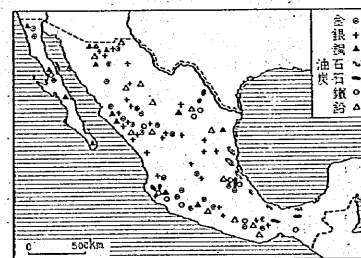
墨西哥 亞米利加合衆國の南に位し、面積我が國に約三倍する。地

原 高 コ シ キ ム



るず生が等閑舌龍・ンテボサるす適に候氣燥乾
るなと地耕てつよに澆灌は谷峽む刻を原高

産鑄のコシキメ



形概ね高原を成し、火山が多い。海岸の低地は濕熱であるが、内部の高地は氣候溫和で雨量は少いが、農牧が行はれてゐる。鑛産には銀、銅、石油等がある。住民は主にインディアン、スペイン人及び其の雜種である。共和國で内争が絶えない。首府を墨西哥城といふ。

中央亞米利加 南北兩亞米利加洲を連ねる細長い地方で、面積我が國より稍小である。國土人種共に墨西哥に似てゐる。濕熱の低地

である。

メキシコの都市分布

Legend:

- 10万人以上
- 5万～10万人
- 1万～5万人
- 5千～1万人
- 500人

にはバナナ・マホガニー等を産し温暖な高原には珈琲等の栽培が行はれる。域内にはグアテマラ

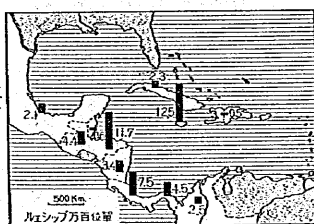
人口二・五萬	ホンデュラス	面積一・二萬方	サルバドル	面積一・三萬方	
ニカラガ	面積一・七萬方	コスタリカ	面積六萬方	パナマ	面積八萬七千方
グアテマラ	面積一・七五萬方	オーストラリア	面積五萬方	パナマ	面積八萬七千方

も國勢が振はない。バナマ運河は亞米利加合衆國の經營で、スエズ運河と相ならんで世界の大交通路

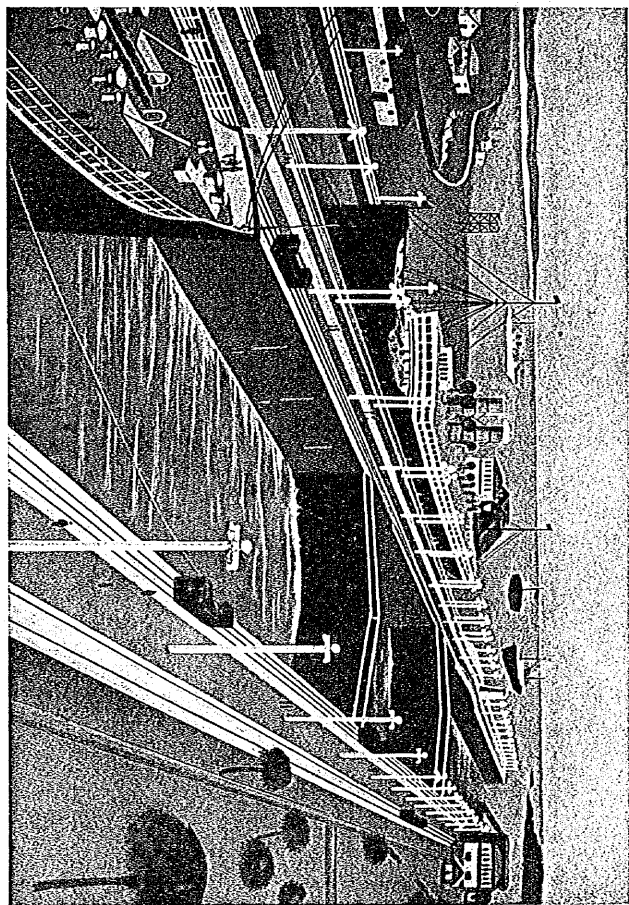
である。

中米諸國のバナナ輸出

西印度諸島 墨西哥灣口から南東に連る大アンチル列島小アンチル列島は山がちで火山多く、バハマ群島には、珊瑚礁が發達してゐる。氣候炎熱多雨で農産が多い。諸島の中キユバ面積一萬五千一人口一萬は最大の共和國である。土地よく開け砂糖、煙草の産多く、ハバナ港人口五十四萬はこの國の首

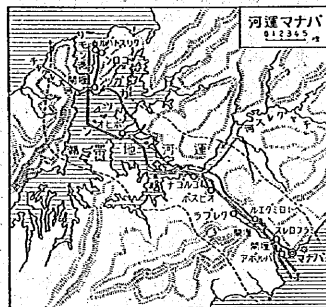
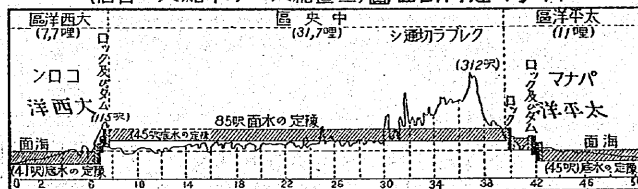


ふ運に洲歐や國案合カリメアに主



と見をのく行てわかつて軍艦が船はるす通道、す赤を記取の門閘

(倍百の尺縮平水は尺縮直垂) 圖面斷河運マナパ



第四編 北亞米利加洲 北極地方

パナマ運河は南太平洋岸のバルボア港と北大西洋岸のクリストバル港との間約九三軒の間を開鑿し、閘門式によつて船を通ずる五三、閘門式とは水面の高さの異なる場所に船を通ずるとき、雨水面間に閘門（Lock）を設け、閘門を開閉することによつて船を次第に進行せしめるのである。上圖で見るやうに、海面と水面とは八五呎約二六米の差があるから、その両端に閘門とダム（Dam）堰（これでは水量を調節する）とが設けてある。切割中の主要部はクレブラの切通しである。兩閘門間にはチャグレス川地圖参照の水を湛へた。運河の兩側各八軒の地帯はアメリカ合衆國がパナマ共和國から租借したのである。

九億五千萬圓の工費と約十年の日子を費し、一九一四年に開通した。通過時間約七時間、一年の通過船數約六千隻、米約四割、英船二割最も多く、ノルウェードイツ日本船之に次ぐ。運河の幅六七米深さ一三七米。この爲大洋方面の南北アメリカ東岸歐洲と太平洋方面の南北アメリカ西岸極東亞洲との間の航路が短縮せられ、世界の交通商業上に大變化を來した。

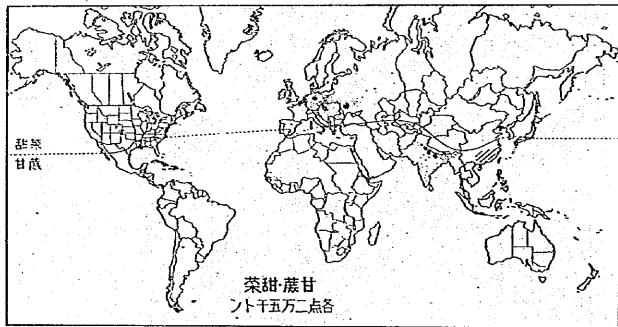


つ張をトンテ。ろことるあてふ植の苗 培養草煙のバユキ
。るえ見も備設す出りくつを葉いからはや。リ遮を光日て

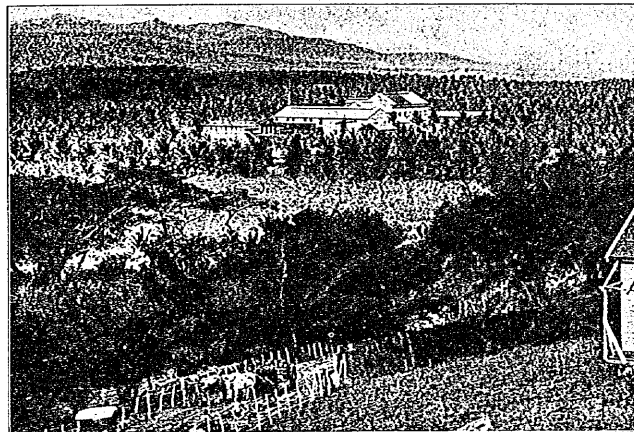
題 問

- 一、メキシコの氣候植物人口密度の垂直的變化を調べよ。
- 二、パナマ運河とスエズ運河とを比べよ。

府である。
ハイチ島はハイチ面積二五萬方軒・
ドミニカ面積一五萬方軒・人口一五萬軒・の二共和
國から成り、其の他の諸島はイギリス・フランス・
アメリカ合衆國・オランダの諸國に
分屬する。



(カイマヤジ) 場工糖製と畑ナナバ



庭家一の人士コシキメ



。人士たれさ仕職ば半。ろことるす理料をナナバが婦主

第三章
アメリカ合衆國
United States of America (U.S.A.)

而積七八四萬方料

※ 長さ六五三〇軒

位置・面積 北米大陸中部の最も良い部分を占める大國で、面積はほぼ此の大陸の三分の一に當つてゐる。

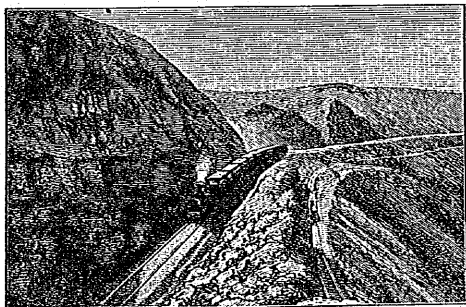
地形・氣候 地形上三部に分れる。西部はコルヂレラ山系の幅最も廣い所で、ロッキー山脈とカスケード山脈・シエラネバダ山脈との間の高原は、雨量少く、所々荒地をなし、中にコロラド峽谷や大鹹湖がある。西海岸には海岸山脈の内側にピューゼトサウンド、カリフルニア等の細長い陷落地があり、氣候は溫和で雨量が多い。中部は五大湖及びミシシッピ河の大平野で、氣溫・雨量は北西から東南に進むに従つて増大するから、北西部はプレイリーと稱する草原になつてゐる。東部はアパラチャ山脈と其の東方の細長い海岸平野とで、北東部海岸は寒流の影響を受け、氣候稍寒冷である。



(ふ沿に度〇四約緯北) 圖面斷のカリネア北

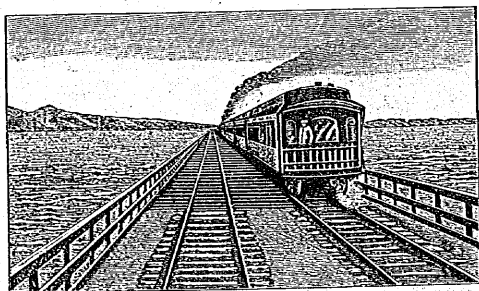


レトニヤ火山(四三九四米)



道 鐵 斷 横 脈 山 - キ ッ ロ

ロッキートは北アメリカ西部の一大褶曲山脈で、最高はアラスカのマツキンレー山（六二四〇〇米）である。合衆國の本土では四千米以上の高山が少くない。この山脈には火山脈が通じてゐる。上図はその一例である。左図は山脈の低部を大陸横斷鐵道が通つてゐるところ。



大
鼓
湖

大鹹湖の水は出口がないので鹽分が濃い。圖は湖とそ
の上を横ざる大陸横斷鐵道
とを示したものである。

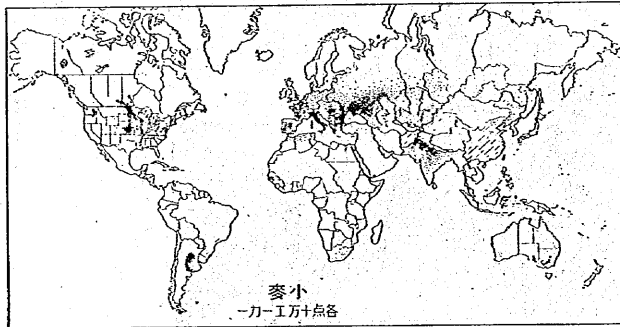
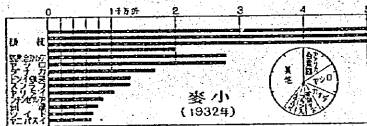
合割の口人別業職



口人業林農に共と口人業工
よせ意注にとこき多の

位地的界世の麥小カリメア

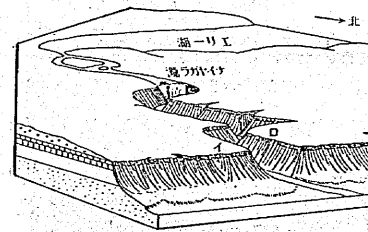
地産生麥小るけ於に因衆合
質の麥小又よべ調もを城
照参頁六一はていつに易



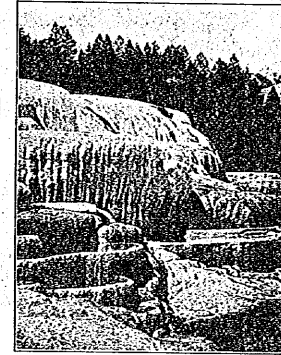
産業 國土廣く氣候が良いから産業の盛なことは世界第一である。小麦、燕麥、綿、玉蜀黍、煙草の農産は何れも世界第一で、西部の果實も有名である。其の農法は大規模に行はれる。

園公立國石黃

(図型模) 瀧のラガイイナ



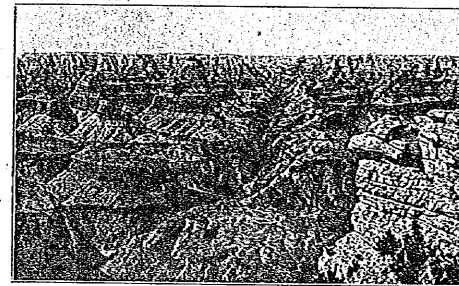
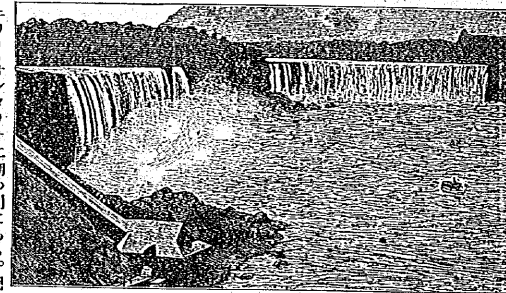
第次が瀧たつ居てつかかに岸のロイとも
。たつな位置の今てし退後に



どりと色る出れ流らか泉温歇間
。るえ見が丘段の物瀧沈泉温のり

瀧のラガイイナ

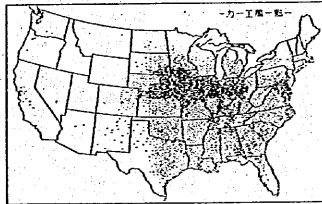
エリー・オンタリオ二湖の間にある。國の中央に見える山半島によつて、左方のアメリカ瀧(幅三〇〇米、高五〇米)と右方馬蹄形の瀧(幅八〇〇米、高四八米)とに分れる。水力は發電させて(同の左方)諸種の工業等に利用する。



コロラド峡谷

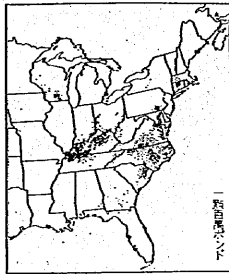
カリフォルニア瀧に注ぐコロラド河は有名な大峡谷をつくる。絶壁の最も著しいところは千米以上にも及んでゐるが、河幅數米にすぎないところがある。岩層の水平なを見よ。

布分の蚕蜀王

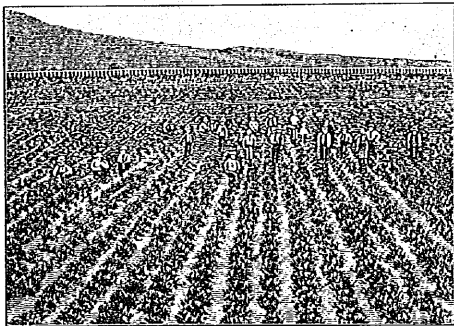


は制四約の産生。るあで産原のカリメアは蚕蜀王牛は分五割一約。に驥と馬は制二約。に豚で場農。るれき費消で場農はく多も餘殘。るなと料飼の

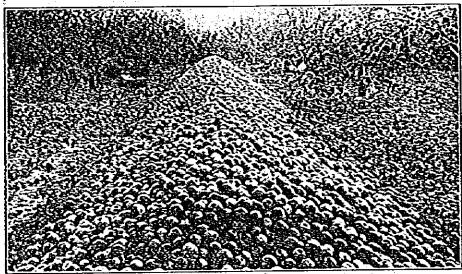
布分の草煙



煙草のヤニルオフリカ



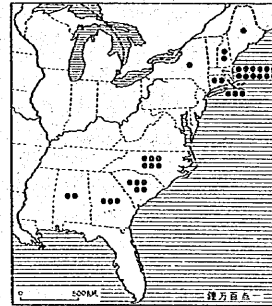
果の收の



日本人の合衆国に在留するものは西部地方の諸州殊にカリフォルニア州に最も多い。その大多數は農業その他の労働に従事する。勤勉で安値な労働は白人労働者の忌む所となり、種々の理由の下に日本人を排斥する。岡は日本人の農業経営の一例である。

カリフォルニアは果實に富む。この岡は同州のもの。其の他サンキスト(オレンジ)種子なし葡萄(乾葡萄にする)、メロン(西瓜等種々産出する。

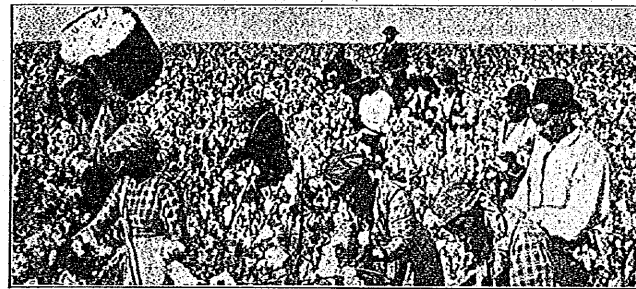
数鍾の績紡絲綿



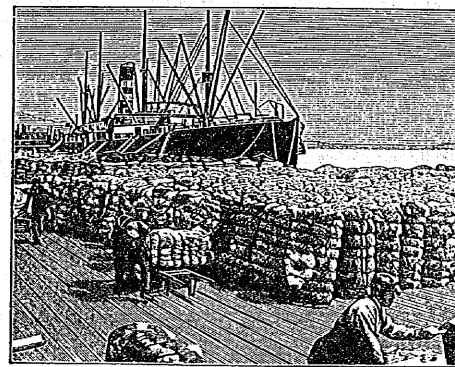
布分の綿



(一カーエ千一點一)
つに位地的界世の綿米
よ見を頁一三はてい



よ見をるす事従に働勞が人黒の數多

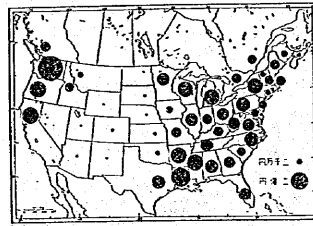


ミシシッピ河口に近いニューオリヤン
ス(人口四六萬)埠頭の光景である。我
が國に運ぶものも少くない。

綿の積出し

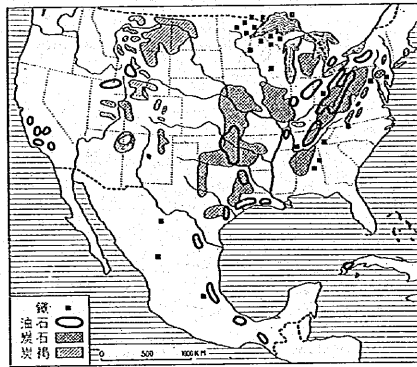


カリフォルニアの巨樹



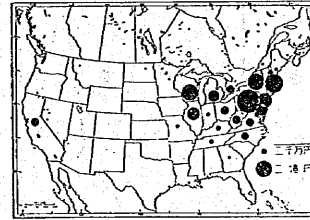
木材の生産

布分の油・炭・石・鉄

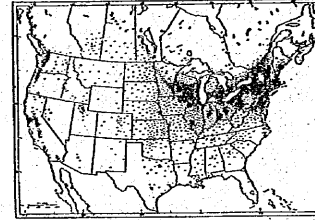


プレーリー地方を始め各地に豚¹⁶¹、牛¹⁵⁷、馬¹⁵、羊¹⁵の飼養が盛に行はれる。西部北東部の林産水産も著しい。石炭⁶⁴、鉄¹⁶¹、銅¹⁵⁷、石油¹⁵、鉛¹⁵、亜鉛¹⁵、銀¹⁵、燐¹⁵、硫¹⁵の産も世界第一で金⁶¹、銀⁶¹、水銀⁶¹の産も多い。それで工業も盛で製鐵機械⁶¹、紡織⁶¹、紙製⁶¹、革等⁶¹の大工場多く、製粉⁶¹、製肉⁶¹等の食料品の加工も各地に盛である。従つて貿易額も英本國について世界第二である。

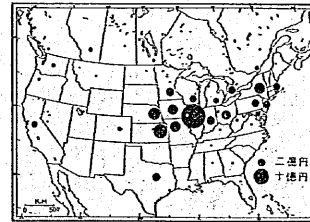
布分の草製



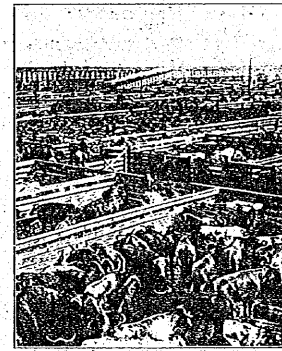
(同頁十八點一)布分の業猪



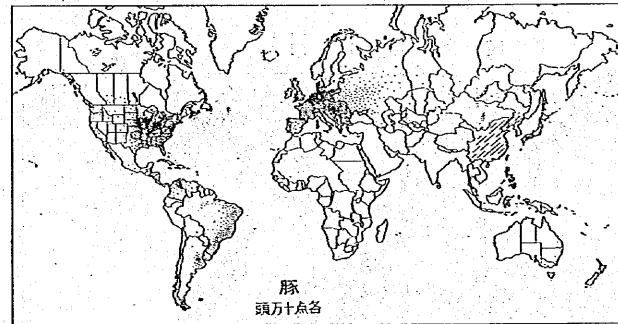
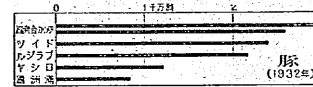
布分の肉製



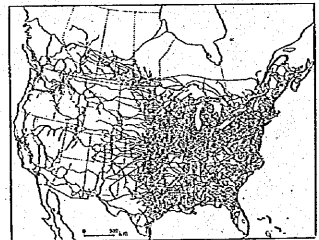
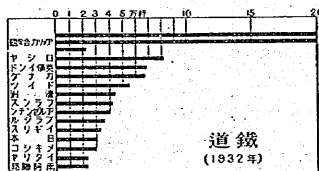
場畜屋のゴカシ



較比額産と布分の豚



豚 頭十名



アメリカ合衆国とカナダの鐵道網

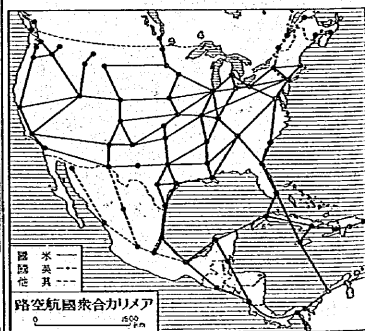
交通 交通の發達も著しく、鐵道は世界總延長の凡そ三割を占め、數條の幹線は、太平大西兩洋を結び更に其の汽船航路に連絡する。湖河運河の水利も亦多く、商船の噸數は世界第二である。航空の發達も近時著しい。

政治 この國は今

から凡そ百六十年前につくられた共和國で、その初は東岸の十三

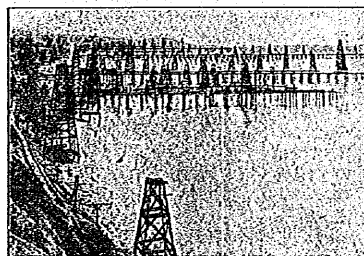


飛行機の食事

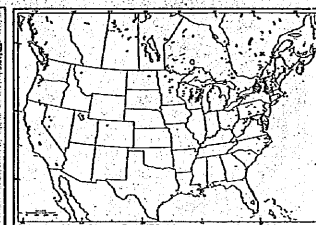


アメリカ合衆国航空路網

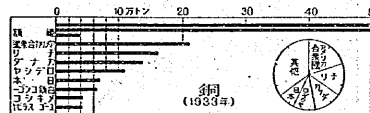
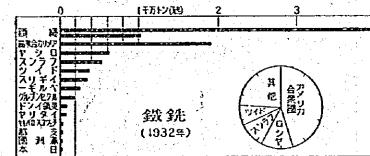
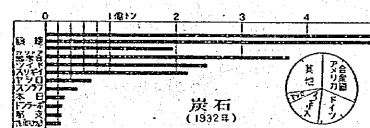
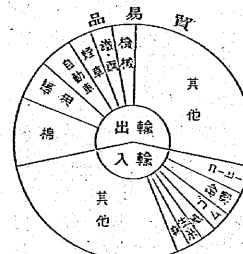
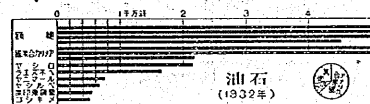
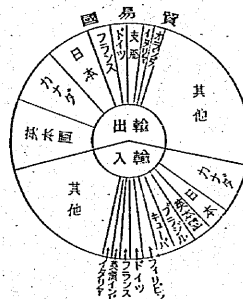
石油の岸海スルゼンサロ



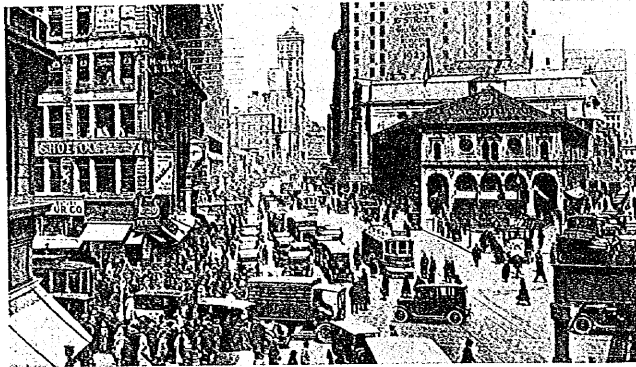
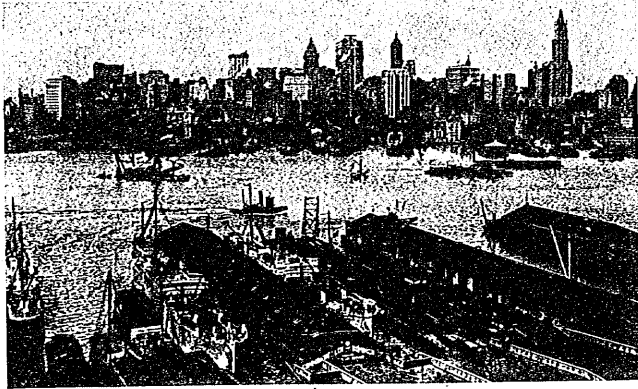
布分の場エブルバ



(年四三九一) 貿易
ルドル二出輸
ルドル一入輸

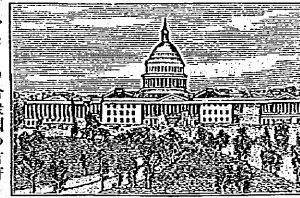


育 紐



摩と壁岸船繋。況狀の岸河ソドハは國上。萬三九六口人。
。示を分部なか賑も最の中市は國下。よ見をと聞天

アメリカ合衆國の首府
で人口四九萬。圖は國
會議事堂を示す。



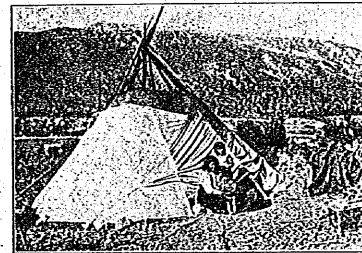
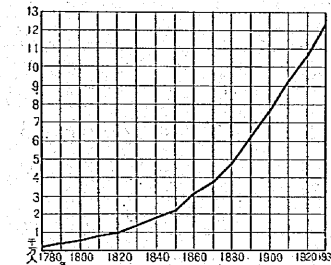
ワシントン(華盛頓)

第四篇 北亞米利加洲 北極地方

州であつたが後次第に西方に廣がり、今は四十八州・二區(首府ワシ
ンビヤ區、コロ・二地方アラスカ)となり、フィリピン等を領有する。大統領
は一國を代表し、又行政を統べ、四年毎に改選せられる。議會は
二院から成り、上院議員は各州から、下院議員は一般人民から選
ばれる。富力の強大は國勢發展の基礎をなし、世界に於て重要
な地位を占めてゐる。

住民 人口一

アメリカ合衆國の人口増加



アメリカインディアン

そは今。がたつあで數多はともで民住原のカリメア
總し住に々所の地山部西はで國衆合。じ減に大數の
てけ受を確保の府政。いなぎ過に人萬三十三に倍數
。子と母とトンテの其は圖。るすを活生な的始原

日本人の在留するもの約十五萬、西部諸地方に最も多い。しかし今はその移住が禁止された。

住民の大部分は英人其の他歐洲人の子孫で、アフリカから輸入した黒人の子孫約人口のは南東部地方に多い。土人はその數少い。國民多くは新敎を奉じ、自由平等正義を尙び、獨立進取の氣象に富む。教育は男女共に進歩し、女子も家庭外の各種の業務に従ふ。

東部地方は人口最も密で大都市が多い。紐育は倫敦と並び稱せられる大都會で、又大貿易港である。ボストンNew Yorkは商工學藝の中心、ボーツマスは日露講和條約締結の地である。フィラデルフィアBostonは工業が盛で、石油の輸出が多い。Toronto
Philadelphia

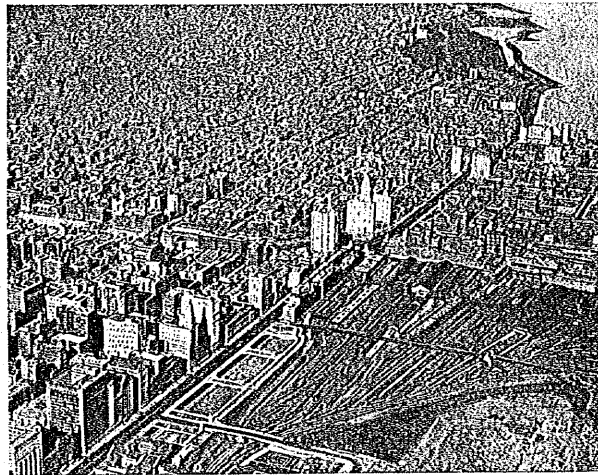
中部地方にも大都市が多い。シカゴは交通・商工業の中心で穀類
Chicago
肉類木材の大市場をなし、國內第二の大都會である。セントルイス
St. Louis
人口はミシシピ河中流の河港で商工業交通の二中心、河口に近いミ
二萬
ーオルリヤンスは南岸第一の貿易港で綿の輸出が多い。

New Orleans
 西部地方にはロサンゼルス（二四萬）サンフランシスコ（シヤトル）（二
 Los Angeles
 三七・タコマ（一萬）等の港市がある。何れも我が汽船の定期航路に當る。
 Tacoma
 第三章 アメリカ合衆國
 六九

アメリカ合衆國

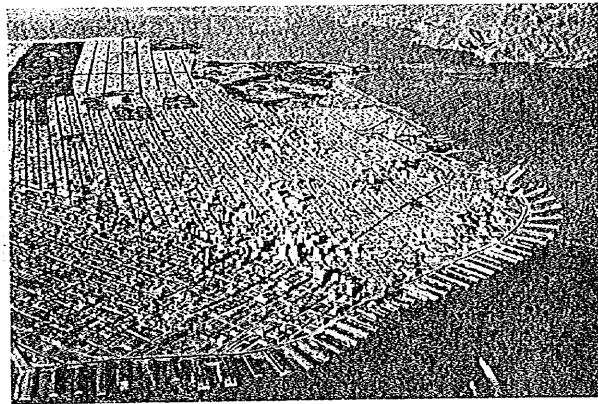
六九

ゴ カ シ

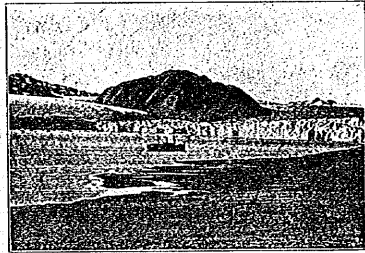


るえ見が湖ンガシミに方右の圖。萬八三三口人
るあで場車停は方の前手

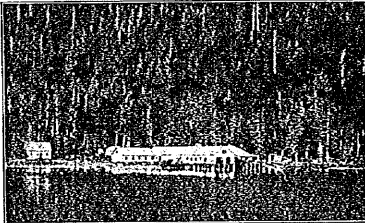
(港榮) コ ス シ ン ラ フ ン サ



總。人萬四約てへ加を近附のもるす住在の人本日。萬三六口人
。るあで部要主の街市た見らか上機行飛は圖。るあも館事領



アラスカの氷河海に流れ込む所



鮭の罐詰工場(アラスカ南端)

アラスカ^{Alaska}面積一五二萬 カナダの北西に連
る半島で、域内山地多く、氣候寒烈で、土地
はまだ開けないが、近海は鮭海獸等の産
に富み、ユーコン河の上流地方には金の
産出が少くない。アレウト列島は太平
洋横斷航空路上に當るから將來は重要
となるであらう。ダッチハーバー^{Dutch Harbour}は軍港
になつてゐる。

問 題

- 一、地形の區分に基き、アメリカ合衆國の氣候と産業との關係を調べよ。
- 二、大西洋岸湖岸、ミシシッピ河岸、西部山地、太平洋岸の主な都市及び其の分布を調べよ。
- 三、アメリカ合衆國が世界に誇るべき事項如何、其の現狀を調べ、且其の原因を考へよ。
- 四、アメリカ合衆國の對歐、對米、對東洋關係特に日本との關係を調べよ。

第四章

加奈陀 ニューファンドランド

Canada

Newfoundland

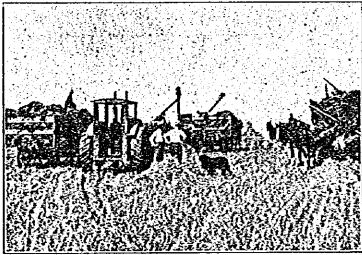
グリーンランド

Greenland

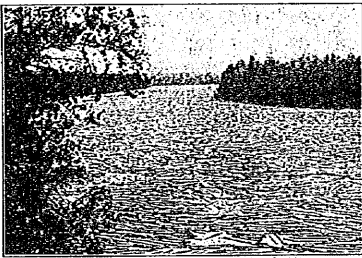
面積九五四萬方呎

加奈陀 イギリスの自治植民地で、北アメリカ洲の北部を占め、其の面積アメリカ合衆國より稍大きい。地形は略、アメリカ合衆國に似

小麦の收穫



機械と畜家の使用を見る。
木材流し(カナダ東部)



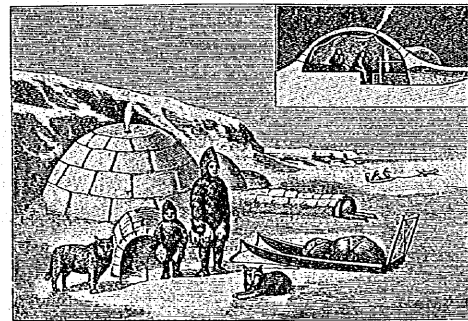
河一に木村が流れをみてる。



金の採集(ユーコン河流域)

てゐる。西部には山地高原連り、西海岸は氣候溫和で雨量が多い。中部には低い湖の多い平野があつて、氣候は内陸性で、その北部は殊に寒烈である。東部のラブラドル高原は寒流の關係で、氣溫は緯度の割合に低く、近海には氷山が浮んでゐる。

産業は氣候の制限を受け、主に南部に行はれる。そしてその種類はアメリカ合衆國に似てゐる。中部平野には農牧行はれ、小麥、小麥粉、バター、チーズ、肉類の產出が多い。南東部及び南西部は良材に富み、木材、⁶⁴パルプの產も多い。水産は豊かで、東方近海の鱈、⁶⁵鯨、⁶⁶鯊、⁶⁷鰻、⁶⁸鰈、⁶⁹鮭、⁷⁰魚はその主なものである。鑛産はニッケル、⁷¹第一世界と金とが最も著しい。



エスキモー人
カナダの極北部に約六千人居住する。
圓中間形のは氷を煉瓦狀に切つて積上げた家で、右は其の内部である。衣食道具の材料も主に海獸による。又火を多く使用する。

*貿易額我が國よりやや小さい。
我が國へは小麥・木材・パルプ・鉛・亜鉛等を送り、我が國からは陶器・茶等を送る。著しい片貿易である。
在留日本人二萬

貿易は主にアメリカ合衆國及び英本國との間に行はれ、小麥、紙、木材、ニッケル、鐵等を輸出し、石油、石炭、綿及び其の製品等を輸入する。

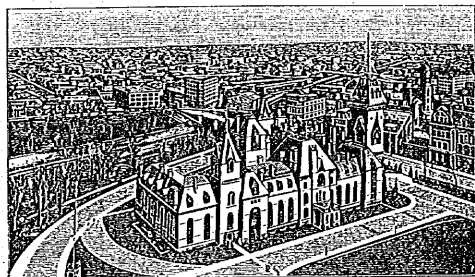
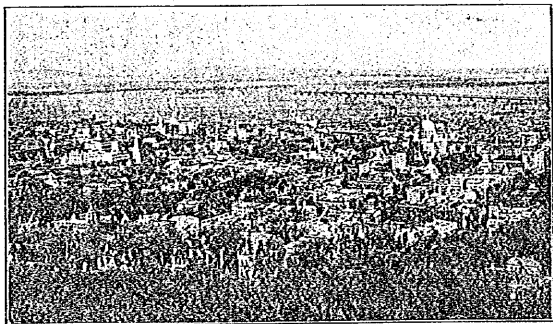
人口僅に一千萬人大部分は南部に集つてゐる。密度甚だ小であるから年々來住者が多い。約半分は英人の子孫で、南東部には佛人の子孫、⁷²人口の約二割も少ない。北部にはエスキモー族、中部にはインディアン族、⁷³十二萬があるが、何れも其の數は少い。

この國は新大陸中最も歐羅巴に近く、カナダ太平洋鐵道及び加奈陀ナショナル鐵道東西に通じ、大西洋太平洋の航路に連絡して世界交通の要路に當る。北部の諸河は氷結期が長いが、南部の河、湖、運河は水運の利多く、鐵道も亦此の地方に發達してゐる。

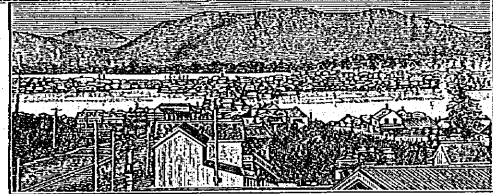
モントリオールは水陸交通の要路を占め、商工業が盛で、此の國第一の都會である。ハリファクス、⁷⁴人口六萬は東岸の不凍港で、首府オタワは木材の取引多く、トロント、⁷⁵人口六三萬は工業盛である。中部のウニペグは農產物集散の中心である。西岸のバンクーバーは良港で、東亞に對す

バンクーバー(晩香坡)

セントローレンス河の下流に臨み、人口八二萬、圖は市の全景である。



人口一三萬。園は議事堂樓上から政廳及び市街東部を望んだ所である。

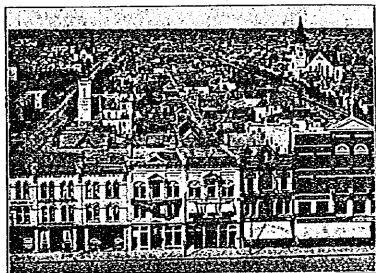


西岸第一の良港で、人口二五萬、カナダ太平洋鐵道の西端に當る。

カナダ太平洋鐵道の氷河停車場(左上)

面積	一萬方杆
人口	二九萬

面积	九萬方杆
人口	二九萬

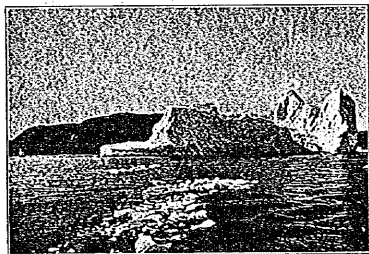


で黠交の道鐵し位に心中の地低部中のダナカ部南
。萬二二口人。るあも等場工粉製く多散集の等麥小

ウイニペグ

ランド

世界第一の大島面積二一七萬平方で、内部は高原をなし、大部分氷雪に蔽はれてゐる。南部沿岸には少數のエスキモー人が居つて、漁獵に従事し、デンマークに支配せられてゐる。***



ドン・オフ・ユニでつよに流氷ドラブラ 山氷
 ユニの盛最昇世は山氷たれさ流に沖ドンラ
 の山氷。すかやびおを路航の間パロー・ヨークー
 し積堆に近附の此とるけ溶が山氷は石堆だん運
 。るみてつなと場漁好がこそ。るくつを潮浸て

第四章
加奈陀 ニューフォンドランド グリーンランド

七五

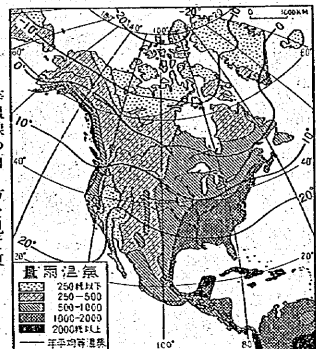
- 問 一、カナダとアメリカ合衆國との類似點を調べよ。
二、イギリスの植民地としてのカナダの價值如何。

第五章 亞米利加洲總括

地形 西部にはコルデレラ山系が南北に連る。此の山系は數條の山脈から成り、その間多くは高原をなす。東部にはラブラドル高原、アパラチヤ山脈があつて、概ね丘陵性である。中央一帯には廣大な平野があつて、五大湖等の湖沼多く、セントローレンス河、

ミシシピ河等と共に水運の利が多い。

北岸は出入に富み、島嶼も多いが、位置北方に偏するから航運の便は少い。大西洋岸は北にセントローレンス灣を初め、良灣に富み、南方にはメキシコ灣がある。その外方には西印度諸島が列つてカリブ海を抱く。太平洋岸には北にアラスカ半島、出で其の南方には峽灣・島嶼が多いが、中部以南にはカリフォルニア半島の



問題 等温線の曲り方を見て東、西兩岸の温度を比べよ。

氣候 太平洋岸の北部は暖流のため氣候温和で雨量

に富むが、高原地方には沙漠をなす所がある。大西洋岸の南半はメキシコ灣流の影響を受けて温暖多雨であるが、其の北半はラブラドル寒流のため歐羅巴洲の同緯度の地方に比べると寒冷である。内部の平野は海洋の影響が少いから雨量少く、氣温は北から南するに従つて次第に増加する。

産業 アメリカ合衆國とカナダの南部に最も盛である。農業廣く行はれ、中部以北には小麥、玉蜀黍等の産多く、南部には煙草、綿、甘蔗等の産に富む。中央の平野には牧畜盛に行はれ、西部及び北東部には良材を出し、中部以北の東西兩岸には水産が多い。コルデレラ山系は金、銀、銅、石油等の産多く、アパラチヤ山脈地方は鐵、石炭、石油等の大産地である。従つて工業は此の地方に盛に行はれ、殊にアメリカ合衆國の東部は一大工業地帯になつてゐる。

交通 中部殊にその東部は鐵道最も發達し、湖河運河等の水運も盛である。東海岸と歐洲との間の航路及び通信は世界に於て最も盛大である。コルデレラ山系は東西の交通を妨げるが、今は數條の横斷鐵道や航空路が設けられ、又パナマ運河の開鑿は太平洋、大西洋の交通を便利にした。

住民 人口約一億七千萬人、その密度は中部以東に大である。チ、ト、ンラテンに屬するヨーロッパ人種最も多く、アメリカ合衆國南部から西インド諸島に互つてはアフリカ人

種も少くない。大陸先住の土人インディアンは次第に其の数を減じた。政治、獨立國は強大な亞米利加合衆國の外の十國は何れも國勢が振はない。諸國皆共和制をとる。亞米利加合衆國と墨西哥とは我が條約國で殊にアメリカ合衆國とは其の關係が最も深い。歐洲諸國の屬地中最も主なものは英領である。英語の行はれる中部以北は文化が發達してゐるが、西班牙語の行はれる南部諸國(ラテンアメリカ)は文化の程度が遙に劣つてゐる

問題 北アメリカ洲と南アメリカ洲を比べよ。

第六章 北極地方

北極附近の地方で、古くから探検が行はれたが、一九〇九年に至つて米人ピアリーが遂にその極に達した。この地方の大部分は北極

Pearry

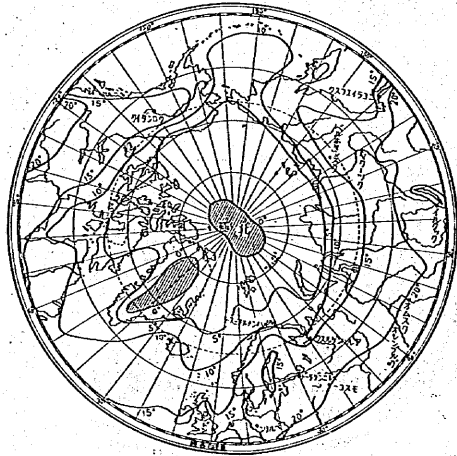
(月一) 圖緯温等の近附極北



第六章 北極地方

よべ調を地寒最の界世及び度温均平の冬方地極北てつよに圖上

(月七) 圖緯温等の近附極北

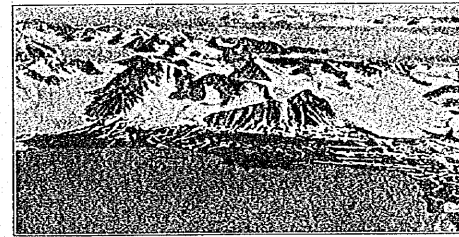


七九

海の海面でスピベルゲン^{ノルウェーの所屬}の所屬、其の他の諸島がある。概して寒氣
烈しく、動物には白熊、海豹等がある。

問題 北極地方と南極地方を比べよ。

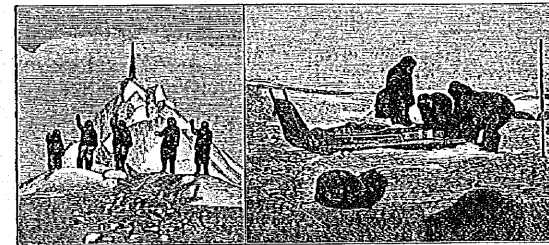
ンゲルベッピス



陽太の半夜
(ンゲルベッピス)



の其と(同上)ーリアビ
(圖下)檢探極北



年八九八一。るあで校將の軍海で家檢探極北の國衆合カリメアはーリアビ
。たし達に極北に年九〇九一に達し、檢探を面方ドンランーリグ、展來以
。るあで況狀の時の其は圖の方左

第五篇 歐羅巴洲

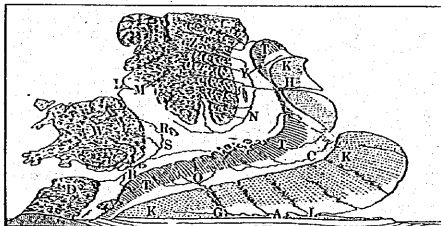
Europe

第一章 序説

歐羅巴洲はアジア洲の西隣にあつて、自然的にはアジアの一大半
島と見てもよい。しかしその中には三十餘國が對立し、三大民族が
勢をはつて居る。面積は各大陸中オーストラリヤより稍、大きい
みて、大部分は溫帶にある。東部には大平野があり、西部には中央か
ら稍、南に偏してアルプス山系等の山脈があるので、地形上、東部北西
部南西部に三大別^三することが出来る。東部ヨーロッパは氣候最も内
陸的で、主にスラブ族^{Slavs}住居し、ギリシヤ教最も廣く行はれ、ロシヤ・ポー
ランド・バルチック^{Baltics}諸國・フィンランドの諸國がある。北西部ヨーロッパは
海洋氣候で、主にチャトン族^{Toucons}住居し、新教最も廣く行はれ、北のスウェーデ
ン・ノルウェーをはじめ、丁白蘭獨佛英等の諸國がある。通常之を北部

*面積
本土 二五萬方呎
屬領 三二八七萬
方呎

ブリテン島南部の地形



ドーフォス・スコットはO・デリブンケはG・ンドンロは(下右)I
。ルハはH・スルーエウはW・ータス・エチンマはM・

ヨーロッパ中央ヨーロッパ西部ヨーロッパに三分する。南西部ヨーロッパは通常南歐といひ、大體地中海沿岸諸國で、三大半島突出し概ね地中海氣候で、主にラテン族住居し舊教の最も廣く行はれる地方である。

第二章 西部歐羅巴

一、英吉利及び愛蘭自由國

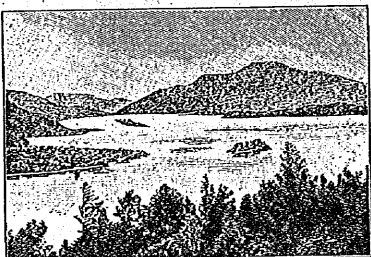
Great Britain and Northern Ireland
Irish Free state

位置面積 歐羅巴大陸の西にあつて二大島と數多の小島とから成り面積我が本土より小である。しかし海外の領土は廣大で世界陸地の約五分の一を占めてゐる。

地形氣候 大ブリテン島南方の大部分をイングランドといひ、其の東部には平野廣く、北西部からウェールズ半島やスコットランドにかけては低い山地が多い。河は流れ緩やかで、水量多く、河口概ね三角江をなし、水運の利が大きい。海岸は出入多く良港に富む。アイルランド島は周圍に低い

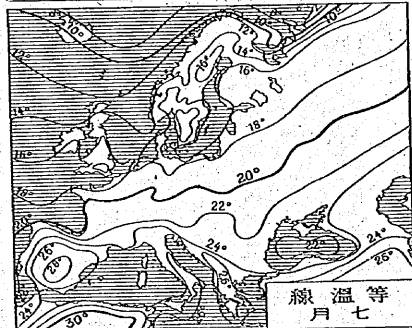
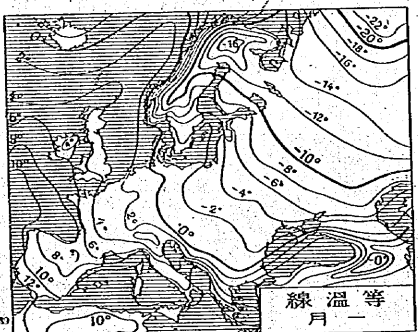
スコットランドの風景

スコットランドは南西から北東に走る三條の山脈と二條の低地とから成り、イギリス國中最も山の多い地方で、ベネビス(一三四三米)はイギリス最高の山である。又湖多く風景がよい。



バーミンガム
(人口一〇一萬)
シェフィールド
(人口五二萬)

山地があるが、内部は平野で、湖沼が多い。氣候は海流の影響で緯度の割合に溫和である。雨量は西海岸に多く、又霧の深いことがある。

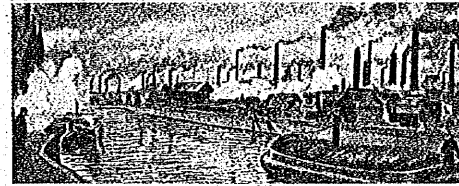
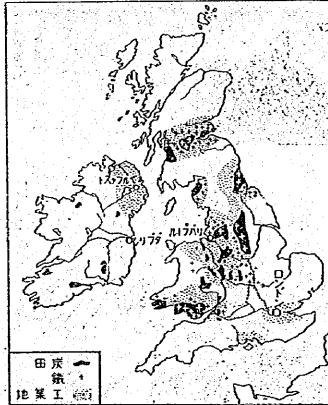


産業 鑽石炭の産に富み工業は是等の鑛産地方に非常に

發達する。製鐵機械製作バーミンガム、シェフィールド地方等、造船ニューカッスル、グロスター地方等をはじめ綿羊毛等の原料を輸入して綿布に最も盛である。毛織物も盛である等を製造

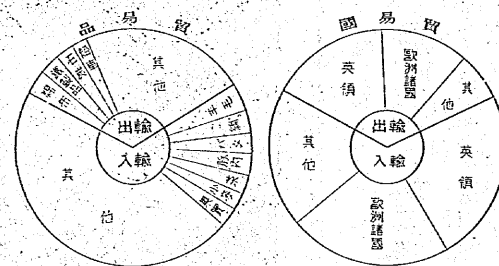
ニューカッスル (人口二九萬)
 グラスゴー (人口二一萬)
 マンチエスター (人口七六萬)
 リバプール (人口四九萬)
 我が國からは生絲、絹織物等を買ひ、我が國へは機械、鐵等を賣る。

(島ンテリブ大) 人口別業職

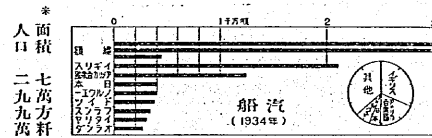


地業工の近附ズーリ

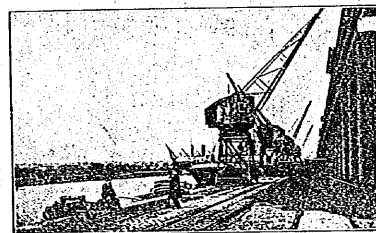
プール八六口とはこの國の主な商港である。交通此の國は世界交



(年四三九一) 易貿國外
 ドンが萬千三七八輸 ドンが萬千五四四輸



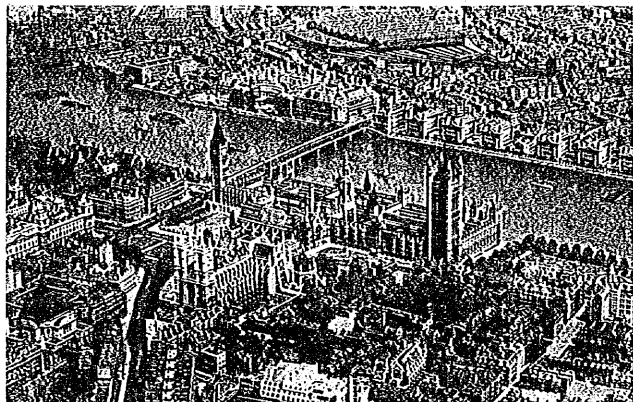
通の一大中心をなし、國民は海事に長じ、世界商船の約三割を所有し、航路は世界各地に通じてゐる。國內には河川運河の利用多く、鐵道の發達、港灣の設備と相俟つて内外の交通が盛である。
 政治 本土は大ブリテン、北アイルランド合衆王國と稱し、立憲政治がよく行はれる。近時アイルランド自由國が分離して自治領となつた。島國であるから歐羅巴大陸紛亂の影響を受けること少く、大いに力を世界政策に注いだから、領地の廣大なことは世界第一である。その主なものは印度オーストラリア、ニューギニア、南アフリカ、聯邦カナダ等である。この領土と貿易との保護に任ずる海軍の盛大なことも米國と共に遙に他の諸國に超越してゐる。



マンチエスター運河

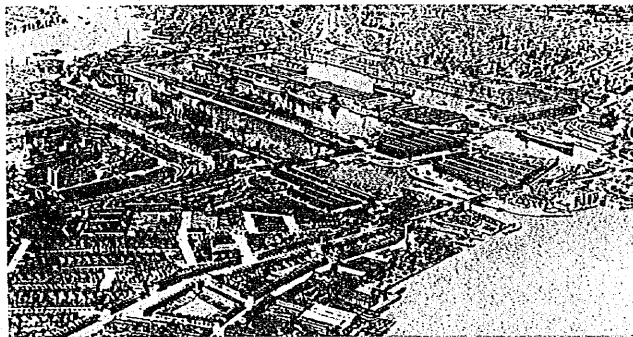
長さ五七呎。リバプール港と工業都市マンチエスターとを結び盛に貨物の運送を行ふ。

(一其) シン ド ン ロ



エウはに畔河の前手リかか橋ータスミトスエウはに河スムーテの圖
停ーロルター・ウなき大はにふ向河・堂事議合國と寺ータスミトス
るえ見が場車

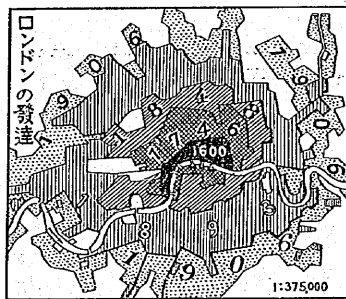
(二其) シン ド ン ロ



を部曲屈の河も即。河スムーテが端兩右左の圖で分部の港の部東の市
。示を近附ッドたつ造でん結

人 口
本 土 四 六 三 九 萬
屬 領 四 四 九 三 七 萬

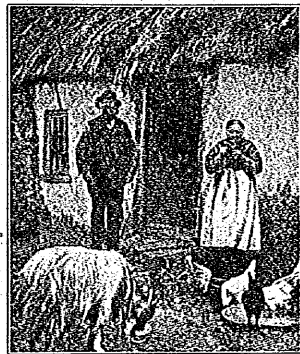
第五篇 歐羅巴洲



人、くき小も街市く如の圖はに年〇〇六一
年一三九一。がたつかなぎ過に萬八一も口
合、萬〇八三地積接、萬〇四四内市、はに
七七一も積面、リなと(敦倫大)萬〇二八計
。たつなと料方四

國民一般に信實を
尙び獨立自營の精
神に富み概して家
庭清く、人格が高尙
である。
第一の大都市であ
る。

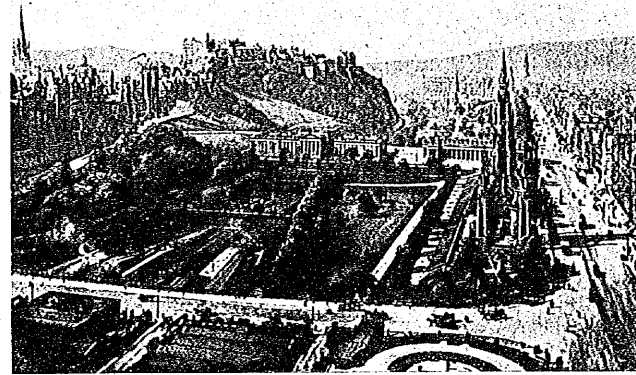
イングランドの工業地の住民と比べて如何に
差が甚しいかを考へよ。アイルランド農民は
國の如き弊屋に住し、山羊、鶏等を飼ふ。かう
した生活上のちがひがアイルランド分離の一
大原因をなしたのである。



アイルランドの農民

住民 本土の人口は我が本土より少いが、その密度は我が國よりも
大きく、海外への移住者が多い。全土人口約五億で、世界人口の約四
分の一を有する。本土の住民はチットン族サクングロで新教を奉ずる。
但しアイルランドにはケルト族多く、本
土の一部をなす北東部以外即ちアイル
ランド自由國では概ね舊教を信ずる。

(數字は年代を示す)



その。場車停は所低の央中の園。萬六四口人で都舊のドンラトッコス
。(街市新) 街スプリフは(方北) 方右。街市舊と城舊は方左



が方右の園。萬五四口人で府首の國由自ドンラルイア
。行銀が方左。門正の學大

る。市は世界交通の要路に當り、貿易甚だ盛で市街は壯麗な建築物に富む。市の東方グリニチ天文臺は世界の經度計算の起點である。ポーツマス^{Portsmouth}人口は此の國第一の軍港である。スコットランドのエヂンバラ^{Edinburgh}は風光の美と學術の盛なことて名高い。ダブリュ^{Dublin}はアイルランド自由國の首府である。

問 題

- 一、日英兩國を比べよ。
- 二、日英兩國の關係如何。
- 三、英國が世界に誇るべき主な事項如何其の現狀を調べ、且其の原因を考へよ。
- 四、倫敦及び主な工業市と港とを調べよ。
- 五、アイルランド自由國が分離した理由。

二、和蘭^{オランダ} 白耳義^{ベネチア} ルクセンブルグ^{Luxembourg}

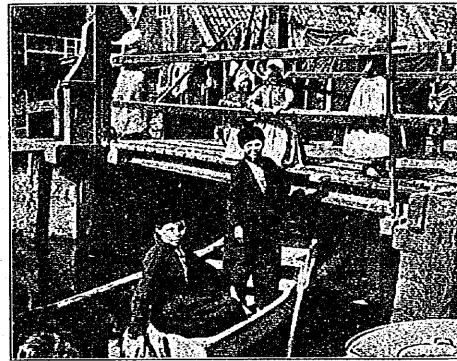
面積 三三千方
人口 八二九萬
(二方軒二五四人)

和蘭 土地一帯に低く、全國の四分の一は海面以下の低地である。しかし堤防砂丘によつて海水の侵入を防ぎ、溝を開き、風車を利用し

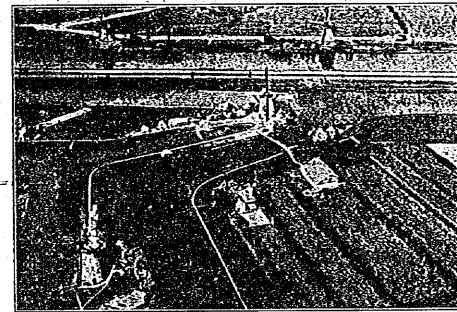
▲法制上の首府は
アムステルダム
面積二〇四萬方
人口六〇九五萬

て排水につとめ、又次第に土地の開拓をなす。農牧よく行はれ、チ
ズバタの産多く、園藝も盛である。立憲王國で首府をハーグ（人口
いふ。住民はチャトン族で、人口密度世界第二である。古來通商航海
の術に長じ、今なほ海外に廣大な領地を持つてゐる。國の位置商業

（りとほの橋ネハ） 供子のダンラオ

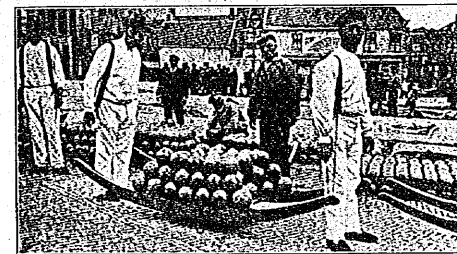


地低のダンラオ



るえ見がどな村・畑・河運・車風の水利

（ルーマクルア） 場市ブーチ

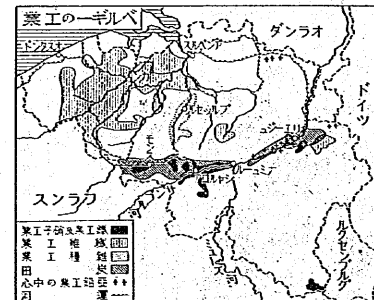


に適し水陸の交通が便利であるから貿易が盛である。近時工業も
盛となつた。アムステルダム（人口七八萬）、ロッテルダム（人口五九萬）はこの國の主な
貿易港である。

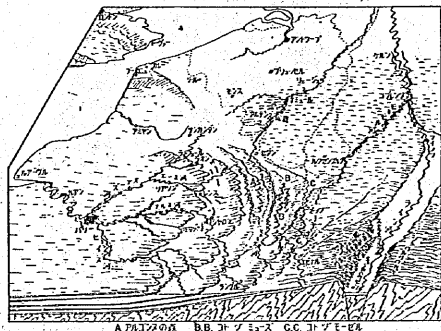
面積 三萬方
人口 八一六萬
（二方）二八八人
*白蘭二國の貿易
額は何れも我が國
より稍大きい。

面積二五八六方
人口 三〇萬

白耳義 面積我が關東地方位で、土地は南東部から北西部に傾き、概
ね低平である。氣候は溫和で濕氣が多い。石炭鐵の産が多いから、
機械織物硝子等の製造工業盛に行はれ貿易額も從つて多い。鐵道
よく發達し水運の便もよい。住民は南部
にはラテン族北部にはチャトン族が居つて、
人口密度世界第一である。立憲王國で廣
い領地をアフリカに持つてゐる。ブルセ
ルは首府、アンベルスはこの國第一の貿易
港である。



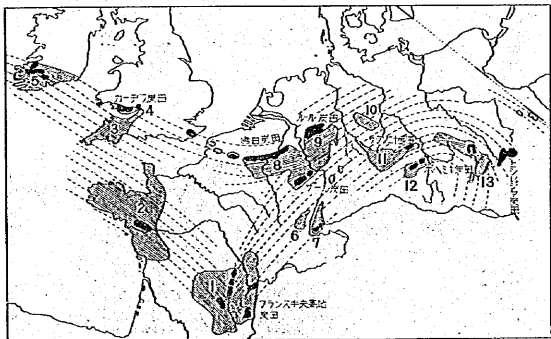
形地の地盆ーリバ



位置面積 フランスは本洲の西部に位し、大西洋と地中海に臨み、面積我が國より稍小である。

地形 輪郭は六角形をなす。南東境にアルプス山系、ジュラ山脈、南西境にピレネー山脈連る。

國の中央から稍南に中央高地があつて、セーヌ・ロアール・ガロンヌ・ローヌ等の諸河はここに發し、其の流れ緩やかで、運河で結ばれてゐるから、水運の利多く、パリ盆地、アキテーヌ盆地等の沃

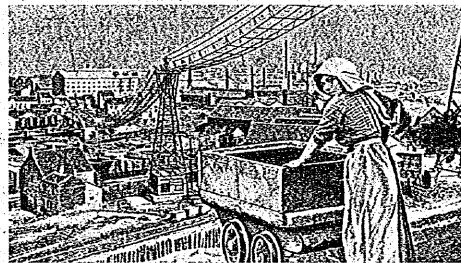


(黒)田炭と(線斜)片鐵の脈山い古の英・獨・白・佛

面積 五五萬方

位置面積 フランスは本洲の西部に位し、大西洋と地中海に臨み、面積我が國より稍小である。

地業工のーギルベ

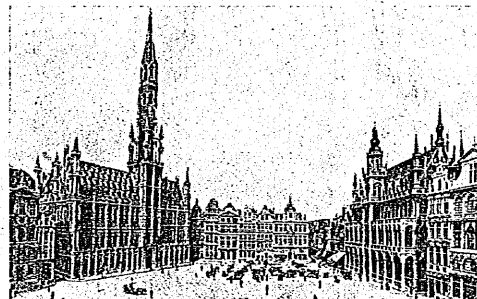


圖はマース河畔の石炭産地の状況を示す。炭坑に働く婦人を見よ。

問題 工業國としてのベルギー、商業國としてのオランダを調べよ。

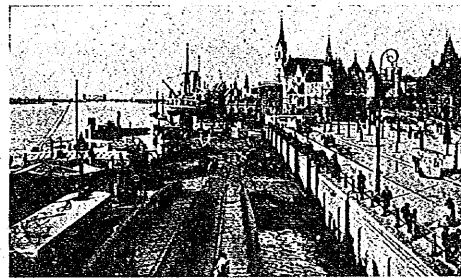
三、佛蘭西 附モナコ

ルセッル



人口は郊外を含せて八九萬。圖は大廣場の一で左はホテルである。

(ブーワトニア) スルベン

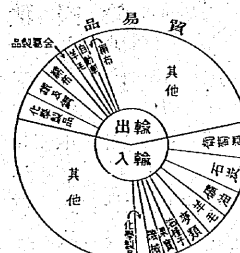
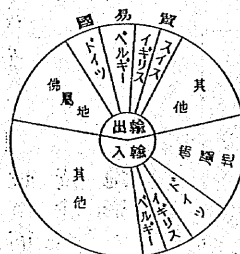


シエルト河の下流に臨み、人口二八萬、我が郵船會社の歐洲航路に當る。圖は埠頭を示す。

コ ナ モ

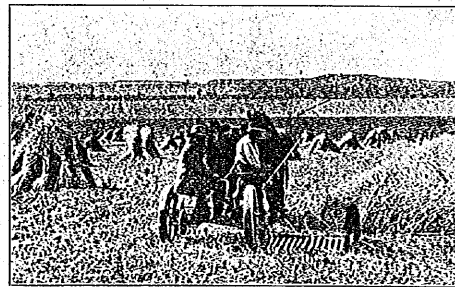
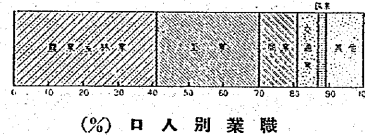


九五



工業も盛である。西より北につゞく平野では農業よく行はれ穀類¹³³葡萄⁷⁷の産多く、牧畜も行はれる。北東部と北部とには鐵石炭¹³³の産多く、從

野よく開けてゐる。
³³氣候産業 ³³氣候概ね溫和と雨量に富み、地中海岸の東部は殊に良好で避寒に適する。³⁵ ロート
³⁷リヨンの如き絹織物業の大小
³⁹Loans
⁴⁰心が起つた。⁴⁰ マルセーユは此
⁴¹Marcellus
⁴²の河谷の門戸を占め、此の國第



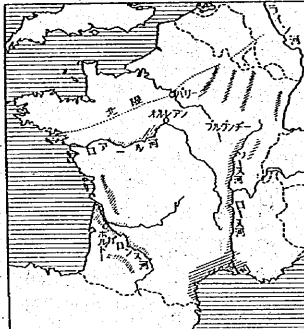
(地盆一リバ) 穂 收 の 麥 小

海外領土
面積 一一九四萬
方里
人口 六三五四萬

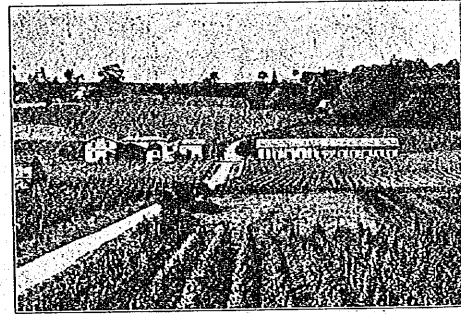
第二章 西部歐羅巴

つて製鐵織布化學工業等が盛で貿易額は世界第四位になつてゐる。政治 古來政體は屢變し今は共和制となり七年制の大統領を置く。世界五大國の一で、世界戦役にドイツを破つたから歐洲では其の勢力が英伊と相對抗する。その領地は本國の約二十二倍に達するが、

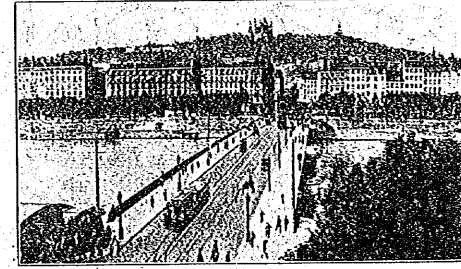
主な産地と地形との關係をしらべよ。



蘭 萄 の 分 布

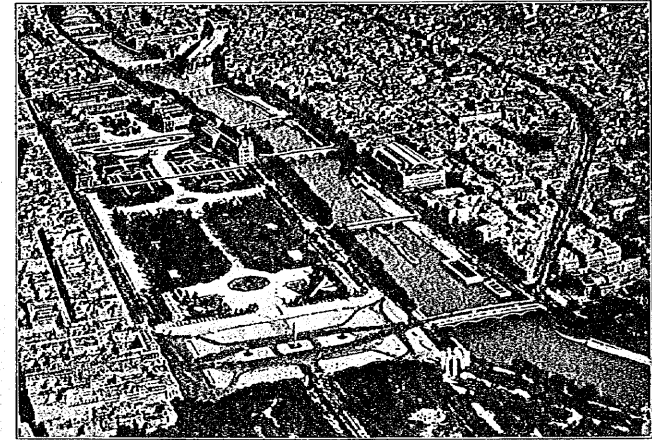


。場造酒は物建い長。附近ードルボ 蘭 萄



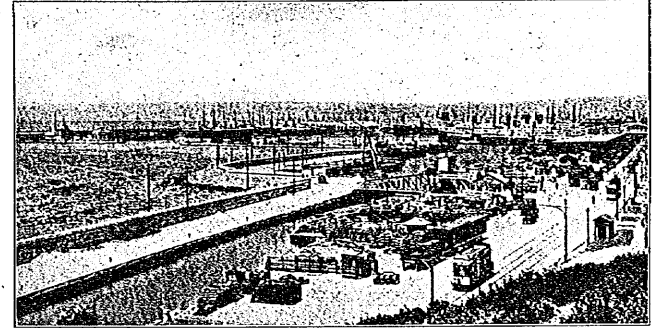
方西てて隔を河マール。萬八五口人 ンヨリ
。むぞのを(分部の古最の市)近附地高

ー リ パ



起らか所此は町のこ。るえ見が(島テシ)島中河に方後のそ。河ヌイセは央中
公ーリレイ ュチらか場廣ドルコンコの形方長の(方北)岸河方左の方前。たつ
。萬九八二口人。くマつに館物博ルブル・岡

エ ー セ ル マ



路航洲歐が我。萬〇八口人。港易貿の一第スラフリ當に戸門の谷河ヌーロ
。す示を分部のクッドいし新の方北は岡。る寄にここは

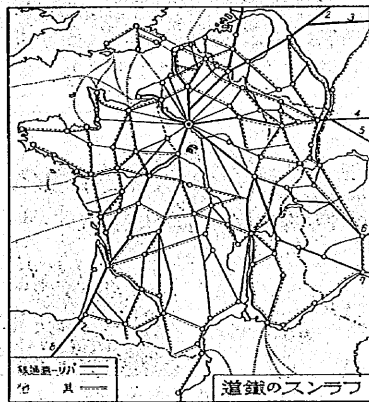
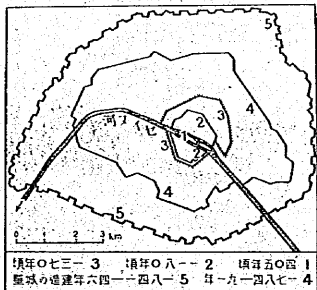
價值あるものは少くアフリカの地中海沿岸と印度支那がその主なものである。

住民 人口及び其の密度は我が國よりも小で、その増加率が甚だ少い。ラテン族に屬し、概ね舊教を奉ずる。性、輕快勤儉、學藝に長じ、言語は優雅で外交上の用語となつてゐる。首府巴里はパリ盆地の中央にあつてセーヌ河に跨り政治學藝交通商工業の大中心である。

その南西の郊外にはベルサイユがある。

ルアーブ
ルアーブは
パリ一の
門戸に當
り貿易盛
に行はれ、

達發のーリバ



るゐてつな心中ーリバは網道鐵

人口 四一八三萬

面積 二一萬千
人口 二萬二千

西班牙五〇萬方軒
葡萄牙 九萬方軒

ポルドー二六萬口はガロンヌ河の下流に位し葡萄酒の輸出が多い。
モナコはフランスの南東部にあつて地中海に臨む一小公國で、氣候良好の遊覽地として著はれ、賭博税で國費を支辨する。

題 問

- 一、パリ盆地デキテーヌ盆地、ローヌ河谷の産業と都市とを調べよ。
- 二、五大國の一としてのフランスの價值如何。
- 三、日本とフランスとの關係を調べよ。

第三章 南部歐羅巴

一、イベリヤ諸國

西班牙葡萄牙の二共和國は、本洲の南西部に突出するイベリヤ半島の地を占める。面積我が國より小である。

半島内は地形高原狀をなし、河は概ね東西に走り急流をなすものが多い。

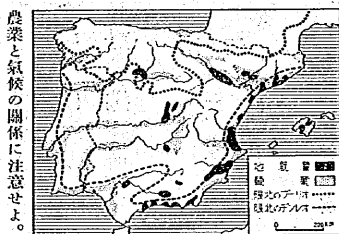
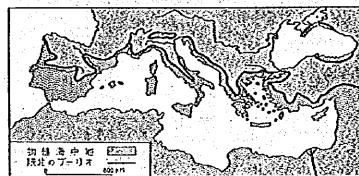
沿海の地は溫暖で、北西部に雨は多いが、内部は乾燥で寒暑の差が

大きい。

西班牙	人口 二四二四萬
葡萄牙	人口 六八三萬
西班牙の屬領	面積 三三萬方里
葡萄牙の屬領	面積 一〇〇萬方里
面積	三八萬方里
人口	七三二萬

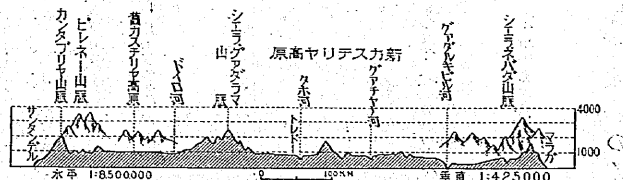
住民の大部分はラテン族で舊教が行はれる。兩國共に凡そ四百年前には大に航海植民の事につとめ廣い領地をもつてゐたが其の後次第に其の領地を失ひ、今は僅にアフリカアジア(西班牙はアフリカにだけ)に少しの領地をもつだけである。

(内城區の物植海中地) 域區の候氣海中地



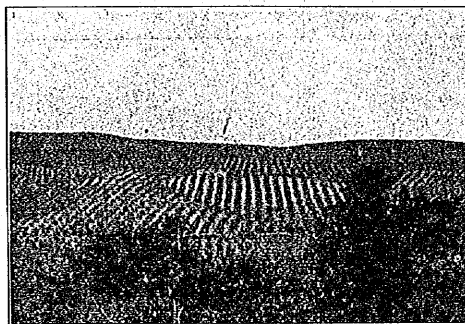
イベリヤ半島の農業

西班牙には農業牧畜行はれ、麥類葡萄橄欖等を産し南部にはコルク櫟の産がある。又南部には銅鉛水銀を産し、北部には鐵多く、これらはそのまゝ外國に輸出する。マドリッド人口一萬一は首府バルセロナ人口一六萬はこの國第一



圖面斷北南の島半ヤリベ

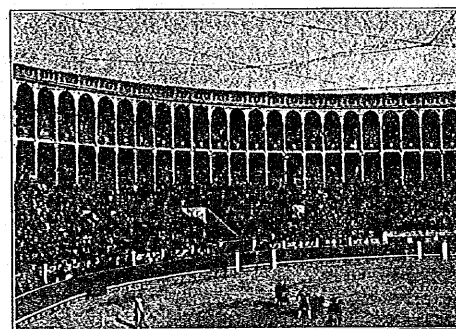
オリブとコルク穴きい方の木



バルセロナの花市



闘牛(マドリッド)

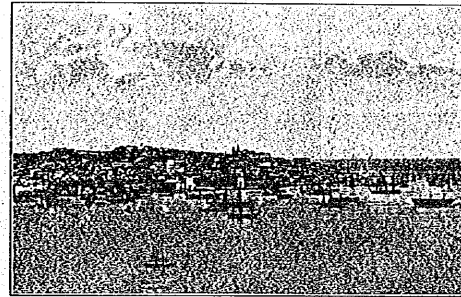


るあで技國な忍殘るれは行に地各内國ら古

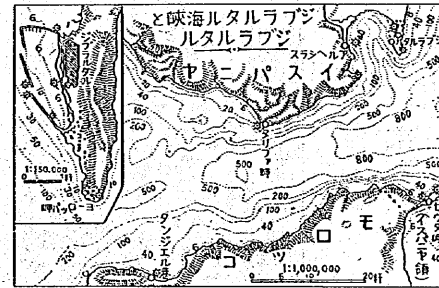
の貿易港である。

葡萄牙の主な産業は農業と牧畜とて、酒・コルク等の輸出がある。首府リスボンは良港で貿易行はれ、オポルト人口二萬は葡萄酒の輸出が

ンボスリ



。觀火の街市も臨に河ホタは岡。萬九五口人



(所た見らか方北) ルタルラブリ



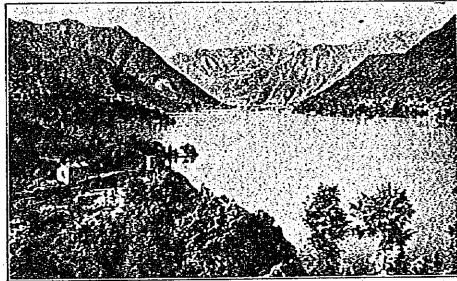
多い。
ジブラルタル面積五方軒はジブラルタル海峡約二を扼する小半島で、英國に屬し、堅固な要塞がある。
アンドラ面積四六千方軒はピレネー山中の一小共和國である。

問題 イスパニヤとポルトガルとを比べよ。

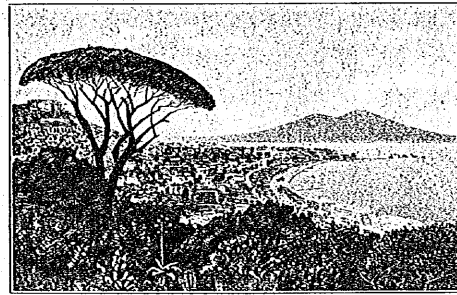
二、伊太利 附サンマリノ、マルタ

面積 三一萬方軒

アルプス南麓の湖



はに界のと(野平ヤデルパンロ)野平河一ボ。位南のスプルア
たへ湛を水に跡たし蝕侵を谷が河来はれこ。い多が湖い長細
。るま集に畔湖は民住くよ景風。るあで湖モコは岡。での



と港軍と港商で會都の三第ヤリタイは(萬七八口人)リボナ
景風へかひを海に後前ち建が街市に面斜の狀階段。るね鐘を
ハ——山火スヤビスベはるえ見にふ向の岡。いよも鋭氣も
。(照參頁五〇一)るあで(米六

ナポリとベスビヤス

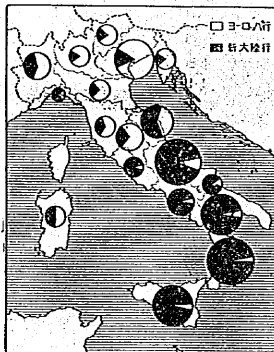
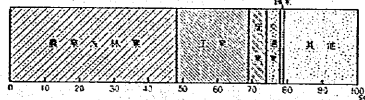
サルチニヤ等の島嶼
とから成り、面積我が
本州より稍大である。
北境にはアルプス
山系連り其の麓に
一河流域の沃野が開
けてゐる。半島には
アペニン山脈縦貫し
て、シシリ島に及ぶ。
この山脈の内側には
火山多く、中でもベス

ビヤス・エトナが有名である。

氣候溫暖で、よい天氣も多いが、雨量も少くない。

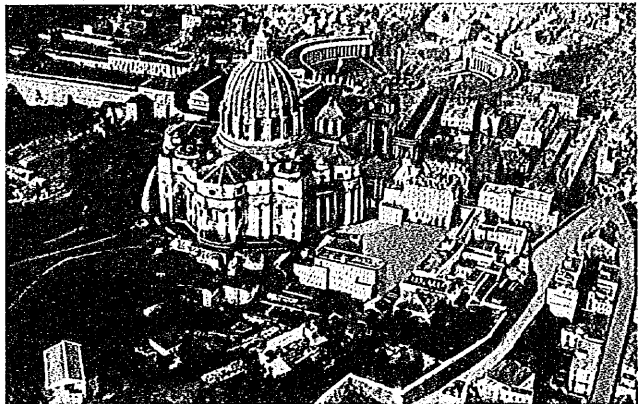
地形山がちであるが農業廣く行はれ、特にポー河流域地方は小麦米生絲等の産がある。南部に進むに従ひ葡萄橄欖等の産多く、鑛産には硫黄大理石等がある。石炭の不足は水力發電で補つて、北部には機業が發達してゐる。それで人絹綿織物果實等を輸出し、石炭綿羊毛機械・鑛油木材等の原料品食料品を輸入するが、年々輸入超過である。

合割の人口別業職

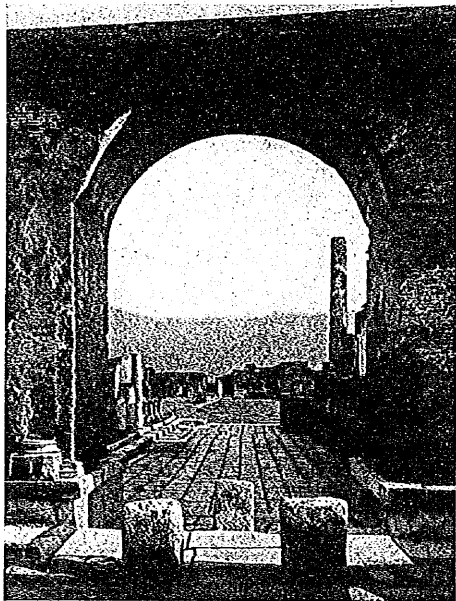


民移のヤリタイ

人口は我が本土より小であるが、土地山がちである割合に人口稠密であるから移民が多く出る。住民はラテン族で舊教を奉ずる。その性美術に秀で音楽に長ずる。この國は昔強大な帝國を建て、歐洲文化の中心であつたから、有名な繪畫彫刻建築物が



萬二一一口人で町たし達發く古に心中を丘七みぞのに川ルベチはマール。サ山本大の教舊は寺なき大の根屋圓の中圓。るあで會都の一第ヤリタイ。るあで宮ンカチパは方左後の其で寺ロトベン



ベスビヤス火山が紀元七九九年に噴火して、當時この火山の南麓に榮えてゐたポンペー市を噴出物で全く埋めてしまつた。それが近年に掘出されたので、ローマ時代の町の有様をまのあたり見ることが出来るやうになつた。圖はその一部を示す。

ス ニ ベ



昔。い高が名の海でつあが町に上の島のく多は（萬六二口人）スニベ
ンゴ）舟小の央中の國。るみてへ衰は今がたつあで港商の一第海中地は
。るあで寺の教舊は物建の面正でのるす供に用通交の内市は（ラド

ノ ラ ミ



の二第ヤリタイ。萬五〇一人口し位に都西の野平ヤデルパノロはノラミ
見に央中。す示を觀大のそは國。るあで盛が業工の他の其物織絹で會都
。ふいとる來出がとこるれ容を人萬四で造石理大は院寺大るえ

中々多い。

この國は凡そ六十餘年前統一した立憲王國となり其の後國勢次第に振ひ、アフリカの北部と東部とに領土を得て、五大國の一となつたが、國富は我が國と同じく充分でない。

首府羅馬は古へのローマ帝國の都で、史蹟遺物の有名なものが多

い。舊教の教主ローマ法王がここにゐて、近年獨立のバチカン都市

國家をつくつた。ミラノは交通の要點に當り、絹布の製造が盛であ

る。ベニスとトリエス^{Milano}ト二五萬口とフィス^{Venice}メ五萬口とはアドリヤ海岸の主

な港で、ナポリとゼノア^{Trieste}六四萬口とは西岸の主な港である。

サンマリノ^{Ancona}面積六一方村は半島の中部アペニン山脈の一分脈を占める

小共和國で、マルタ島^{San Marino}面積三一六方村は地中海の中部を扼し、英國海軍の

問 一、伊太利と日本とを比べよ。
題 二、五大國の一としての伊太利の價值如何。

▲面積 四四一、七
人口 一〇二五

三、バルカン諸國

バルカン半島は本洲の南東部に突出し狭い海峡と多島海とて小アジアに對してゐる。南部は海岸の出入多く、島嶼に富み西部にはチナルアルプス山脈連り、中部にはトランスシルバニアアルプス及びバルカン山脈連り、域内山地多く、ダニエーブ河の本支流等の流域が主な通路で又主な生産地である。住民の主産業は農業牧畜である。

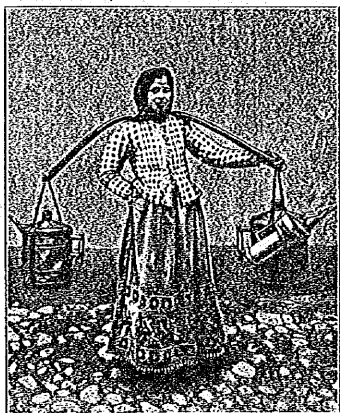
この半島は面積は小さいが、地形複雑で、その位置歐亞兩大陸間の通路に當つてゐるから、古來種々の民族がここに割據しややもすると相争ひ、ひいては歐洲の禍源となつたことも屢であつた。半島内の各國は嘗て其の大部分はトルコ領であつたが次第に獨立したのである。トルコ人は回教を信じ、其の他は大抵ギリシヤ教を奉ずる。ルーマニヤ王國 大戦役の結果國土が倍大した。西部は山地であるが、東部はロシアの南部に續く肥沃の平野で穀類及び石油の産が多い。首府をブカレストと云ふ。

面積 二九萬方軒
人口 一八七九萬

ルーマニヤの石油竈

小麥の收穫（ルーマニヤ）

ブカレスト



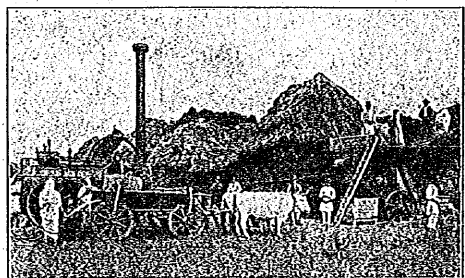
面積 一〇萬方軒
人口 六〇九萬

ブルガリヤ王國

Bulgaria

バルカン山脈が中部に横たはつてゐるから地形自から南北二分に部れ、亦農牧が主な産業である。首府ソフィヤ、二九萬口。

は交通上の要地を占める。



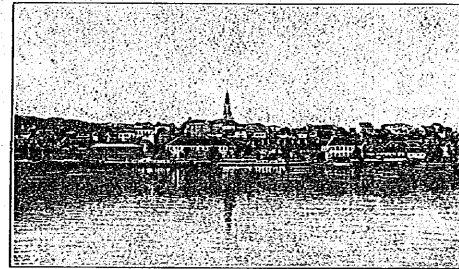
人口六三萬。中央の廣場に王宮がある。

I 面積二五萬方呎
人口一三九三萬
II 面積四萬方呎
人口一〇〇萬
III 面積一三萬方呎
人口六六二萬

第五篇 歐羅巴洲

一一〇

ドーラグルベ



ませへることるす合の河プサと河プーニグらか南が陵丘
の要險上事軍らかるゐてつ立が街市に端先のそ。る居てつ
望を市てて隔を河プーニグは岡。萬四二口人。るあで地
。るあで堂會教の教ヤシリギは塔高の央中。ることむ

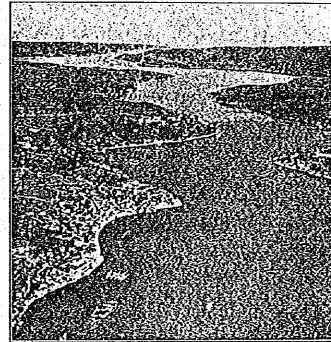
ユーゴスラビヤ王國 大戰役の結果もとのセルビヤがモ
ンテネグロとオーストリア・ハンガリー國の南部とを合せ
て成つた國で、國內には山地多く、只ダニューブ河の本支流沿
岸が主要地になつてゐる。首府ベルグラードがここにあ



面斷ふ沿に度六二經東

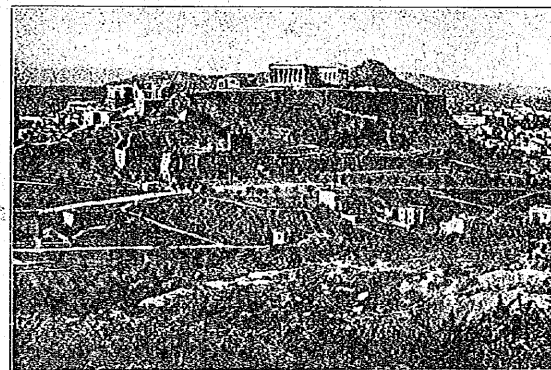
アルバニア王國 アドリア海口の東
側を占める小國で、首府をチラナ(人口三萬)といふ。バロナ灣はイタリヤの勢力下にある。
希臘共和國 海岸の出入や島嶼多く、氣候は溫暖で果實の産が多い。昔は學藝發達して歐洲文化の源泉を成した。首府アテネは古來文化の中心で市の内外には史蹟が多い。大戰役の結果國土北東に延び、多島海は殆んど此の國の

映海スラボスボ



。米〇〇七部狭最幅・呎〇三き長は映海
か南を方の北し少のルーブンタスイは岡
。るあでること見ら

勢力下に入つた。
土耳其共和國 大戰役の結果、歐洲にはコンスタンチノブル(イスタンブール)を含む小域のみを有し、國土は小アジアを本據とする
こととなつた。



はに上丘で町い古たし途發に心中を(スリボロクア)丘小 ネテア
。萬五四口人。るゐてつ残が物遺の堂殿の代古

第三章 南部歐羅巴

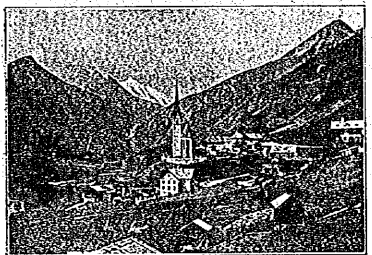
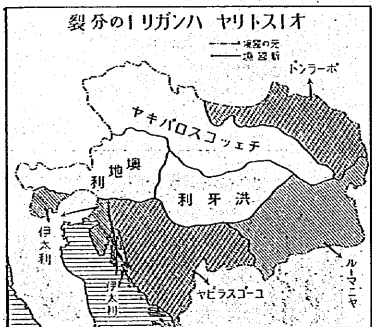
問題 バルカンが屢ヨーロッパの禍源となる理由を調べよ。

一一一

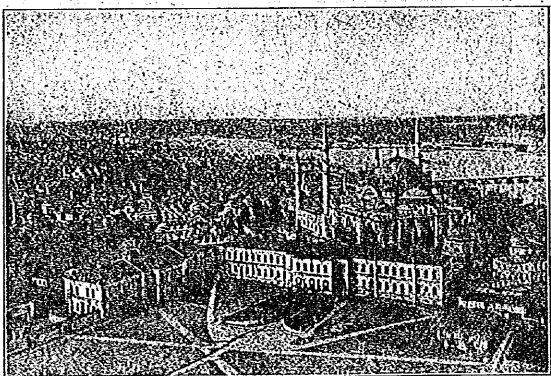
第四章 中央歐羅巴

一、**奥地利** オーストリア
捷コスロバキヤ Czechoslovakia
ハンガリー Hungary
ドイツ Germany

奥地利とハンガリーとはもとの
 君主國をなし世界八大強國の一



(ルーヴラント) ルブノチンタスノ

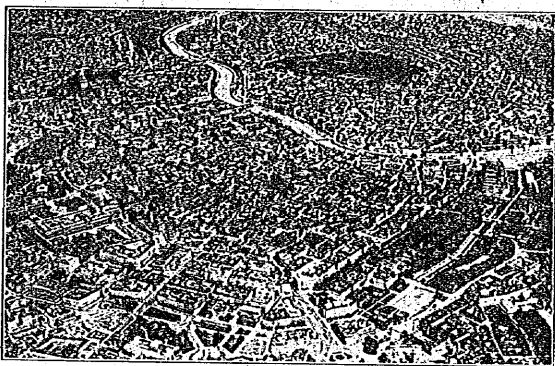


スは岡。るめ占を點要の通交陸水。萬九六口人み臨に峽海スラボスボ。るえ見も橋に方右らか前の寺。むぞのを淵角金てでだへを寺ンマーレ

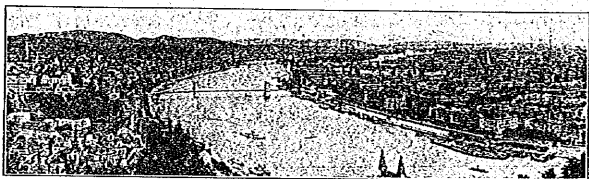
であつたが、國內に數多の民族が
 あつたので統一が困難であつた。

面積
 八萬方軒
 人口
 六七六萬

世界戰役の結果、民族によつて國土が分裂し、チコスロバキヤは獨立



今。たつあで都首のヤリトスーオ大は昔。萬七八一人口人。シーイウ
 右の岡は河ブーニダ。るぎすき大はてしと府首のヤリトスーオの
 し達發に紀世八十は間のと(道河舊)河運ウナドと河。るえ見に岡上
 。るあで分部の古最の市が城區の形半方左のそで城區た



ダブし對相てて隔を河ブーニダはとスベとダブ トスベダブ
 べは右ダブは左の岡上。萬三百口人で市業工商はトスベ市治政は
 。るあで河ブーニダは央中てトス

し、一部はポーランド・ル
 マニヤ・ユーゴスラビ
 ヤ・イタリヤの領土となり、
 奥、二國も分立した。
 一、**奥地利** ドイツ人の
 共和國である。國土の
 大部分にはアルプス山
 系連り、只僅にダニューブ
 河岸に平野があつて農
 業、牧畜業工業が行はれ
 る。首府ウィーンは市街
 壯麗、美術工藝に名高い。
 この國は内陸國、海無

面積 九萬方
人口 八八四萬
*今は國王なく攝政が政治をとる

面積 一四萬方
人口 一四七三萬

國となつたが、アドリヤ海とダニ
ブ河とによつて海外に出ることが
出来る。

二 洪牙利 マジール人^{Magyar}の獨立

王國で、ダニブ河平野の大部分を

占め、農産^{小麦}畜産^{馬牛}に富む。首

府をブダペスト^{Budapest}といふ。この國も

内陸國であるが、奥地利と同じくア

ドリヤ海とダニブ河とによつて

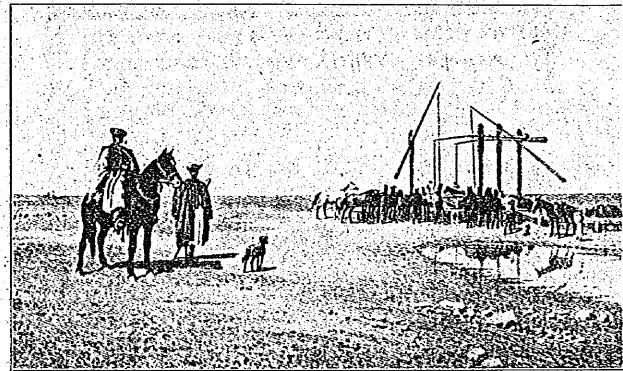
海外に出ることが出来る。

三 チェコスロバキヤ チェク人ス

ロバク人^{共にスラブ}の共和國である。

西部のボヘミヤ^{Bohemia}盆地はエルベ河の

上流を占め、この國の主要部をなし、



はに園がる居が群羊に端左で番羊は犬び及々人の方左 畜牧のーリガンハ
。るあでろことるゐでんのを水は馬る集に邊の井方右。いなしりきつは

* 兩港の各一部分
を九十九年間租
借する。

農産^{穀類}林産^{木材}鑛産^{鐵石}及び工業^{鑛物}

に富み首府プラハ^{Prague}

がその中心都市であ

る。その他の地方は

概ね山地で農牧が主

な産業である。この

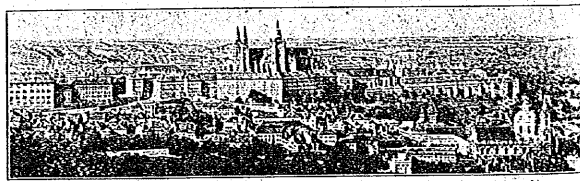
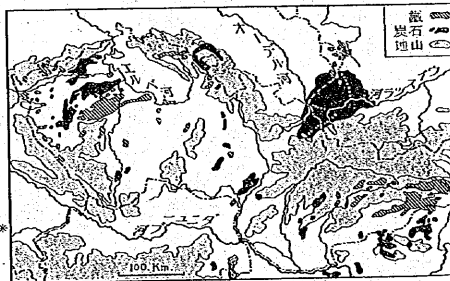
國も内陸國であるが、

國際河エルベ・オーデ

ルによつてドイツのハンブルグ・ステテン^{Stettin}兩港

に出で、海外と交通し得ることとなつた。

産鑛のヤキパロスコツェチ



便の通交陸水み臨に河ウダルモ流上の河ベルエ。萬五八口人 グーラフ
。町の號の共と宮王舊るにあに上丘岸左の河は岡。るあで盛が業工商くよ
。よせ意注に形地狀波の近附ほな。ぬえ見は街業工商の岸右の共と河

題 問

一、舊奥地利洪牙利國はどんなに分裂したか
その理由

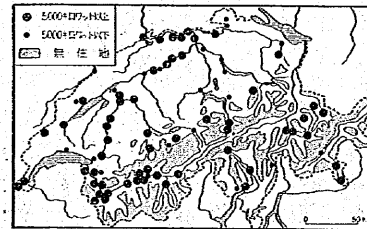
二、奥地利洪牙利チコスロバキヤ三國の優劣を比べよ。

二、
瑞^{スイ}西^{スイ}
Switzerland
附^{ツキ}リヒテンシュタイン
Lichtenstein

國の南半にはアルプス山系連り交通を妨げてゐたが今はサンゴ
タルド・シンプロン等の隧道が開けた。又北西にはジュラ山脈があつ
て、アルプス山系との間に高原を挟む。この高原は國中で人文の最
も發達せる處である。到る所山秀て氷河の壯觀があり、水清く湖水

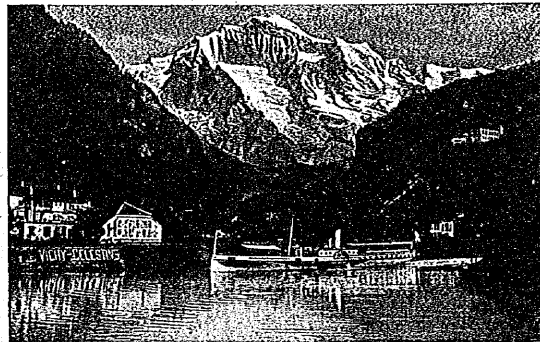
瀑布等の風光に富み、加ふるに旅館交通等の便がよいから、觀光客が甚だ多い。中部以南には牧畜行はれて、バタチー
ズを産し、中部以北には水力を利用して工業盛に起り、織物
時計等の製造が多い。チューリヒは工業の中心、¹¹⁸ジネーブ
は時計の製造と國際聯盟本部の所在とて名高い。¹¹⁹
國の東部にはツトン族、西部と南部とはラテン族があ
る。國民は自由獨立の精神に富み、勤儉尙武の氣風があつ
て共和政治を行ひ、永世局外立國である。首府をベルン
¹²⁰

水力発電所の分布



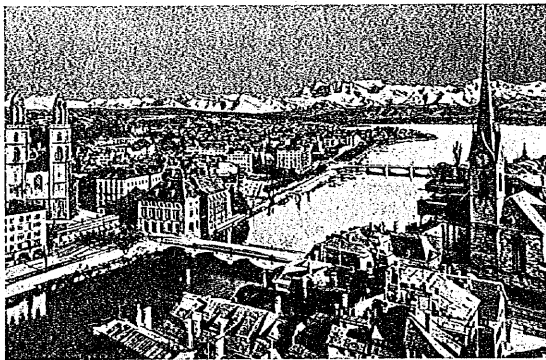
面積	四萬方呎
人口	四〇六萬

(采女乙) ウ ラ フ グ ン、 ニ

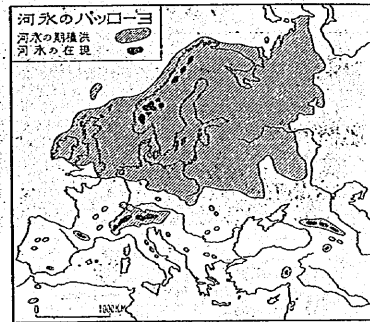


で(米六六一四)峯女乙た見らか町のンケーラタンイ日山登の麓北
ラータンイの中の森の岸野。流溝のルーアるれ流を谷蝕水は河。ある
いしさやたけかを河水な自純ちか間の谷蝕水の形字Uと街市のンケー
。いしかつなく又は色景夏たえはに日夕。るみていぞのが容山

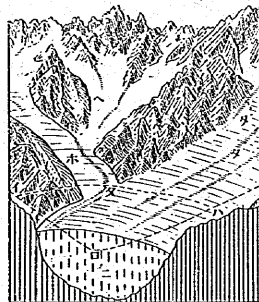
ヒ リ ム チ



高名に業工織組。萬五二口人で會都の一第西端るかに端北の湖の名同
え見に遙。ぐ注に河ニイラてつ通を中市は水のそで湖は方後の岡。い
るあで部一のスプルアるえ聳に方南はる



形地河氷



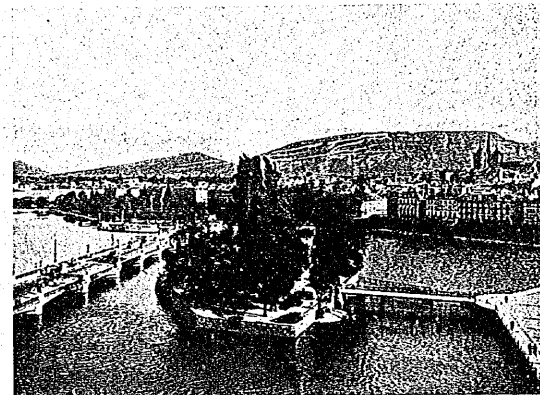
中図に於てイロハは氷蝕の谷に氷河(ニ)が發達したところを示す。ホはニの支流の氷河である。タは堆石を示す。下図は中図の氷河が氣候の變化のためにとけ去つた場合を示す。氷河のあつたニ・ホへにはU字形の谷トがある。レトの谷へはチが懸谷をなし、リの谷はチの谷に懸谷になつてゐる。そしてヌルウには扇狀地が出来るやうになる。

といふ。

リヒテンシュタイン面積一五九方軒はスイスの東境アルプス山中にある一小侯國である。

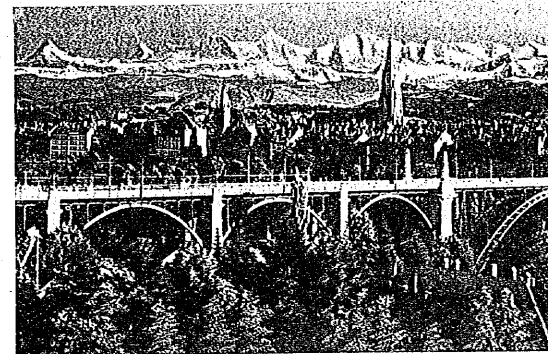
問題 スイスの山地利用を調べ之を我が國と比べよ。

ブーネージュ



は圖。萬四一〇人。るあにることぐ注に河ヌーロが湖の名同
さ望遠がンラブンモルか上橋のこ)橋ンラブンモと河ヌーロ
(るあが名のこらかるれ

ンルベ



流てし曲屈入、嶺を原高が河。む臨に河ルーア。萬一一〇人
ルーアの近附ウラフグンユく遠。ぶ結を岸雨で橋い高めたるれ
。るえ見が峯連スブ

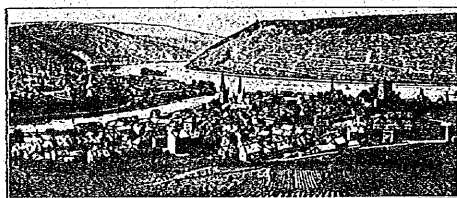
三、獨逸

位置面積 ヨーロッパ洲の中央に位し、面積人口共に我が國より稍小である。

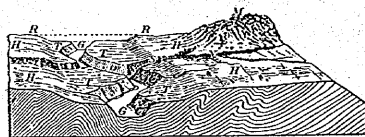
面積 四七萬方呎
人口 六六〇萬

地形 南境にはアルプス山系の一部連り、其の北麓に南獨逸高原がある。ダニューブ河を距て、其の北部に低い山地がある。更に其の北部は一帯の大平野をなしてバルチック海に終る。沿岸は概ね遠淺で潟が多い。

谷峽の河ニイラ



上圖は峽谷の南の入口
ビンゲン附近。左圖は
河の下刻の状況を示す。

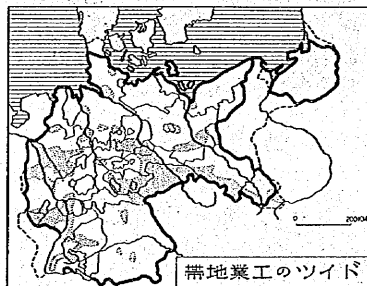
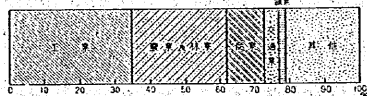


丘段河ニイラ

河流多くは北西流し、ライン・エルベ・オーデル等がその主なものである。唯ダニューブ河は東に向ふ。何れも流ゆるやかで、水量多く、且運河も發達するので水運の利が大きい。現今是等は國際河となつてゐる。

氣候 かくの如く南から北するに従ひ、土地が次第に低くなるから、溫度は南北兩地方で大差なく、

合割の口人別業職



(トルフスタス) 統里加



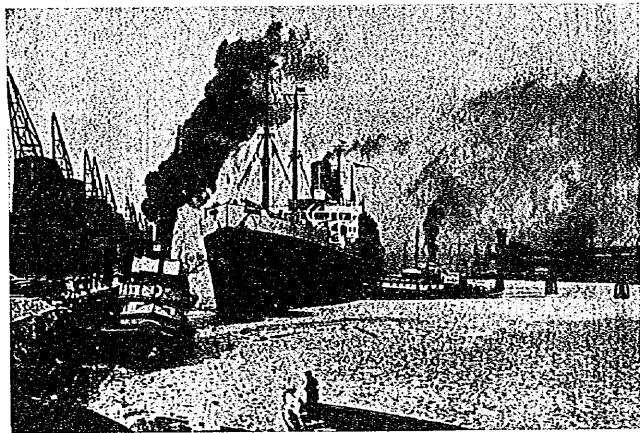
雨量及び冬季の溫度は寧ろ西より東に至るに従ひ次第に減少する。産業 各種の産業がよく發達する。北部の平野には農業が盛で麥類、甜菜、馬鈴薯等を産し、溫暖なライン河畔からは葡萄を産する。森林は中部以南に多く、林制よく整ふ。鐵石、炭加里等の鑛産に富み、學術の應用が盛であるから、工業よく發達し、製鐵機械製造、化學工業、織物、ビール、砂糖等の製造が甚だ盛である。世界戰役の結果、この國の經濟界は大打撃を受けたが、次第に回復に向つて來た。外國貿易も世界戰役前は英國に次ぎ、世界第二位であつたが、大戰と共に一時衰へ、その後次第に回復にむかひ、近年は世界第三位と

ン リ ル ベ



。街ンデンリンドンデータンウは2。河ーレプエシは1の中國。萬四二四口人。
。るあが等館物博・會教・宮王の元はに島申河のることる交の者兩

グ ル ブ ン ハ



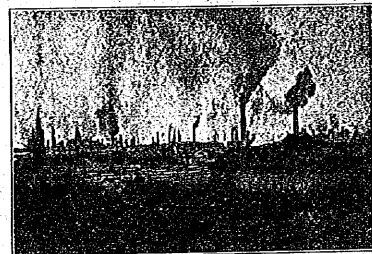
。示を部一の港は圖。港商大の萬三一一口人

二三

交通 鐵道の發達、河流の利用著しく、且、
世界戰役以前にはハンブルグ・ブレーメン
三等を中心として海外各地に航路を有
し、商船の噸數英國に次ぎ世界第二位で
あつたが、戦後一時衰へた。しかしこれも今は世界第五位まで回復



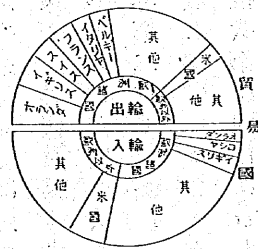
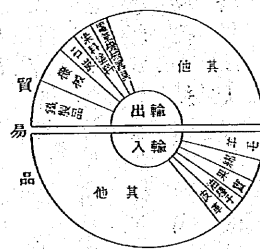
(ツイド部中) 造製の具玩
品るす争競と品製本日で外海



炭石は域流河ルール流支一の河ンイラ ンセッエ
業工の指屈ツイドは近附てつ從、み富に田産の鐵
。萬五六口人で心中大のそはンセッエ。るあで地

(年四三九) 易 貿 國 外

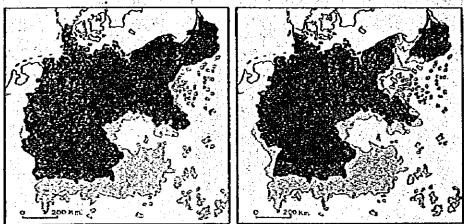
クーマ億五四、入輸 クーマ億二四、出輸



なつた。

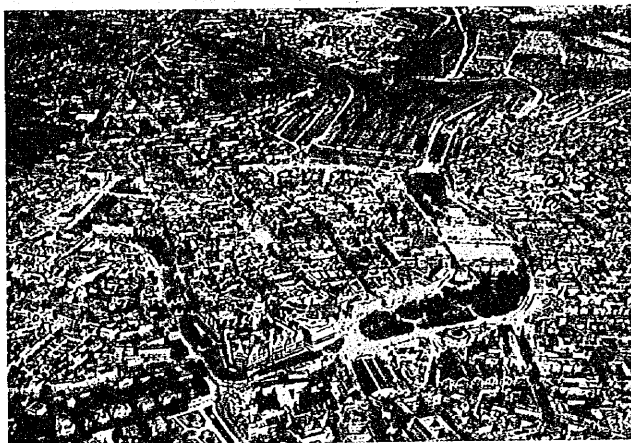
二三

イドの(黒右)後(黒左)前役戦界世
(黒波及黒)人ツイドと(黒)土國ツ



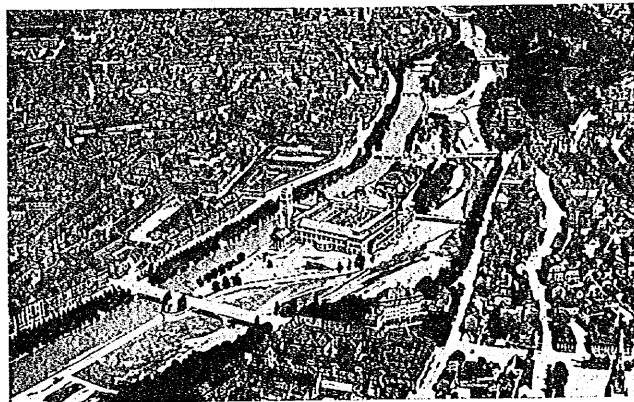
した。航空路もよく發達してゐる。
都市 首府柏林は北部平野のほぼ中央に位し、政治學術商工業交通の中心をなす。サクソニア州の首府ドレスデン六四萬口は工業の中心、其の北西のライプチヒは學術及び工業の中心をなし出版業で名高い。ババリア州の首府ミンヘンは麥酒の産出多くライン流域第一の都市はケルン七六萬口である。
政治 獨逸はもと廿五の聯邦から成り、プロシヤ國王がその皇帝を兼ね、内には軍備教育學藝産業を盛にし、外には本國に五倍する領土を有し外國貿易や交通を盛にし、八大強國の一として英國に對抗したが、世界戦役に敗れたため、内は共和制の十七聯邦から成る共和政治となり、産業疲弊し、外は列國に對し植民地全部と本土の一部割とを割き、多額の賠償を負うて國力大に衰へた。しかし堅忍な國民性はこれに屈せず、次第に復興の途をたどつて居る。

ヒ・チ・プ・イ・ラ



舊に中の形圓な則規不に前の其。場車停は(東北)上右の圖。萬一七口人。るあが學大に左ぐすの圖公方右の輪外のそ。るえ見部全が街市

ン・ヘ・ン・ユ・ミ



物博學科ツイドはるあに島中河。ルーザイは河の央中の圖。萬四七口人。るあで宮王の元が角上左で部要主の街市は(西)方左。館

問題

- 一、世界戦役後ドイツはどんなになつたか。
- 二、ドイツの主な河をあげ其の流域の産業と都市とを調べよ。
- 三、日本とドイツとの關係如何

第五章 北部歐羅巴

一、^{デンマーク}丁抹 ^{アイスランド}アイスランド

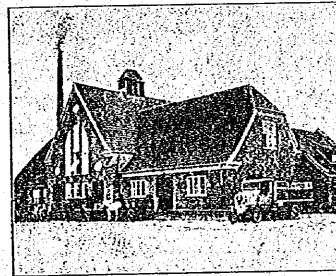
ユトランド半島と其の附

穫收の物穀



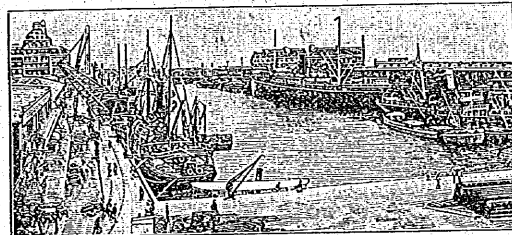
よせ意注に用使の畜家と機械

所造製タバ



す達幾くよが合組業産はでクーマンデ
るあでのもの合組産生タバは國。る

ンゲーハンベコ



港良るす扼を咽喉の海クッナルバ。てつあに端東の島ドンラーヂ
部一の港は國。萬二六口人。るあで所な切大上事軍・業商・通交で

面積
四萬方
三五五
人口

面積
一〇萬方
一一萬
人口

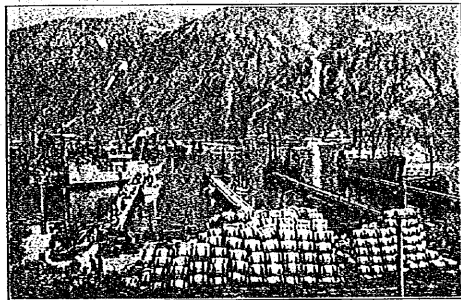
面積
四萬五
三三萬
人口
瑞典
三三萬
瑞典
二八萬
諸威

近の島々とかから成る王國で、我が九州ほどの大さがある。土地低平、氣候溫和で、農業牧畜が合理的に行はれ、ハム・バター・チーズの産が多い。住民はチトン族で、其の言語風俗はスカンデナ维亚人に近い。首府コペンハーゲン^{Copenhagen}はバルチック海の門戸に當る商港である。アイスランド^{Island} 獨立の君主國で、丁抹王が其の國王を兼ねる。島内火山多く、名高い間歇溫泉もある。住民少く、漁業や牧畜に従事してゐる。

問題 デンマークと我が國の農業を比べよ。

二、^{スウェーデン}瑞典 ^{ノルウェー}諾威

この二國はスカンデナ维亚半島を占める。スカンデナ维亚^{Scandinavia}山脈は半島の西部を縦走して其の脊梁をなすから、諾威斜面は山地多く、海岸概ね斷崖をなし、峽



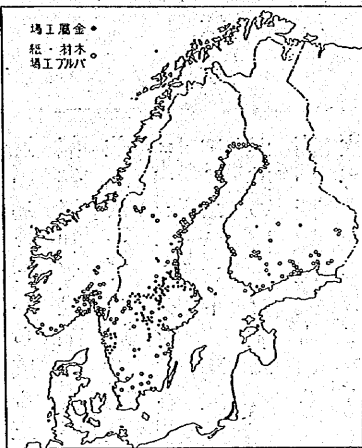
てしに物干や漬鹽てつとをラタ 港漁のドンラスイア
るみてつ入がラダ鹽はに樽。るす出輪

別種地土



左右兩國を比べて考察せよ。

業工属金と業工産林



場工属金・
場工鉄・
場工木材

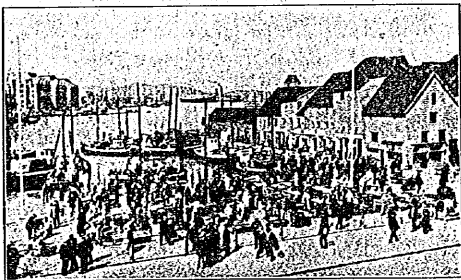
灣深く入り込み、多数の島嶼散在して風景がよい。東部の瑞典斜面は山地から次第に平野に下り、急流多く、水力の利用が盛である。西部は暖流の影響を受け、緯度の割合に気温は高く、雨量は多いが、東するほど寒気強く、雨量が少い。住民は概ねチンドン族で、新教を奉ずる。氣候の關係上、南部の外は人口密度小である。瑞典には林業が盛で、



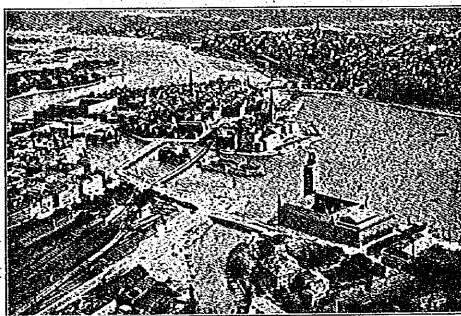
入い長細たれら作で川作の河氷は湖峽（ドルヨイフ）遶映べは岡。いよが景風しなを壁絶わ概岸雨。く深に合割で江は湖峽のこ。るあで部一の湖峽ルゲンタルハの東南ンゲル。るあで佳絶景風りあが河氷はに後背の壁絶・軒六三一行奥



の材木・萬五二口人・め占を端北の湖峽ロスオ　ロスオ
。るあでることだん望を街市らか方南は岡。い多が出輸



るくでん運が船漁てつあに岸海　場市魚のンゲルベ
。萬〇一口人の市。商魚は家の方右。るす買賣を魚



又、くよ景風てつあに上島小の多数　ムルホクトス
岡。るあが館使公が我に市。萬二五口人。すなを港良
は左のそ　宮王は物建の形方の方左の島るあに央中の
。るあで堂事議合岡

木材バルブ・マツの産多く又良質の鐵を出す。諾威には鯨鰯海獸等の漁業が盛で、ベルゲンが其の中心地である。國民は海に慣れ、古來航海業が發達する。兩王國の首府はストックホルムとオスロとである。北方のスピツベルゲン群島は諾威の領地で石炭を産する。

問題 瑞典・諾威二國を比べよ。

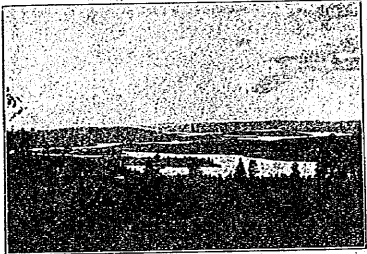
第六章 東部歐羅巴

露西亞の舊領土であつた歐洲東半部の地である。世界戦役によつて西部のフィンランド・バルチック諸國・ポーランドが分立した。

面積 三九萬方
人口 三九萬

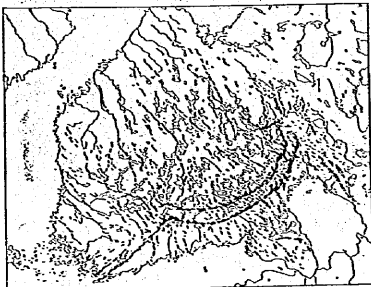
一、芬 蘭

景然自のドンランフ



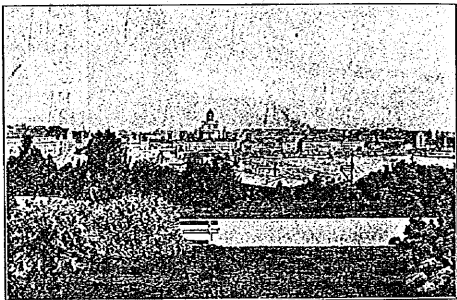
よ見をのい多の湖と林森

アジア人種に屬するフィン人の建てた共和國で世界戦役中ロシアから分立した。北部の外は一帯の平野で、氷河作用になる湖沼・島及び海岸の小出入が多い。氣候が寒冷であるから住民は南端の農業地の外甚だ少く、其の他の大部分は森林に被はれてゐる。従つて木材



端堆石と水系

スルオフグンシルヘ



るあで望遠の分部の港は岡。萬七二口人

ルプは此の國の主な輸出品で、穀物は主な輸入品である。首府ヘルシングフォルスは良港であるが、冬は氷結する。

二、バルチック諸國

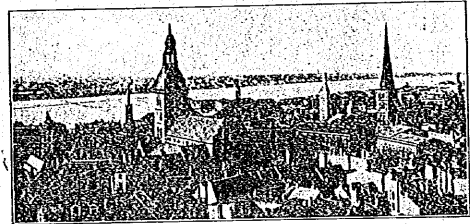
リトワニア 面積六萬方
人口二四五萬

エストニア 面積一萬方
人口一〇九萬

ラトヴィア 面積一萬方
人口一〇九萬

を異にするため、世界戦役中、ロシアから分立した共和國である。土地概ね平坦で農

業が主産業である。ラトヴィアの首府リガは良港で穀物麻の輸出が多い。リトワニアの首府はコブノ、エストニアの首府はレバ



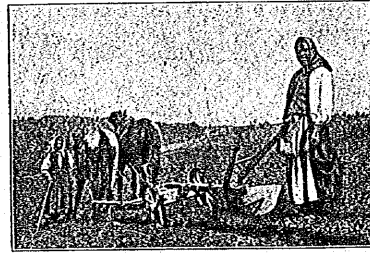
由首入出も船大の行航洋海で港河のナエヂ ガリ
。萬八三口人。るあで

面積 三九萬方呎
人口 三三〇二萬

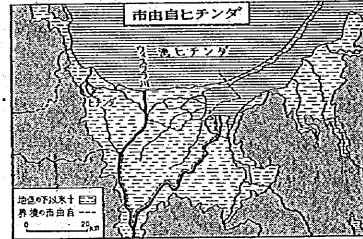
三、波蘭 Poland
ダンチヒ Danzig

波蘭 百餘年前、露獨、奧三國に分割せられたが、世界戰役の結果再興し、舊領土の大部分を回復したポーランド人のスラブ族の共和國である。南部カルパチヤ山脈附近の外は土地平坦で、概

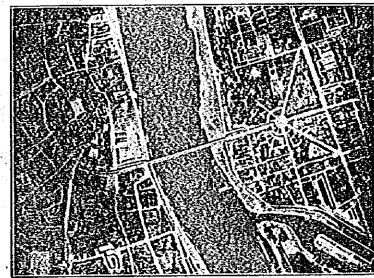
ポーランドの農業



よ見を俗風の民農と野平の狀波



ねウイッスツラ河の流域に屬し、麥、馬鈴薯、甜菜等の農産が多い。南西部は石炭等の鑛産多く、工業が行はれてゐる。首府ワルソーは商業交通の中心である。ウイッスツラ河口のダンチヒ港



。河ラツスィウが央中。萬八一人口人 ーソルワの古最の町が近附頭橋ーダンサキレア(方左)岸左。城地いし新のガラブは岸右。るあも廳政で分部

面積 一八七萬方呎
人口 四一萬

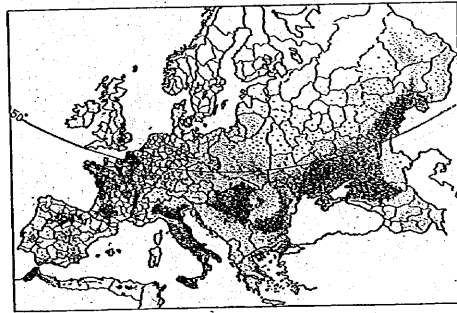
人口と其の附近の低地を占む。もとはドイツに屬したが、大戰役の結果國際聯盟の下に獨立して自由市となり、ポーランドと特別の關係がある。

四、露西亞ソビエト聯邦
Russia

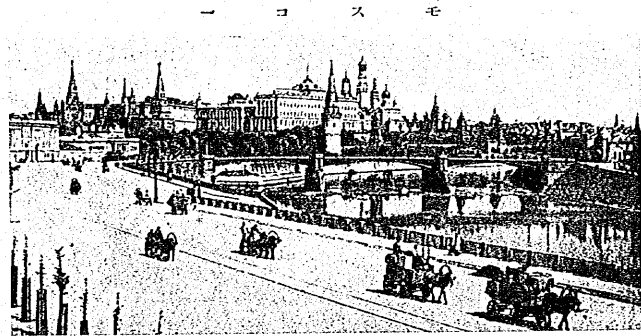
ロシアは歐亞二洲にまたがる面積上の大國であるが、ここではヨーロッパロシアについて述べ、アジアロシアはアジア洲の中で説くこととする。

ヨーロッパロシア
面積 四二四萬方呎
アジアロシア
面積 一七一二萬方呎
* 最長の河はボルガで、長さ三五七〇呎、歐洲第一である。

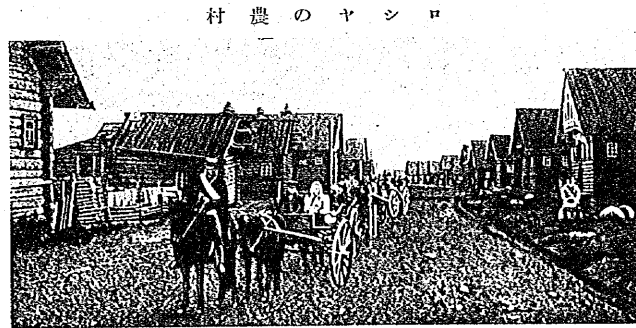
ヨーロッパロシア 東境に低いウラル山脈があるだけで、他は一帶に廣大な平野をなし、只、丘陵が緩やかに起伏してゐる。河は概ね中央の丘陵に發する。南流又は北流する諸河は皆流れ緩やかで、且、運河で聯絡し易いから水運の利が多い。冬は諸河概ね凍つて、平坦な交通路となる。海の影響



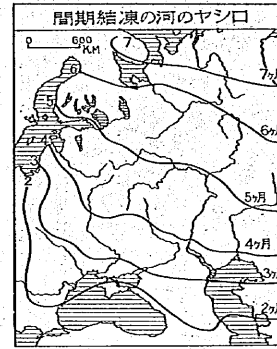
布 分 の 麥 小



てでだへを河ーコスモは岡。萬六六三口人。府首の今で都舊のヤシロ。
るあでることむぞのを（城舊の心中の市）ンリムレク

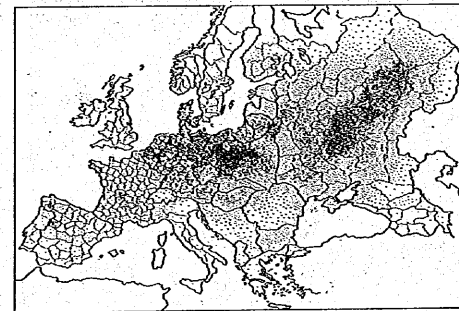


せ合組を太丸のヤシロ部中。ろことるほとん列行の禮婚。
よせ意法に家たしと壁て



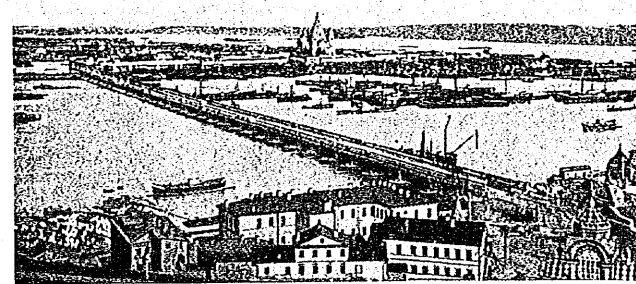
工業は從來小規模であつたが近年紡績機械等の大工業次第に發達し、モスコ附近が其の中心である。もと西歐に對し食料品原料品を供給し製造品を輸入したが、世界戰役以後其の關係が未だ充分復舊しない。

が少いから、氣候は内陸性である。北端には不毛なツンドラがあるが、其の南方には廣い森林帯があつて木材、パルプを産し、又毛皮獸が多い。更に其の南方には農業廣く行はれ、麥、麻、甜菜等の栽培が盛である。南東部は雨量少く、草原多く、馬牛の飼養が行はれる。ウラル山地は白金、第一世界金鐵等の産に富み、南部からは石炭を産する。



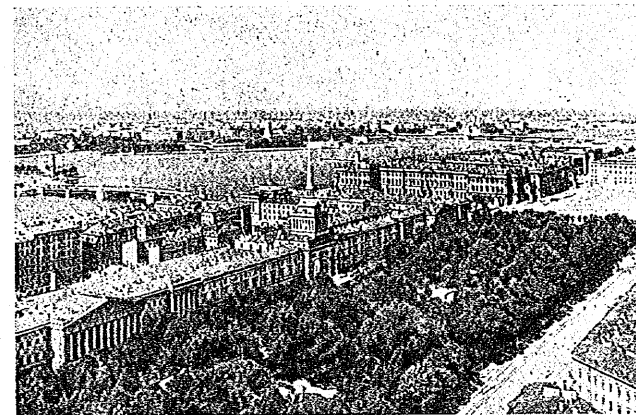
布分の麥イラ

(ドッロゴブノニジニ) - キルゴ



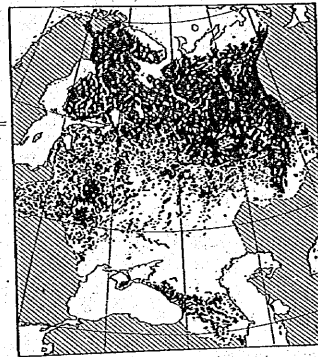
ヤジアと人ヤシロを町のこは便の通交路水。む望を町上てて隔を河カオギヤ橋舟。萬五四口人。たつは加も便の道鐵は今。たしに揚易突大の人るえ見も會々教ヤシリ

ド - ラ グ ニ レ



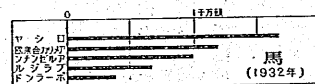
あて便不が通交のと歐西てく遠に海がーコスモ都の時當前年餘百二ちか今ここを府首てし相に畔河バネの頭得ドンランイフを地帝大ロテべめたたつの城のロテべは名の市でれそ。だん喜とるあで窓るれ入を光の洋西み替にらめ改とドーラグンニレは今がたればよとグルブスルテべはめじはで味意。るあで景光の近附岸雨の其と河バネは岡。萬八七二口人。たれ

布 分 の 林 森



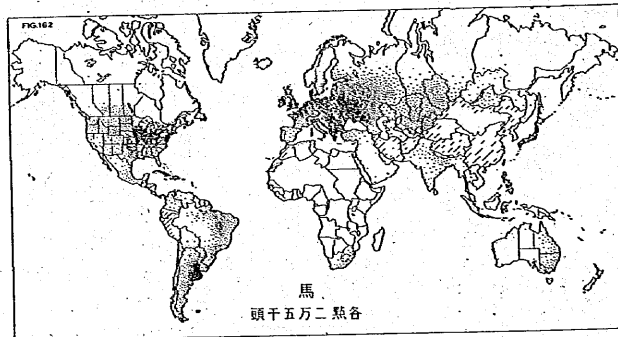
人口 一四七百萬
(内、歐露一〇九百萬)

住民の大部分はスラブ族で、北部と南東部にアジヤ人種がある。宗教は主として希臘教が行はれる。



此の國はもと世界八大國の一であつたが、世界戰役中革命起り、君主制を廢して、遂に歐亞にまたがる全國土を以てソビエト社會主義共和國聯邦を組織した。この聯邦はロシア、白ロシア、ウクライナ(小ロシア)、トランスコーカシア、ウズベク、トルコマン、タジク、の七共和國から成り、

第六章 東部歐羅巴



大體人種別になつて居る。

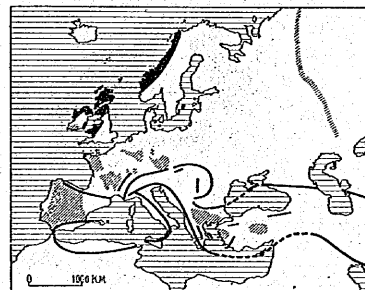
モスコ¹³⁵は聯邦の首府で、又商工業交通の中心である。レニング¹³⁶グラー¹³⁷ドは元の首府でフィンランド灣にのぞみ、亦商工業交通の中心である。ミンスク¹³⁸は白ロシアの首府、キエフ¹³⁹はウクライナの首府である。オデッサ¹⁴⁰はウクライナ第一の良港、ゴルキー¹⁴¹(ニジニノボゴロド)は大都市で名高い。

ニノボゴロドは大都市で名高い。

問一、ヨーロッパの氣候と産業地帯との關係を述べよ。
 題二、世界戰役の結果ロシアから分立した國々をしらべよ。

第七章 歐羅巴洲總括

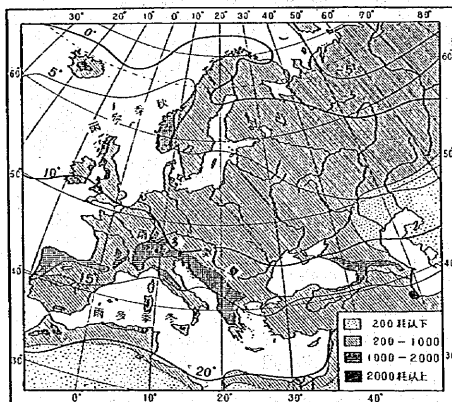
造構のパローヨ



脈山い古は他の其。脈山いし新は線貨。
 るあでのもり残の

地形 海岸の出入が多くて、其の文化の發達を助けたことが少ない。南には地中海黒海がある。地中海には三大半島突出して、多島海アドリア海等を分つ。北には白海バルチック海北海等がある。スカンディナヴィヤ半島はユトランド半島と相對してバルチック海の入口を扼する。

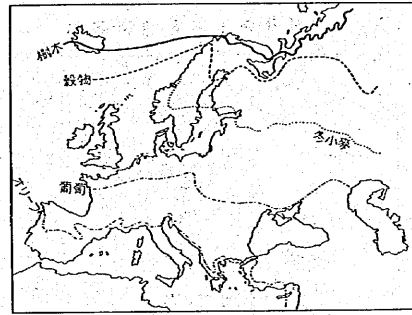
圖布分量雨と線温等年



ウラル山脈が東境にあつて、その西は一帯の大平野でフランスの南西部までつゞいてゐる。南部は山多く、アルプス山系をはじめ、それに續くカルパチヤトランシルバニヤアルプス、バルカン、デナルアルプスの諸山脈がある。又伊太利半島には、アルプスの南からつゞくアペニン山脈があつて、アフリカ北岸のアトラス山脈から、イベリヤ半島南部のシエラネバダ山脈に連絡をもつ。又イベリヤ半島の北部にはピレネー山脈、スカンディナヴィヤ半島には同名の山脈がある。

東半には大河多く、ボルガ河は本洲第一の長流で裏海に注いでゐる。西半の諸河は概ね南部の山地に發源し、ライン、エーブの二河が最も著しい。本洲の諸河は何れも概ね流れ緩やかな上に分水界低く、運河を以て結び易いから、水運の便に富み、河口に良港が少くない。

氣候 大部分温帯に位し、又灣流等の影響で緯度の割合には温度高く、氣候は概ね温和である。雨量は西部から東部にゆくほど減少する。西部と地中海沿岸地方とは温暖で雨量に富み、東部は内陸性氣候で北部と共に寒氣強く、雨量は少い。産業 北部には林産多く、北西の海洋は水産に富む。南部

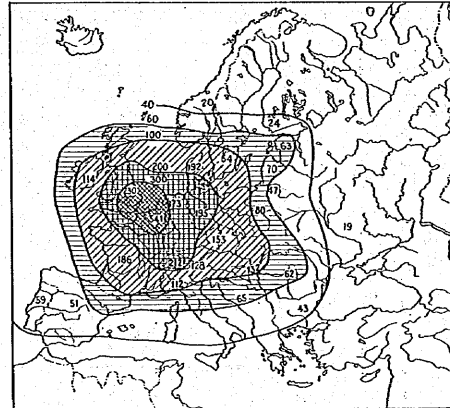


(よへ考を係關のと候氣) 限北の物植用有

は氣候温暖であるから葡萄橄欖等の果實の栽培に適し蠶業亦行はる。中部以東の平野には農業牧畜が盛で、食料品原料品の産多く、之を西部諸國に輸出する。中部以西には石炭鐵等の鑛産が多い上に、文化よく開け、動力の利用盛に行はれ各地の原料を輸入し之を精製して再び東部諸國其の他世界各地に輸出する。従つて商業は亦西部に盛で大市場が多い。しかし世界戰役の影響で歐洲諸國の經濟關係はまだ充分復活しない。交通 本洲は陸・半・球の中央に位し、地形割合に低く、海岸の出入多く、産業發達し、物資の出入が多いから、交通機關到る所よく備はつてゐる。既に述べたやうに運河の利用大なる上に、鐵道もよく發達し、世界全線の三分の一を占め殊に西部に其の密度が大きい。高峻なアルプス山系にも多數の大トンネルを通じて南北兩部の交通が自由である。海岸には良港多く、地中海沿岸の住民は既に古くから航海に慣れ、北西にも海事に長じた住民多く、航海業風に發達し、汽船の噸數も他大陸よりは多い。航路は世界の各方面に通じ殊に、大西洋方面に最もよく發達する。通信機關亦よく發達し、電信は陸上線海底線によつて他大陸と連絡し、無線電信電話飛行機等も盛に利用せられてゐる。住民 人口約五億其の密度の大きいことは各大陸中第一位で海外に移住するものも多

主な航空路

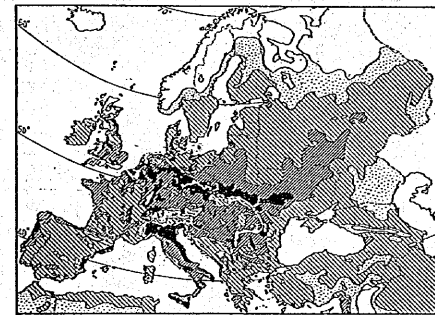
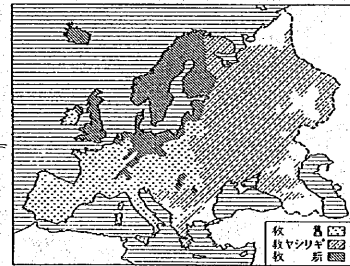
鐵道密度



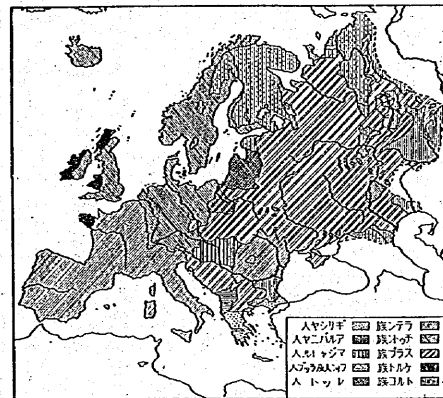
(別圖・年七二九一) 數哩道鐵の中哩方千一は字數

い。住民の大部分は歐羅巴人種に屬し、其の中の主なものはラテン・ゲット・スラブの三種族である。ラテン族は南西部に多く、概ね舊教を信じ氣質輕快で、學藝に秀で、美術に長じ、文化早く開けた。ゲットン族は中部に多く、主として新教を奉じ氣質着實勤儉で進取の氣象に富み、學術大に發達し、世界商工業の實權を握つてゐる。スラブ族は東部に多く、主として希臘教を信じ質朴頑強で農事に勵

宗教分布圖



人口密度圖



人種分布圖

佛羅伊德洪の六國であるが今は露獨墳洪は其の領土分裂或は縮小して國勢が衰へた。英佛伊の三大國をはじめ他の小國中にも海外に廣大な領土を有するものが少くない。諸國の中、主な國は皆我が條約國で英佛獨露伊の諸國とは關係が最も深い。

問題 歐羅巴の三大民族について調べよ。

第六篇 亞細亞洲

第一章 序說

亞細亞洲は東半球の北東にある世界最大の大陸で、南は赤道直下から北は北極圈までひろがり、熱溫寒の三帶にまたがつて居る。大陸の中央から少し南西にあるパミル高原から大山脈が四方に走つて居るので地形上おのづから東西南北の四部に分れる。東部は我が國と滿洲國と支那、北部はロシア領アジア西部はイラン高原から小亞細亞アラビヤ半島、南部は印度、印度支那から馬來諸島に及ぶ地域である。

第二章 亞細亞露西亞

亞細亞露西亞はソビエト聯邦の一部をなし、亞細亞洲の北から北西にひろがり、全洲

の約三分の一を占めて居る。これを區分して西比利亞・中亞細亞・コーカシヤ(高加索の三部とする。

一、西比利亞

支那及び滿洲國の北に連り、西はウラル山脈に及び、面積は我が國に十九倍する。

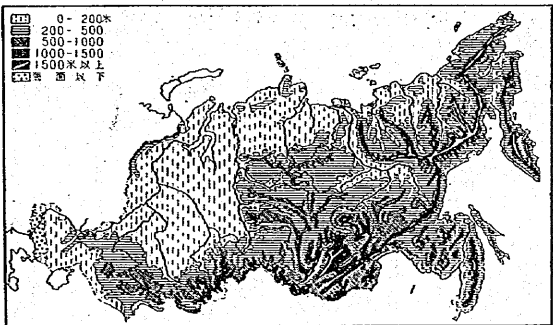
地形上東西二部に分れる。西部はオビ河の大平野で、エニセイ河左岸に及んで居る。東部は概ね山地又は丘陵地、山脈は概ね南西から北東に走つて居るから、ここに發源するレナ河等は北に流れ、黒龍江は東に流れる。緯度が高いから氣候は概ね寒冷で、ナ河畔は世界の最寒地である。雨量は

面積 一二四六萬
方呎

I 長さ各々五二〇〇呎
一四八頁挿圖

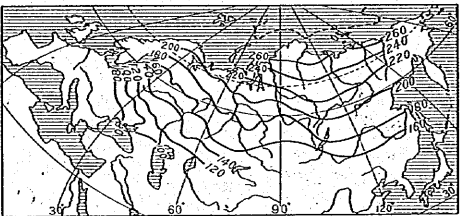
III 長さ四六〇〇呎

IV 長さ四四八〇呎

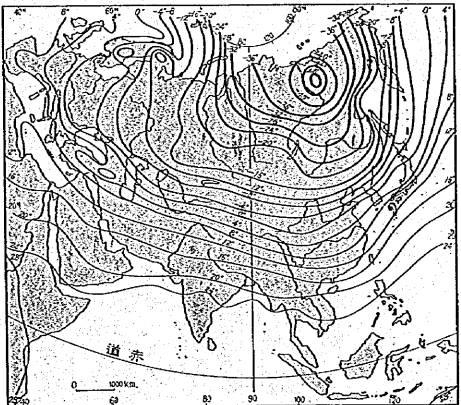


シベリヤの地形

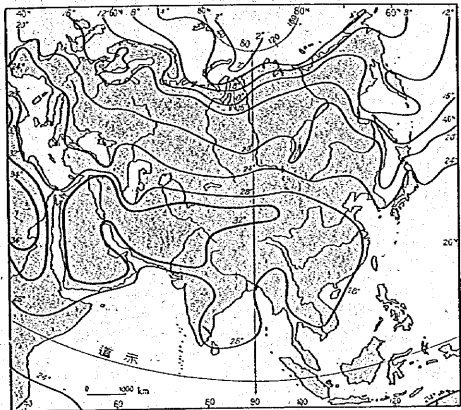
河の氷る日数



一月等温線

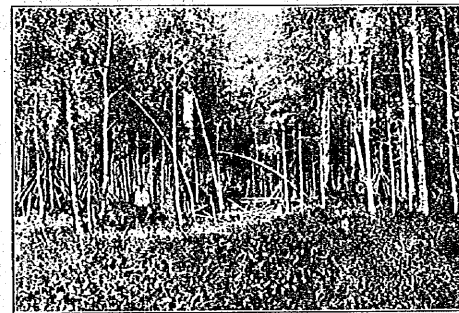
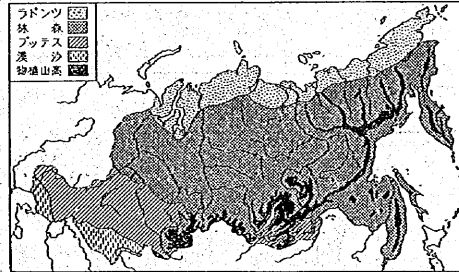


七月等温線



氣温が低いから割合に少い。最北部は一年の大部分地中まで氷結する不毛のツンドラであるが、その南方は針葉樹よく茂り、狐、貂等の毛皮獸が多い。西部平野の南部は、卑濕地の外は、麥、其の他の農産多

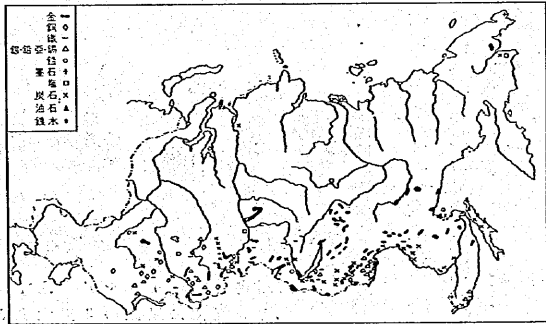
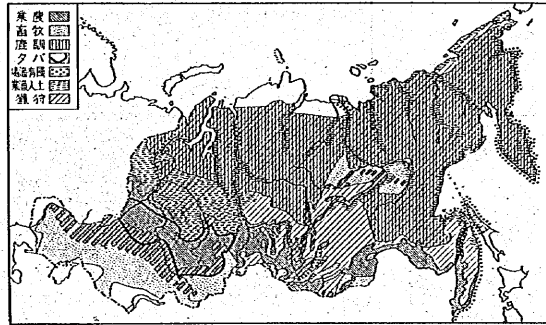
落葉松の林(サヤン山脈)



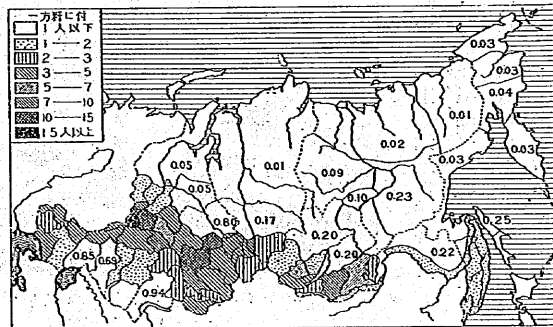
く、牧畜も行はれてゐる。南部山地は金石炭其の他の鑛産が多い。東部の近海は鮭鱒等や海獣に富んで居るから、我が國人の夏季に出漁するものが少くない。

部の鐵道沿線附近に集まつて居る。人種の過半はロシア人で、其の他種々の土人が居る。シベリヤ鐵道は歐亞交通の大幹線で、其の通路はシベリヤ中最も

業産のヤリベシ

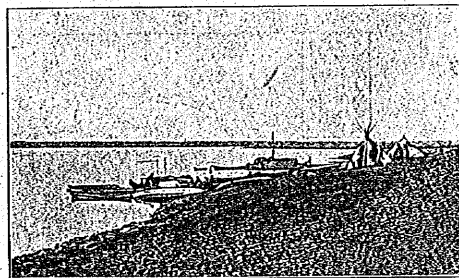


度密口人のヤリベシ



大切な所である。

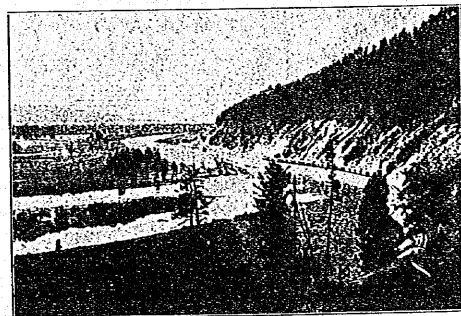
シベリヤ鐵道 明治廿四年東端ウラジボストクと西端チェリヤピンスクとから起工



トンテの人ドーエモサと河ビオ



。局便郵或の方地イタルア 人ヤシロ
。よせ意注に屋家のり造太丸と襷



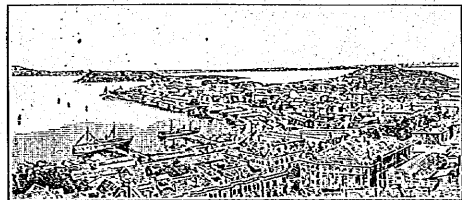
のルカイバ外が車汽 道鐵ヤリベシ
。るゐてつ走を(溝地)谷河カルシ

し、日清戦役後は滿洲に東清鐵道の敷設權を得、明治三十七年、東清鐵道と連絡して全通したが、日露戦役の結果、長春以南を我に譲つたため、黑龍江^{ハルヘン}江^{カマ}の必要を感じ、工を進めて世界大戦役の初に完成した。支線も次第に延び、殊にノボシビルスクからは南して遂に中アジアの鐵道と連絡してゐる。此の鐵道はロシアの東方經營に大關係ある

ものでシベリヤの統治植民開發を助けた事が大きいのみならず歐亞交通上の大幹線をなしゐるから沿道はシベリヤ中最も人口密度が大で産業の進んだ所である。

。よへ考を係關のと達發の濟經・化文と密疎の道鐵

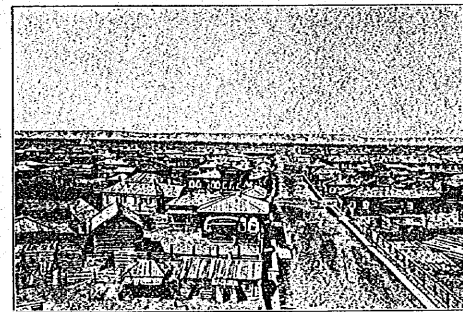
ス
ラ
シ
ホ
Vladivostok
浦
鹽
シ
ベ
リ
ス
デ
ハ
シ
ベ
リ
ヤ
鐵
道
の
東
端
に
當
る



の其は岡。萬九一口人で港の一第ヤリベシ。德斯隆浦
てけ開が路航通直に間のと賀敦が我。す示を頭埠港商
。るゐてじ通らか崎長も線電底海。るゐ

開港場で我が國との交通貿易が行はれてゐる

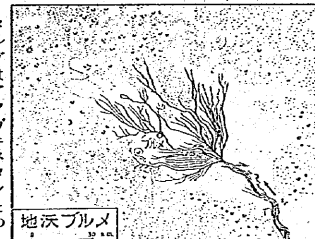
ハバロフスク	ブラゴエシチ	nsk	人口	チタ	人口
Khabarovsk	Blagovschensk		六萬	八萬	
イルクツク	人口	トムスク	人口	ノボシビルスク	
Irkutsk	一六萬	Tomsk	一三萬	Novosibirsk	
オムスク	人口	三萬	は沿線の主な都市である。		
Omsk					



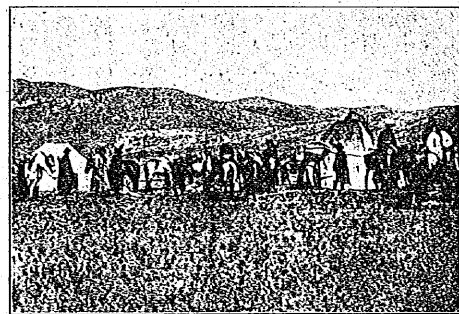
市都民植ヤシロ的式標たつ造てい開り伐を森 街市クツクヤ

其の他、ニコライエフスクは黒龍江の河港、アレキサンドロフスクは露領樺太の首都、ペトロパウロフスクはカムチャカ第一の港で何れも漁業の中心をなす。又、ヤクーツクはヤクーツク自治共和国の首府である。

二、中亞細亞



メルプはアフガニスタンとの交通上の要地。沙漠に消える川を見よ。

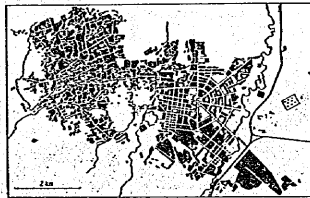


(近附麓山天山) 活生牧遊の人スギルキ

面積三六〇萬方呎

此等の河は凡て海に注がないで或は鹹湖に入り又は末無河となる。こんな河を内陸河といふ。

面積一九萬方呎
人口五八五萬



と(左)町の人士。萬九四口人 トンゲシタ
よ見を立對のと(右)市都民植の人ヤシロ

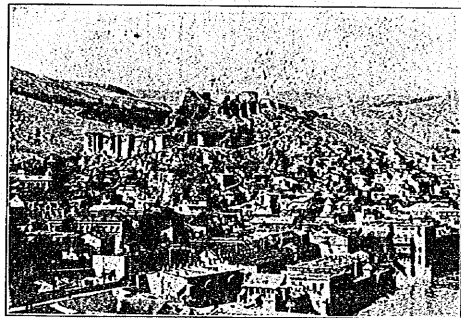
馬羊等の遊牧行はれ、シル・アム等の河岸の沃地には麥綿果實等を産し、養蠶も行はれてゐる。人口約一千萬、キルギス人トルコマン人、ウズベク人等である。交通は隊商の外鐵道はヨーロッパシヤの南東部から來るものと、シベリヤ鐵道に連絡するものと、裏海の航運によつて連絡するものとがある。タシケント・サマルカンド一五萬口は沿線の主な都會である。ウズベクトルコマン・タジクの三國は何れもロシヤ聯邦の一部をなす。

三、コーカシヤ

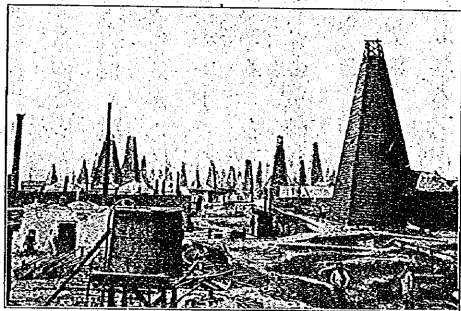
裏海と黒海との間に横たはり、コーカサス山脈によつて南北二部に分れる。南部は直ちにアルメニア高原に接して平



(く間に々所てめ定を日) 場市るあ

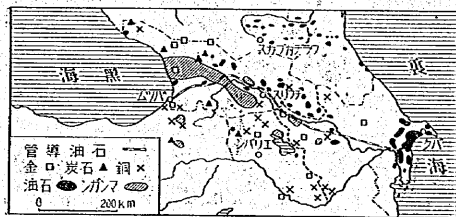


市るす泥の家の人ルータタと風歐 スリフチ
。家町と城む臨に(端右)河ラク。萬一四口人。街



油石め古を點要の通交陸水で港の岸沿海裏 ークバ
。況狀の井油石は圖。萬一七口人。い多が出産の

野少く、北部は概ね丘陵地又は平野である。住民は體質優れたコーカサス族最も多く、農業牧畜業がその主産である。



産礦のヤシカーコ

南部にはアゼルバイジャン(首府バクー)・ジョルジア(首府チフリス)・アルメニア(首府エリバン)の三國があつて、トランスコーカシア同盟をつくり、ロシア聯邦の一部となつて居る。

問 題

- 一、シベリヤ及び中アジアの位置、地形、氣候、産業、交通、住民を相關的に調べよ。
- 二、シベリヤ鐵道の價值を考へよ。
- 三、シベリヤと日本との關係如何。

第三章 西部亞細亞

アジア洲の南西部を占む。その西部はもとのトルコ帝國の一部であつたが、世界戰役の結果イラク・シリア・パレスタイン等は分離した。

一、土耳其

トルコ人はアジア人種でもと裏海の東方に居つたが、次第に西に移り、二百年ほど以前にはバルカン半島全部をも領有して居つた。その後次第に國



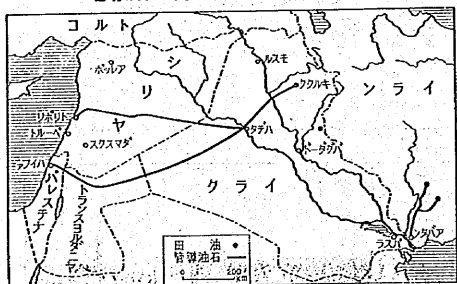
トルコ人 小亞細亞西岸の良港スミルナ(人口一五萬のトルコ人で、果實を買求めるところ、風俗の一斑を見よ。



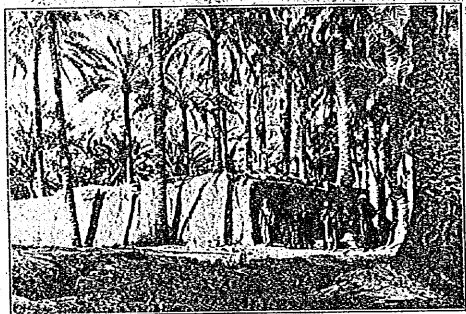
アルメニア高原 雪を被くは大アララツト山で約千八百米の高原からそびえたつ休火山(五一五六米)である。

面積 七六萬方軒
人口 一三六五萬

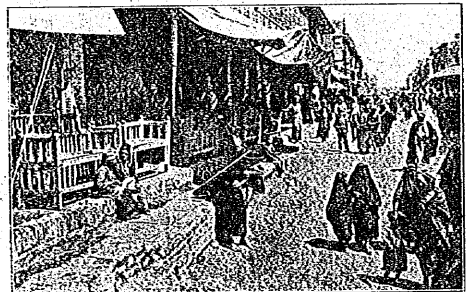
管轄石油と田油のクライ及びンライ



面積 三〇萬方
人口 二八六萬
長さ二〇〇〇呎



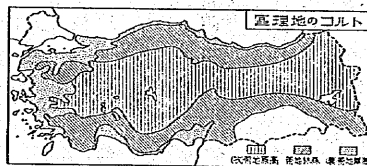
ステラフーム・村の人ヤビラ
家の土の中の子椰樹 近附流下



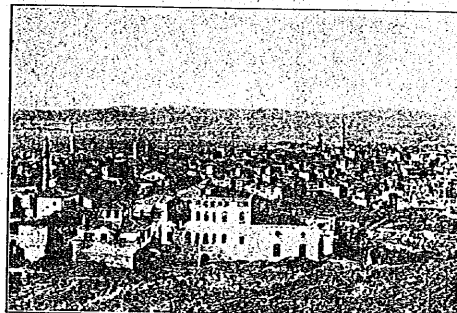
ルトに中圖。心中大の業商・通交・治政のクライ・ドーダグバ
るえ見がどな街茶あるのナンベ方・女す隠を顔男の帽コ・ボダヤ

二、イラク

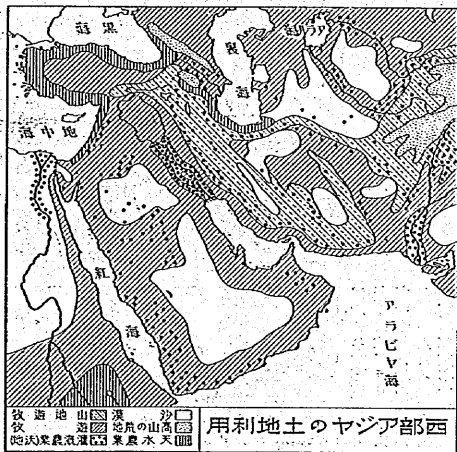
英國の委任統治の下に獨立した王國で、チグリス・ユーフラテス
河流域の大平野を占め、太古既に文化の盛な所であつた。アラビヤ
人多く住し、農牧を主産業とする。バグダードは其の首府で、バ
グダードは其の首府で、バグダードは其の首府で、バグダードは其の首府で、



ラゴンア

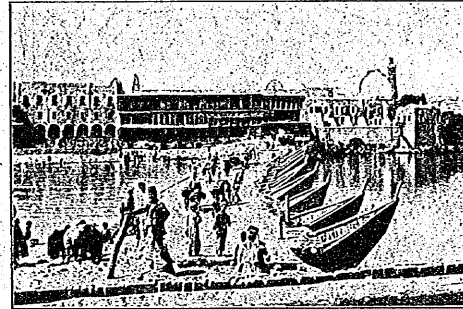


長細。るみてつ建が町いし新にとあの町い古るあに面斜の丘岩
。萬八口人。い高名に場市は毛羊ラゴンア。塔寺の教回塔は



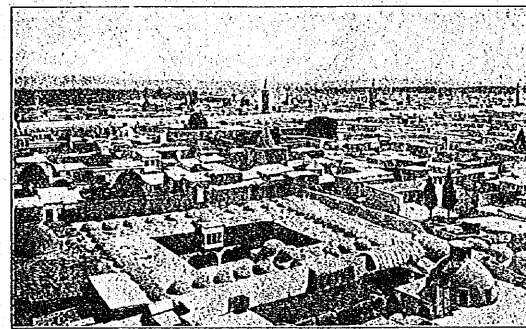
勢衰へ、殊に世界戦役後は小亞細亞の半島と對岸のバルカン半島の
一部を保つ共和國となつた。小亞細亞半島は大部分高原狀の山地
で、住民は回教を奉じ、その主産業は農牧である。首府は久しくコン
スタンチノブルであつたが今はアンゴラに置かれてゐる。

面積 一六萬方
人口 二八三萬



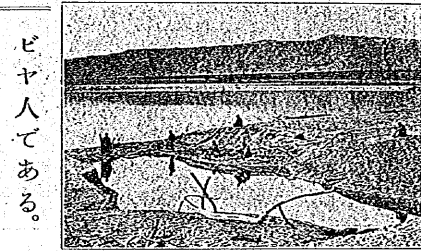
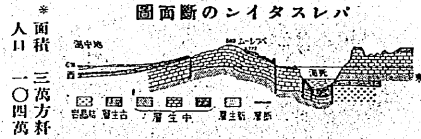
ルモとその邊の茶店と寺がどるえ。

なり地中海にのぞむ、フランスの委任統治地である。住民の大部分はアラビヤ人で、回教を信じ、農牧を営む。ダマスカスは第一の都會である。



ダマスカス 人口九萬。鐵道及商路にたリシ。第一の都市である。周圍の園林や回教の塔や土家の見よ。

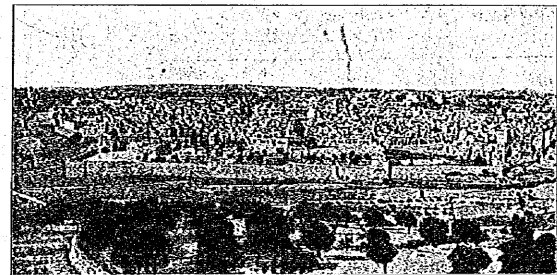
レバニイの斷面圖



死海は湖中海面より三九三米も低。い。地中第一の低所。其の水は。鹽類を多く含む。

四、パレスタイン

猶太人の故地であるからトルコから分離して、イギリスの委任統治のもとに獨立することとなつた。しかし住民の大部分は農牧を業とする回教徒アラビヤ人である。國の中央には死海に注ぐヨルダン河谷に低地がある。首府エルサレムはキリスト教の聖都である。



エルサレム 人口九萬。前。景。の。見。より。方。東。は。同。九。口。萬。人。後。方。は。回。教。の。寺。墓。の。墓。は。遠。景。に。あ。る。は。つ。き。り。見。え。ない。の。そ。

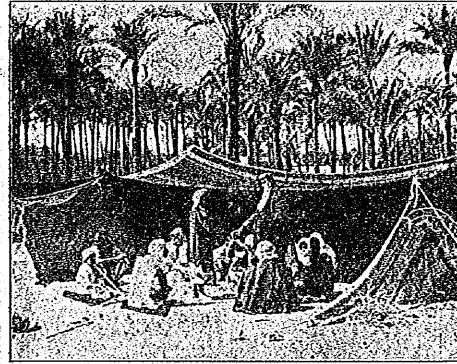
五、亞刺比亞

紅海とペルシヤ灣との間から印度洋に突出する長方形の一大半島で、其の大きさはヨーロッパの三分の一もある

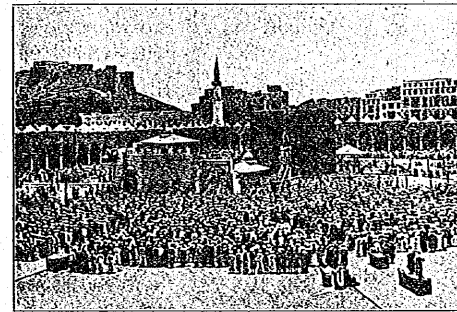
アラビヤ人

メッカ

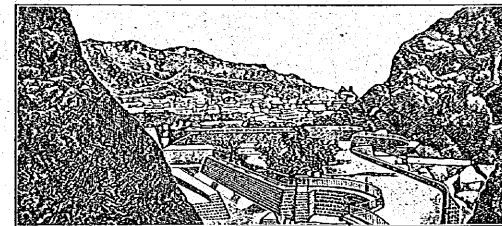
アデン



活生(製毛羊)トンテるけに(る茂子椰棗)スシアオの漠沙



参々年はへ山本大の此で地たつ起の教回。萬三一口人
はのもの形方たうほおで布黒の央中の回。い多が者拜
るあで者拜参は集群で堂殿の其



國らがいし乏に水は近附。るあが所炭貯や塞要で港良。萬五口人
るあで部一の市都は方後。るへ貯を水雨でけ設を池水貯なうやの



性女るけ受を育教新のこ 生學女のシライ
同と生學女の米歐は外の衣上すくかを顔は
るあでルイタスジ

が海岸の出入少く、一帯に高原状をなし、炎熱寡雨で、内部は概ね沙漠になつてゐるから、住民の数は甚だ少く、其の文化は低い。西岸に近く回教の靈地メッカメデナ三萬口がある。南西端の英領アデンは海上交通の一中心をなし、オ

面積 二一萬方
人口 五〇萬

面積 一六三萬方
人口 一〇〇〇萬

面積 六五萬方
人口 一二〇〇萬

勢力下にある一
酋長國である。

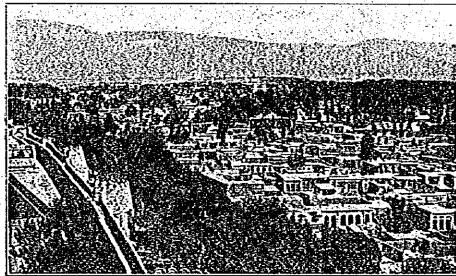
六、イラン

諸國

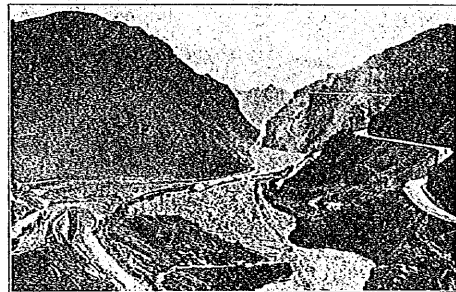
イラン波斯

フガニスタンの

第三章 西部亞細亞



・宮主に中の壁城の端左の回。萬五三口人 シラヘテ
れはほおに樹で街人歐は都北方右のそ。るあが省官諸
。脈山ズールブルエはるえ見に方後。るあて



。戸門な切大最る入にンタスニガフアらかドンイ 峰ルバイカ
るあてじ通が道い良るれほとも車動自は今。米八二〇一拔海

二王國と、英領印度の一部をなすベルチスタンとがある。一帯に高原状をなし、其の縁邊には山脈連り、インド中アジア間の交通を妨げてゐる。¹⁵⁰ 概ね内陸性氣候で、雨量少く、沙漠状をなす所が少くない。住民は其の數少く、回教を信じ、農牧を主産業とする。西部からは石油を産する。イラン(波斯)の首府をテヘランといふ。¹⁵⁵

問題 一、西部アジアに於ける列國の勢力について述べよ。
二、アデンの價值如何。

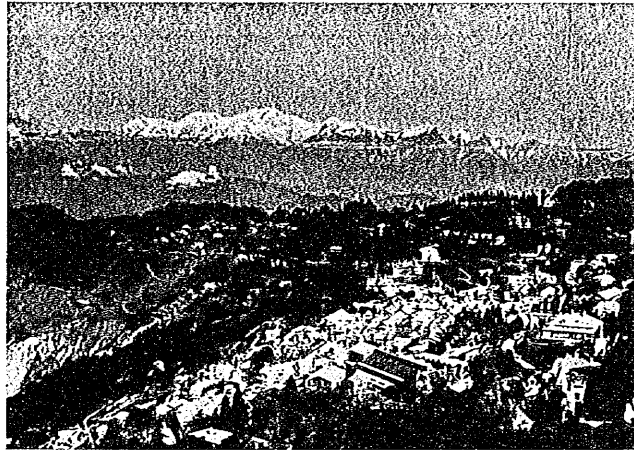
第四章 南部亞細亞

一、印度

面積三四三萬方軒
I 長さ三〇〇〇軒
流域一七三萬方軒
II 長さ三一八〇軒
流域九六萬方軒

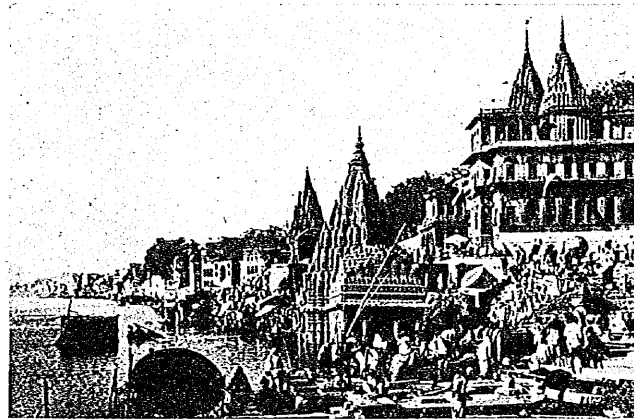
地形 印度は印度洋に突出する三角形の一大半島で、北境には世界最高のヒマラヤ山系連る。半島の大部分はデカン高原で、ヒマラヤ山系との間にガンジス・ブラマプトラ及びインダス河流域のインド平野を挟む。海岸は出入が少い。

グンリジーダとヤラマヒ

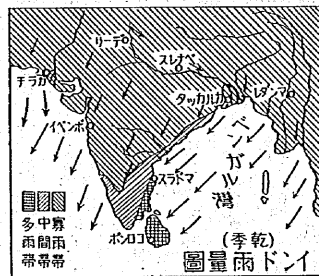
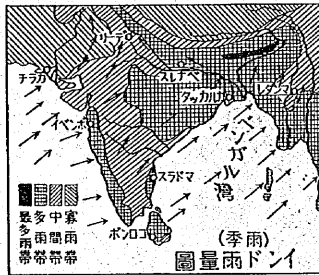


は方後。地景遊るゐに米五八一二枚海はグンリジーダ
。峯連の近附トスレベエ

ス レ ナ ベ



。るあで地靈の教虔印で會都の時河スジンガ。萬一二人人
。るあでることめ清を身で河スジンガが徒教虔印は圖

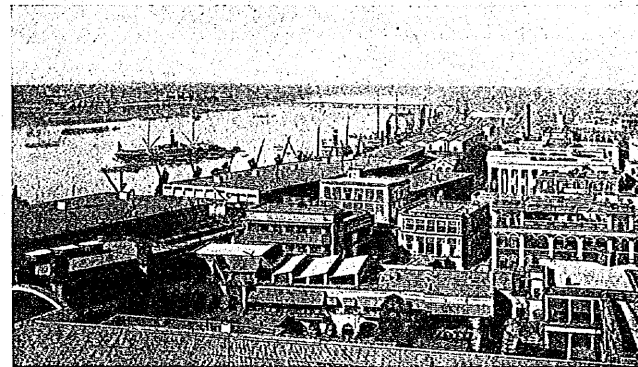


氣候 北部山地の外は熱帯氣候で、季節風の方向によつて乾季と雨季に分れ、雨季の雨量は中々多い。従つて植物の繁茂著しく、動物の巨大猛悪なものも少くない。

印度の雨季は、六月頃から九月頃まで南西季節風の吹くときで、雨量多く、殊にヒマラヤ山系

ヒマラヤ山系 ヒマラヤは雪の住所の意味であるから大雪山ともよぶ。南方に張出して居る一大山系で、長さ二千四百軒、二百一十三百六十軒その占める面積は我が國とほぼ同じ大さである。平均の高さ約五千米、世界最高の山系である。この邊の雪線は約五千米であるから、山系の頂附近は常に雪を頂き、氷河をかけて居る。世界の最高峯エベレスト八八四〇米がここに在る。この峯頭を極めようとして近年イギリスの探検家が努力した。ヒマラヤ山系は三列から成つてゐる。即ち中央の最高山列とその南北の前山とである。南側は雨量が多いので谷がよく發達し、密林に富んで、人文の發達した大平野に臨んでゐるが、北側は之に反する。

(陀谷甲) タ ッ カ ル カ



るあに軒〇四一から海み臨に河リグーフ支一の河スジンガ
茶・麻黄で港貿易の一第又で會都の一第ドンイ萬九四一口人
るあで況狀の近附岸河リグーフは圖。い多が出輪の等

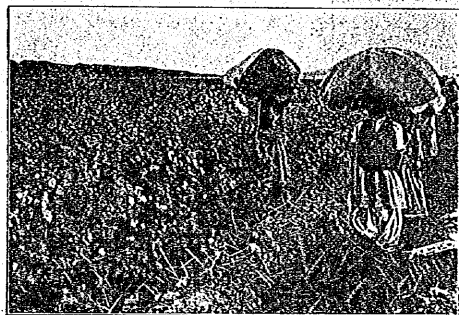
(買孟) イ ベ ン ボ



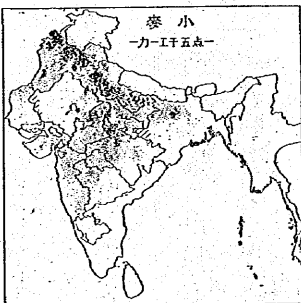
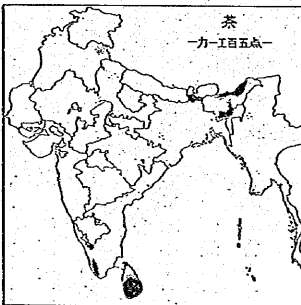
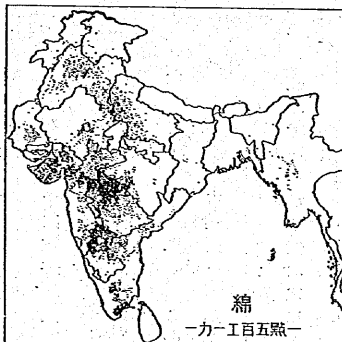
都の二第ドンイ萬六一一口人で港貿易の一第岸西島半ドンイ
の市は部一りま集にここは割八七の綿のドンイ全。るあで會
。分部の町人士は圖。る來に國が我は分部大ひ使で場工績紡

の南東斜面と半島の南西海岸の西ガッパ山脈の西斜面とに著しい。前者は世界最多の降雨地で、ブサム附近では、一ケ年の總量約一萬二千耗もある。之に反し雨量の少いインドス河下流の東方平野には不毛の沙漠がある。雨季の雨量の多少や遅速は、印度の農業に大いに影響する。十月頃から翌年の五月頃までは乾季で、南東部の外は一般に雨量少く、其の中三月頃までは氣温が稍低いが、夏季其の後の雨季に至るまでは最も酷熱の季節である。

産業 風土・農業に適するから農産物の種類や數量が甚だ多い。綿・黃麻・米・小

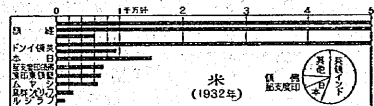


方地土黒の岩武玄の方東イベンボ 穫收の綿



産の米び及麥小るけ於にドンイ 題問
よべ測を係關のと量雨と地

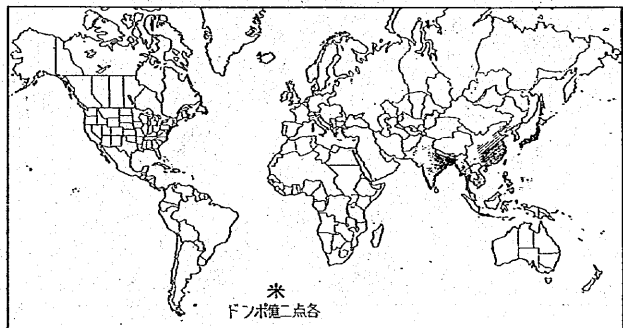
麥・茶・甘蔗・阿片等
が其の主なもの
で、何れも世界有
数の産出額があ
つて、甘蔗の外は
何れも主な輸出
品である。畜産



右表の外に
大産地支那
がある。

主要輸出品
綿・黄麻及同製
品・茶・油種子・
皮革
主要輸入品
綿製品・機械・礦
油鐵等
日本への輸出品
綿鐵等
日本よりの輸入品
綿布・絹布・人絹
・毛織物等

は牛を第一とし、世界永牛・山羊之に
次ぐ。礦産は割合に少く、石炭が
第一であるが、尙少しく輸入にま
つ。工業は紡織の外は未だあまり進ま
ない。従つて外國貿易は主に農産物を
出し、製造品日用品等を入れる。イギリ
ス本國との取引最多く、日米獨諸國之に



次ぐ。カルカッタ^{Calcutta}ボンベイ^{Bombay}ラチ^{ラチ}二六萬口マドラス^{Madras}六五萬口が主な貿易港である。

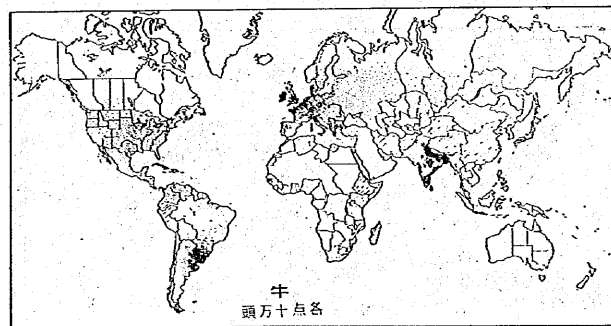
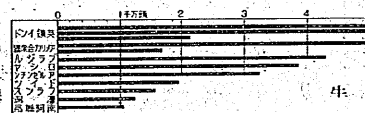
交通 交通機關ほほ備はり鐵道の總延長我が國に約二倍する。沿岸及び外國航路は主に英國船之に當る。我が國の定期航路にカルカッタ線孟買線がある。極東から歐洲に通ずる海底電線もこの國を經由する。

住民 人口約三億四千萬其の密度はガンジス河流域と海岸地方に最大である。住民の大部

(族資)人種印度



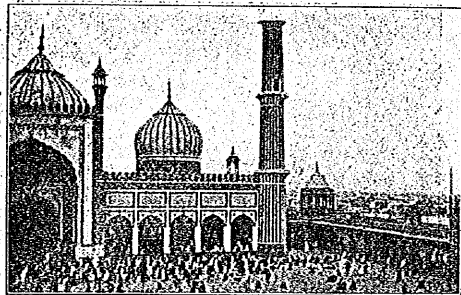
*半島の南東部とセイロン島とにはドラビダ族がある。又イギリス人の居住するものは僅に數十萬人に過ぎぬ。



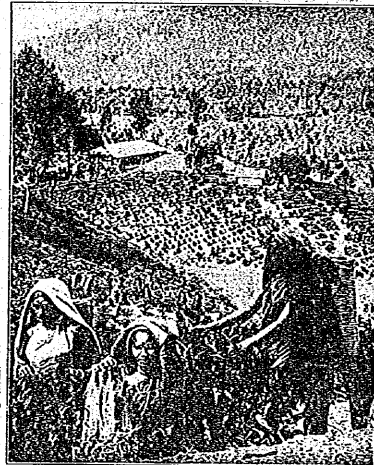
デリ

分はアリヤン種^{Aryan}に屬するヒンヅ^{Hindus}族で文化低く階級の別が甚だ厳しい。宗教は印度教が最も盛て回教これに次ぎ佛教は此の國に起つたが今は全く衰へた。

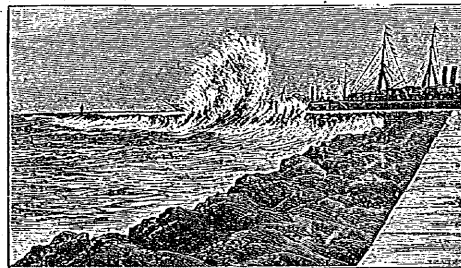
政治 印度は海岸の小部分が葡領佛領である外は全部英領である。英領印度にビルマ、セイロン土人の茶摘み



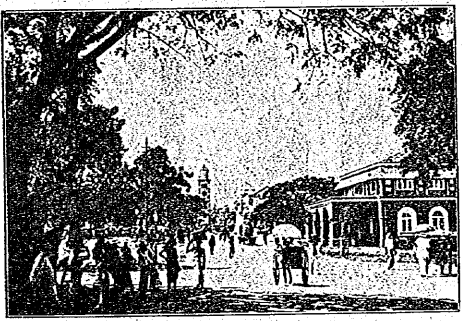
人口四九五萬。圖は回教寺院。



丘陵地の茶畑とシンガリーズの茶摘み。



堤波防の港ボンロコ



。意注に車力人。街人歐い近に港 ボンロコ

ベルチスタンを加へて印度帝國と稱し、イギリス王其の皇帝を兼ね、總督をニューデリーに置いて之を治める。錫蘭島 イギリスの直轄植民地で、茶、コブラ、米、寶石等の産がある。首府コロンボ。コロンボは印度洋交通上の要點に當つてゐる。

ネパール、ブータンはヒマラヤ山中の二小國である。

問題

- 一、印度の氣候と農産との關係如何。
- 二、英國の植民地としての印度を調べよ。
- 三、日本と印度との關係を述べよ。

二、印度支那

Indo-China

印度支那は南支那海とベンガル灣との間に突出する一大半島で、暹羅及び佛領英領から成る。西藏高原から續く數條の山脈(印度支那山系)がほぼ南北に走つて居るので、主な河流も概ね南流し、下流に

面積	七萬方浬
人口	五三一萬
面積	四萬方浬
人口	五六〇萬
面積	五萬方浬
人口	三〇萬

面積	七萬方浬
人口	二六五萬



。意注にと家たひ用を竹と裝服 子女のンキント

平野開く。大部分熱帯に位し、且雨量が多いから、林産、農産を第一とし、に富む。住民は概ね亞細亞人種で、佛教を信ずる。馬來半島には馬來人がゐる。支那人の來住するものが多數で、經濟上の實權をにぎつてゐる。

一、佛領印度支那 一直領支那

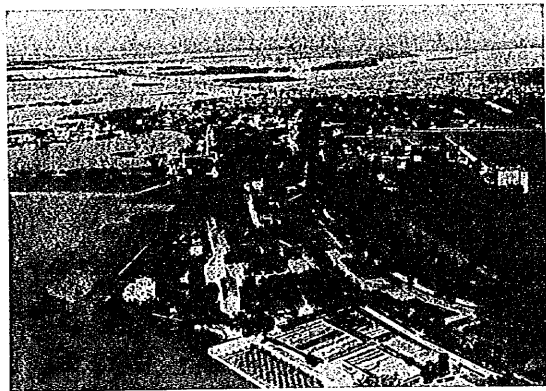
と四保護領 暹羅、寮、柬埔寨、安南、老

成る。フランス植民地中最大切な所であるがあまり開發されてゐない。一帯に山

がちで北部のソソコイ河下流の平野には首府河内と海防港とがある。南部のメコン三角洲平野の門戸に當る西貢港人口は米の輸出が多い。

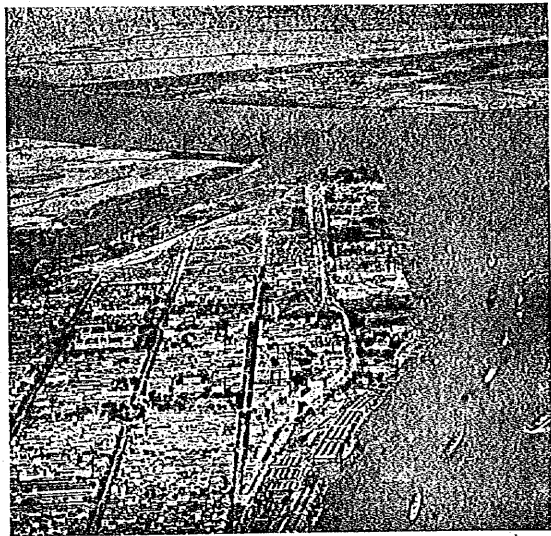


田植 (トンキン)

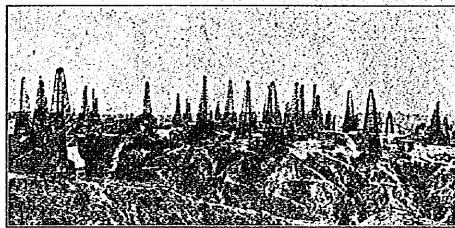


街人土はに岸河。るえ見が橋鐵の其と河イコンソに方後
の橋右。園物植は方右で湖小・湖大は方左の景前。る集
。萬二一人口。府督總は物建いき大

ン - グ - ン - ラ

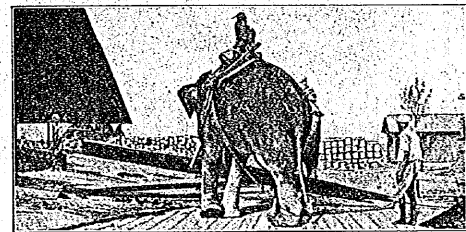
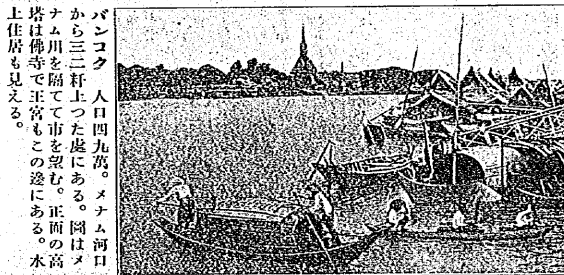


等油石・米。萬〇四人口で港るあに洲角三の河ヂワライ
見が列の庫倉はに頭埠の岸河の前手の圖。い多が出輸の
。いし正も路街。るえ



田油のマルビ

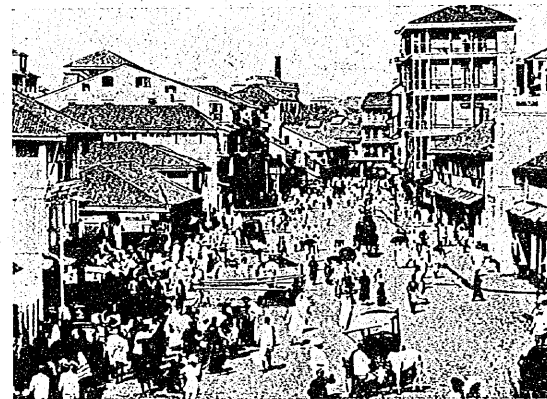
二暹羅 ^{Shan} メナム河流域が國
の主要部である。上流地方
の森林からはチークを産し、
下流の平野からは米産多く、
首府盤谷 ^{Panchook} は其の門
戸にある商港であ
る。英領佛領間の
緩衝國で近時立憲
王國となつたが、文
化の發達はまだ低
いので、銳意現代文
化を入れて諸般の
改良につとめてゐる。
三、英領 ^{Burma} 緬甸は行政上は印度帝國の一州である。イラワ



チーク 樺に似た堅材で耐水
力が強いから船材として重川
せられる。圖は象がチーク材
を運ぶところである。

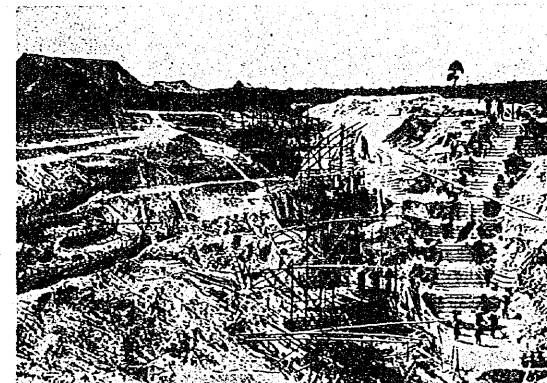
面積 五二萬方軒
人口 一二七〇萬

面積 六〇萬方軒
人口 一四六七萬



島の名同の端南島半ーレマは（萬三四口人）ルーボガンシ
通・通交り當に路通の間洋度印・洋平太。るめ占を端南の
・錫・ふゴはへ國が我。るあで盛も易貨で地要の上事軍・信
・炭石・物産水・布絹・布綿はらか國が我。り送を等鐵織
邦留在く多のもるす泊寄に茲の船汽が我。る送を等品製織
那支い多も最に町は國。るあが館事領總が我。人千三約人
るあで町人

鑛 採 の 錫



は國。い多が地産の錫はに島諸ーレマらか島半ーレマ
。ることる採りよに洗水をのるす積堆てしと錫砂

直轄植民地
面積 四千方軒
人口 一〇六萬
保護地
面積 一三萬方軒
人口 三二七萬



部内の寺佛のマルビ

チー河流域が主要部で、亦米石油チークの產出
多く、ラングーン港から輸出する。
馬來半島は直轄の海峡植民地の海岸附近と保護
地、其の馬來半島の大部分を占めとから成る。半島部に
は錫・ゴム、其の第一、鐵の產多く、我が國人のゴム栽
培に従ふものもある。シンガポールは東西交
通の要地で、貿易が
盛である。
Singapore

ゴム（膠樹）林。ゴムは熱帯植物の一種、樹の幹
を傷つけ汁をたらして製する。ゴムは車のタイ
ヤ、其の他として廣く用ひられる。圖は土人が
ゴム液をとるところである。



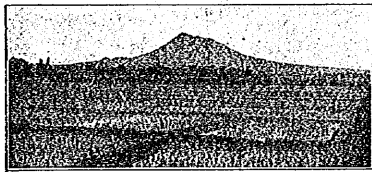
題 問

- 一、印度支那は如何に區分されるか、
其の各について調べよ。
- 二、シンガポールの價值如何。

三、馬來諸島

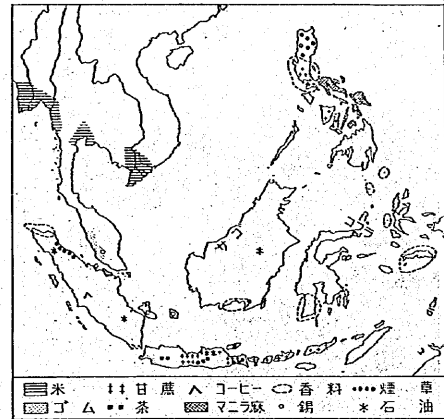
亞細亞の南東部に當り、赤道の南北に
廣がる一大群島で、弓形の大小スンダ列

* 在留日本人
米領に二萬、蘭領
に七千
面積一九〇萬方
人口 六〇七三萬



田米と(米五七八二)山火ピラメのワヤジ部中

島東に凸面を向けたボルネオ島
フィリピン群島W字形のセレベス
Philippine Celebes
島ジロロ島等から成り、ボルネオ
Cilebo
以外は火山に富む。氣候は熱帶
海洋性であるから、天産が豊かて、
諸種の農産物が多い。住民は馬



産物要重の島諸來馬

來人種が主で多くは回教を
奉じてゐる。支那人の移住
するもの多く、經濟上の實權
を握る。其の他少數のアラ
ビヤ人、印度人、歐米人及び日本人等がある。群島の大部分は和
蘭とアメリカ合衆國に屬し、其の他少しのイギリス領、葡萄牙領
がある。

一、蘭領 群島の大部分を占めて居る。 諸島中 瓜哇 面積一三萬方
人口四一七二萬

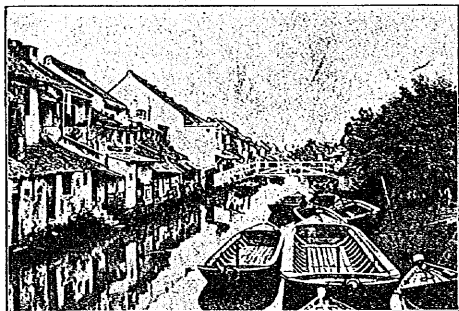
蘭領から我が國へ
は、礦油、ゴム、砂糖
等を出し、我が國
から綿布、人絹布、
鐵製品、メリヤス、
陶器、雜貨等を送
る。

だけはよく開け、熱帶植民地の模範と稱せられ、米、砂糖、珈琲、茶、ココア、
規那、煙草等の農産多く、人口稠密で交通も發達してゐる。 バタビヤ
は總督の駐在地で、サマラン、スラバヤの兩港と共に我が汽船の定期
航路に當る。 *Samarang Surabaya*

スマトラ島 面積四三萬方方 面積
人口七六六萬 人口 七五
二萬九千 には石油の産多く、モルッカ諸島
Moluccas

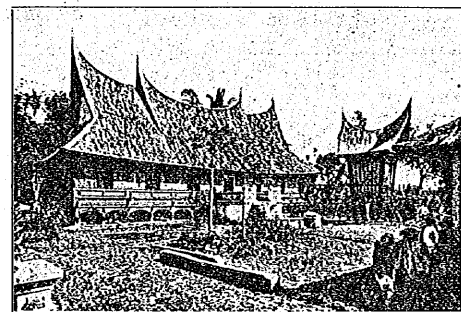


ジャワ婦人 ジャワ婦人の子守する様子を示す。母はこ
のまま兩手で仕事が出来る。手に持つは傘で、衣服や
子をつるす布は土人の造る染更紗である。



面積 三〇萬方呎
人口 一三〇六萬
フィリピンから我が國へ麻等を出し我からは綿布、メリヤス、絹布、石炭等を送る。
一九三五年から獨立の假政府をつくり、十年後には完全に獨立することとなつた。

は香料に富む。
ニ米領 フイ
リピン 群島は
マニラ 麻、コブ
ラ砂糖、煙草等
の産に富み、首
府マニラ 人口
は良港で交通
商業の中心を
なし我が汽船
の定期航路が通ずる。



高の店と形の根屋な特殊 居住のラトマス西
。るえ見が木のヤバヤや人土はに庭、やのい

- 問 一、馬來諸島の農産と氣候との關係を調べよ。
題 二、馬來諸島と日本との關係如何。

第五章 東部亞細亞

一、中華民國(支那)

支那は東部亞細亞の大部分を占める大陸國で其の面積約一千萬方呎は亞細亞洲の約四分の一、ヨーロッパ全土に等しく、人口四億餘は亞細亞洲の約三分の一を有し、亦歐洲全土と大差はない。支那を分けて、支那本部、蒙古、新疆、青海、西藏の五部とする。

イ、支那本部

位置・面積 支那の南東部を占め、全國中最も大切な所で、面積はほぼ全國の半ばに當る。

地形 黄河、揚子江間には北嶺、秦嶺、ほゞ東西に横たはり、揚子江以南は南西より北東に走る諸山脈より成る南嶺の山地をなし、地形上、北支那、中支那、南支那の三部に分れる。是等三大河の流域には廣大な平野開け、人口稠密で、産業交通が發達する。揚子江口以北の海岸は山東半島の一部の外出入少く、揚子江口以南

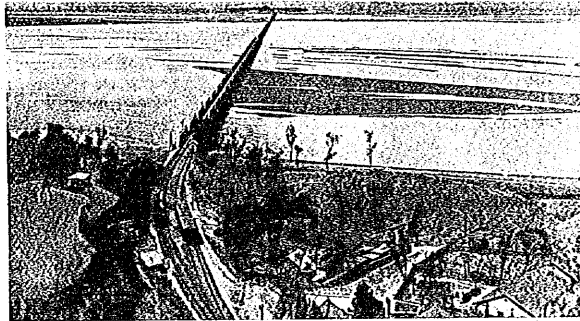
面積五〇六萬方呎

は小出入は多いが、山が直ちに海に迫るから、良港に乏しい。

黄河¹⁷⁹ 單に河とも云ふ。長さ約四千軒。流域約百萬方軒。源を崑崙山系に發する。初は概ね東流し、蘭州¹⁸⁰、甘肅省の首府に至る迄は深山の間を流れ急流をなして舟運の便が少い。それから北東流して蒙古に入り、賀蘭¹⁸¹、陰山兩山脈の麓を巡つて南下し、黄土の高原地を通り、山西、陝西二省の界をなし、汾水、渭水等を合せ、河水は次第に黃濁する。潼關の邊から東流に轉じ、山西、秦嶺との間を流れて、河南、洛陽、河南省の北方に達し、河幅急に廣まり、それから北支那の大平野を流れて、今は渤海灣に入つて居るが、この部分分は古來河、道屢變じ、洪水の害が甚しい。河は概ね淺く舟運の便が少い。河南、西安、古への長安の間は大切な東西の交通路をなし、人文古くから開け、史蹟に富んで居る。

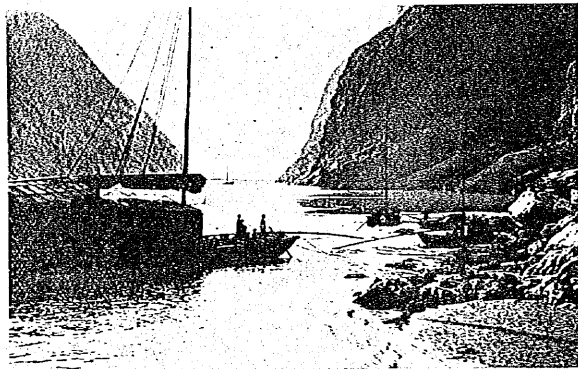
揚子江 單に江ともいふ。長さ約五千二百軒。流域約百八十萬方軒、支那本部の約三分の二、黄河の水源に近い崑崙山系中に發し、印度支那山系につれて南東流から南流に移り、メコンサルウンの上流と並行する。雲南省の北西で急に東流に轉じ、次第に北東流して四川盆地に入り、沅江、嘉陵江等を合す。叙州以下は汽船が通ずる。湖北に出る處には三峡の急流があつて舟行が困難である。宜昌以下河口まで約二千軒の間は流が緩やかで大船も交通自在で、殊に漢口から江口まで約一千二百軒の間は交通が最も盛である。漢口は湖廣湖北省湖北盆地大さは我が九州位の中心都市で附近は

河 黄

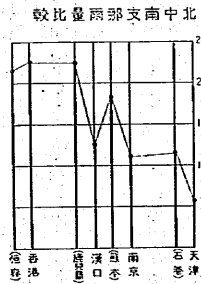
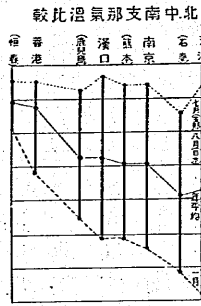


岸南。米〇—〇三三長で橋鐵の（間口漢・平北）終漢平
。るあが陵丘の土黄はに岸南。ろことだん望に北らか

（流急の峡三）江 子 揚



。米〇〇三は處い狭は幅の江。軒〇八一は長全の峡三
。るあもることる居てつ迫が山の米百數はに岸南

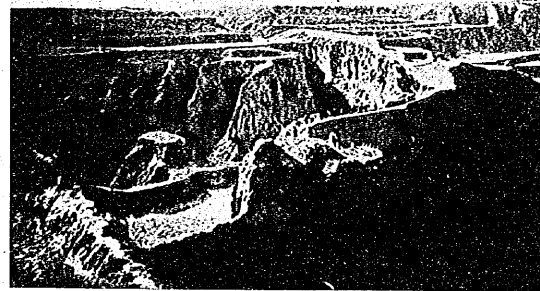


上の二圖は北支那の天津、中支那の南京、漢口、南支那の香港の気温(上)と雨量(下)とを比べ、更に是等の各地と同緯度の日本の各地と比べたものである。気温は何れも日本の方が夏低く、冬高く、雨量も恒春の外は日本の方が大で、日本が海洋気候で、支那が内陸気候であることを示してゐる。次に支那の北・中・南を比べると、気温は夏は大差ないが、冬は北するほど寒さが甚だしいことがわかり、雨量は南から北するほど少くなることがわかる(雨量は一年の總額)。

氣候 南支那は概ね熱帶氣候であるが、其の他は溫帶氣候である。

珠江は雲南省の東部に發源し始め西江と云ひ概ね東流し北江東江を合せ、大きな三角洲をつくつて南支那海に入る。全長約二千浬梧州廣西省以下汽船を通ずる。流域五十萬方浬は山がちで、下流の外は大平野がない。其の門戸をなすは廣東である。土地低濕湖沼多く、諸水集つて江に注ぐ。江は此の大盆地では屢大屈曲をなし、更に江西安徽江蘇の諸平野を経て上海の北方で海に入る。四川盆地以下の流域は氣候良く、地味肥え物産豊かで交通が便利であるから人口多く、茲に集まり、沿岸に開港場多く、支那第一の大動脈をなして居る。この大河谷の門戸は上海で中心都市は漢口である。河運は我が日清汽船會社をはじめ英支の汽船によつて行はれ、この二市間の交通が最も盛である。

(省西陝) 地臺の土黃



るえ見も商隊。るゐてじ通を間谷が路道。
いなれば妻はに圖がるあも民の窟穴

城長の里萬

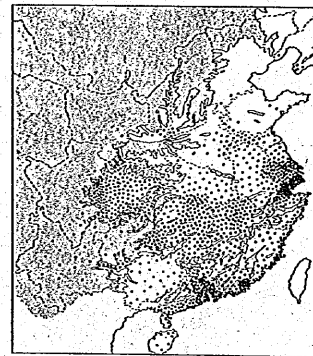


でま關海山は東らか關裕嘉は西は城長の里萬
ぐ防を族種るす入侵らか方北リ互に軒〇〇二三約
るあでのもたれらけ設に代古めた

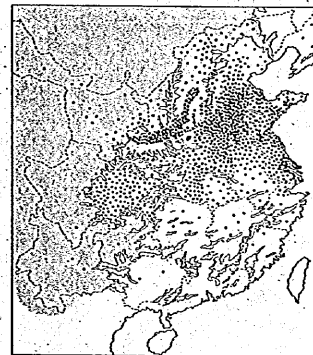
又海岸地方の外は内陸氣候である。雨量は季節風の關係上、夏に多い。北支那の冬は割合に寒く、河水凍り、北風強く、黄塵萬丈の光景をあらはす。

産業 農業は國民の主な産業である。中部南部は地形氣候の關係で米茶等北支那には麥・豆・高粱等の産多く、綿は中部北部に産出する。養蠶は農家の副業で、中部に最も盛で、南支那北支那之に次ぐ。繭や

米の分布

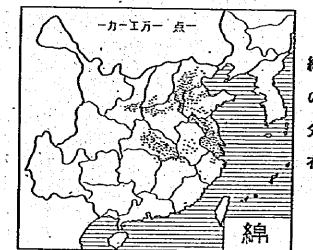


地の下以米千一は部白。一カーエ萬五點一

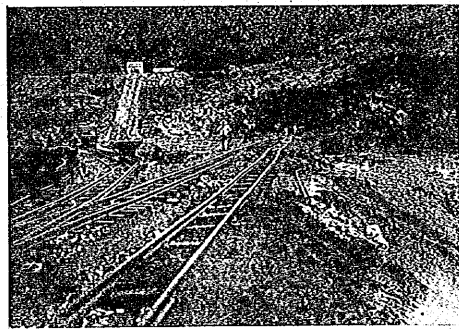


一カーエ萬五點一

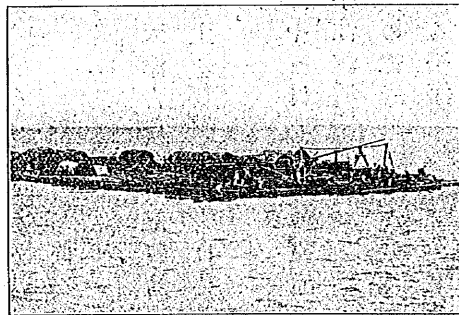
小麥の分布



綿の分布



大冶山鐵冶大 鐵鑄所鐵鑄八が我 山鐵冶大 石鑄てつあに方西村九二約らか寄灰石の岸江子揚は治 みてつとで開大路を石鑄は岡。るす絡連で道鐵不運を 。るあでることる

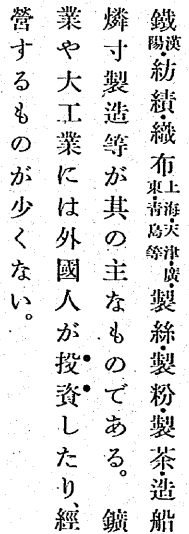


揚江上江大の 後大の南湖はれと 袋の米百二約さ長。るあでのもぶ運へ他の共口漢で 出を家。るみてる植を菜野ひ飼を鶏・豚も立が家に上。 るれら賣は材木のこらかてしを活生なんこ月ヶ四三て

生絲の産出は我が國と共に世界に名高い。牧畜も概ね農家の副業で豚鶏等を多く飼ふ。林業水産業は共に盛でな

い。礦物の埋藏は多いが、現今採掘されてゐるのは其の一小部分に過ぎない。其の中最も名高いのは中部の大冶鐵山、萍鄉炭坑、北部の淄博坊子、開灤炭坑、金嶺鎮鐵山等である。工業は規模概ね小であるが、絹布陶器漆器等は古來有名である。大工業は

近時都市附近に次第に起つて來た。

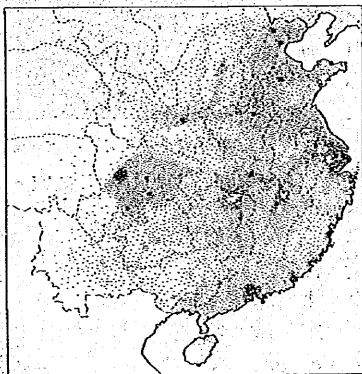


交通 南船北馬といふやうに北支那の交通は家畜によること多いが、中支那以南殊に揚子江流域は河湖の交通が盛である。鐵道は近年次第に發達したが其の總延長なほ我が國の本土よりも小である。其の大幹線は南北に走る平漢線漢口間と津浦線天津間で、北部では北

揚子江の岸に開港場宜昌に一千五百噸の汽船が着く。
いゝことろであらう。

線になる。是等の鐵道は多くは外國の資本と技術とによつて造られ今も外國に屬する滇越鐵道雲南と佛領印支那との間廣九鐵道廣東九龍と閩南韶州の間があら。海運は貿易の關係上、主に冀日支米等の汽船によつて營まれ其の中心は上海天津廣東である。日支間の主な航路は北支那航路

(人口五點一) 布 分 口 人



大である。従つて國外^{印度支那馬來}に移住するものも少くない。人種は概ね支那族漢族で性質は勤儉であるが共同の精神に乏しいやうで文化の發達未だ充分でないが、近頃は教育の普及を計り、多數の留學生を海外に送つて其の進歩につとめて居る。

家 民 の 平 北



。よせ意注に車輪一椀屋瓦・壁の瓦娘

と上海航路で、南支那航路はあまり盛でない。

住民 人口四億餘萬人全國人口の九割餘を占め、殊に其の東半の揚子

江黄河の流域と海岸地方に密度最も

(口 漢) 家のラベニア



。るゐてつやをり張箱チツマヤギムツ糸で家の民貧

それで風俗も次第に改まるやうになつた。宗教は儒教道教佛教等が行はれる。政治 古來久しく君主專制國であつたが、一九一二年に革命が起つて共和制となり、國名を中華民國とよぶこととなつた。中央政府は近年委員制度による合議制をとり、五院^{行政立法司法考試監察}を置いて百般の政治を行ふ。又地方は支那本部十八省の外、内蒙古三省新疆省青海省西康省西藏外蒙古に分つが、その中、外蒙古は獨

立し英佛の租借地があるなど内外多事で國勢は振はない。

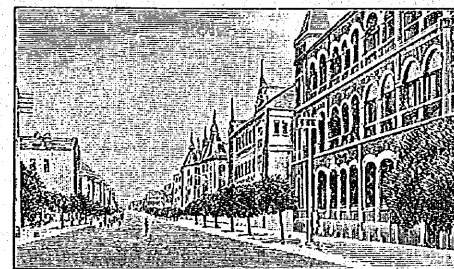
都市 北支那は經濟上からは中支那に及ばないが古來政治上の中心であるから名高い都市が多い。北平はもとの首府で、文化交通の大中心をなす。天津は北平の海への門戸で北支那第一の開港場で



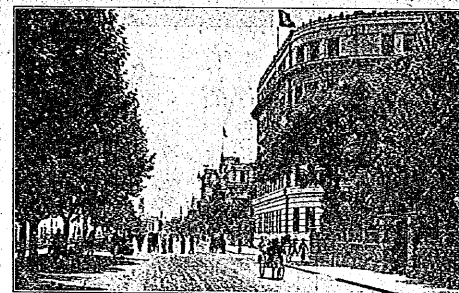
主は今城內。るあが宮皇舊の清はに央中の城內。り成りよ城外・城內
園。るあで城地業商に主は城外。るあてつなと城地化文又で城地住居に
。るあでることた見を方南るか樓鼓の方北の城內は



。るあで港易貿るあに所るす會の線浦津と線埠北・河運大と河白
。況狀の（イガキブトロ）街壽（地留居）界租本日は圖



。たつあで市都心中の灣州膠地借租のツイドとも 街市島青
是。がたつ賑を力勢てし管經をも等山鎮や道鐵東山はツイド
と權借租後賦。たつなと所るす領占の國が我中役職界世は等
と場港開は島青。しと併合支日は山鎮。し返に那支はと道鐵
の上濟經くよ便の通交と國我。で盛業工商。麗壯街市。たつな
たつ造の人ツイド。す示を（町賀佐）路西廣は圖。い深が俵闊
。る居てし軀整が物建や路道でのも

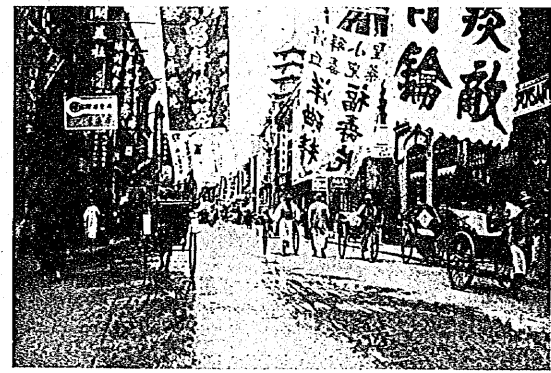
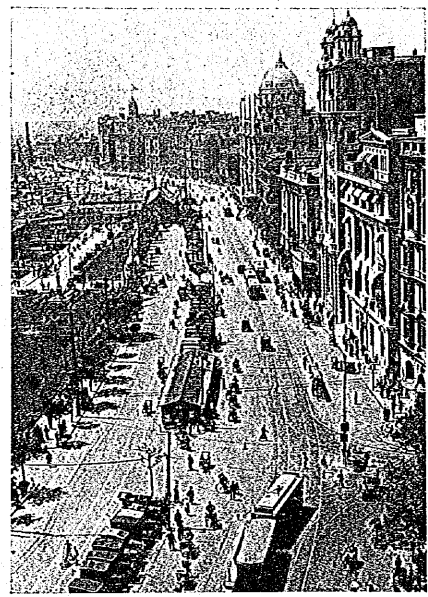


で市都心中の地盆廣湖るあに央中ぼの部本那支。口漢
の岸江子揚は圖。るあで盛が業工商で利便が通交の陸水
銀・社會は物建の方右。關稅は塔高の面正。で況狀の界租
。るあで江子揚は方左。行

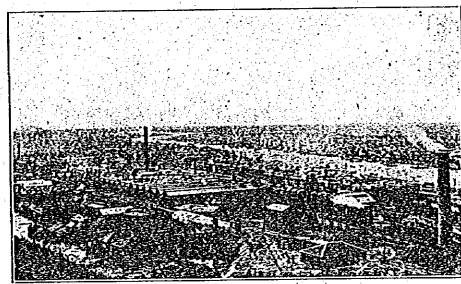
名高い。西安は古への長安で渭水に臨み、古來中亞細亞方面と北支
那平野との交通上の要路に當つて居る。
中支那は全國中、産業の最も發達したところであるから、人口密度
が大で大都市も多い。是等は、大抵河港として榮えてゐる。中でも

ある。山東半
島の北岸には
芝罘威海衛南
岸には青島の
良港、西部には
濟南がある。
黄河の流域
は史蹟に富み、
中にも河南洛
陽、西安が最も

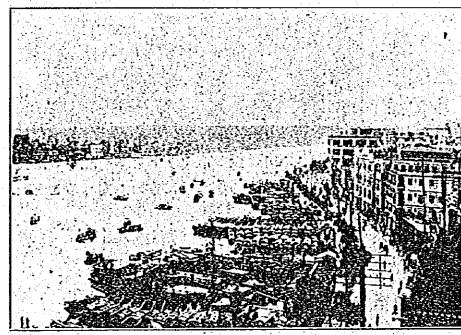
上海 圖は揚子江の河口に合する黃浦江の左岸に發達した支那第一の國際的大開港場である。上圖は黃浦江岸の共同租界（居留地）を示す。右方には銀行・會社等多く左方は江岸である。電車・自動車・人力車のはげしい交通狀況を見よ。下圖は江岸に直交する繁華な市街である。廣告の旗や人力車などが目立つ。



最も大切なのは上海と漢口とである。江寧（南京）は支那の首府で對岸の浦口と連絡して水陸交通上の要地をなす。四川省は別天地をなし、一省の面積我が内地よりも大で、人口も五千餘萬人といはれる。其の中心都市として成都貿易港として重慶がある。



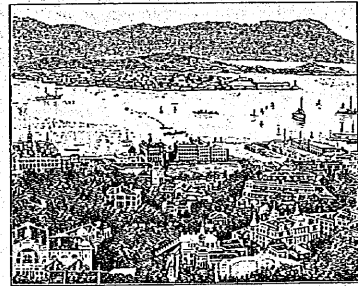
漢陽の鐵橋 河は漢江は遠景は漢口である。



廣東の珠江。河は珠江。汽船の河上。の風景。家のどがえ。る。

南支那の廣東は珠江流域の門戸をなし、この方面第一の大都市で、水陸交通の便よく、生絲・絹織物・茶等の輸出が多い。廣東は久しく南支那第一の貿易港として榮えたが、今や廣東灣口の英領香港に其の地位を譲るやうになつた。

香港はイギリスの直轄
Hong Kong



香港と九龍の市ヤリトクビ 龍九と港香
るえ見が港の龍九はに方のふ向。ることた

植民地で、南支那や南洋に對する大商港で、又、軍事上交通上の大中心である。市はビクトリア（Victoria）の北岸にある。對岸の九龍（Kowloon）と相對して、其の間に良錨地をつくる。附近は英國の租借地である。其の西方のポルトガル領澳門（Macao）は、古へは榮えた港である。廣州灣（Canton Bay）は佛領印度支那の防備上、佛國の租借地である。臺灣海峡に臨む地方は臺灣との關係深く、福州、廈門等の良港がある。

口、蒙古 新疆 青海 西藏

蒙古 主として興安嶺と天山、アルタイ兩山系との間の廣い高原で、氣候は著しく内陸性であるから、大部分は草地又は沙漠で、人口や物産が少い。住民は概ね蒙古人、牧畜を營み、熱心な喇嘛教信者であ

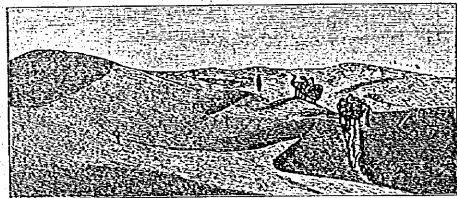
面積三五〇萬方呎
人口一八〇萬

蒙古人 上圖は遊牧生活である。木柵を毛布で包んだ家と馬とに注意せよ。



右の圖は蒙古人の駱駝車。

る。中央のゴビ沙漠によつて内外二部に分れる。内蒙古は支那本部に接するから、支那族が次第に入つて來て、牧地が農地とかはつて行くと、それらの土地は次第に支那本部の諸省に編入され、又、察哈爾、綏遠、寧夏の諸省となつた。張家口、歸化城、寧夏は夫々の省の首府である。外蒙古は近年ロシアの後援によつて獨立した。北平からシベリヤに通ずる道路上にある外蒙古の庫倫（Kulun）は喇嘛教の大中心で、國境の賣買城（貿易城）はシベリヤのハク圖（Hakto）と接續する國境都市で、彼我の間に貿易が行はれてゐる。



面積一四二萬方呎
人口二六九萬

新疆 天山山系が中央に連つて、南路と北路とに分

タクラマカン沙漠、タリム盆地内にある沙漠、圖は駱駝が駱駝をつれて沙漠を横切る所である。

れる。古來支那本部から中亞細亞への大切な交通路に當つて居る。雨量が少いから、沙漠狀の地多く、殊にタリム盆地に甚しく、人口や物産が少い。住民は概ねトルコ種に屬し回教を信ずる。

面積二二〇萬方
人口二〇〇萬

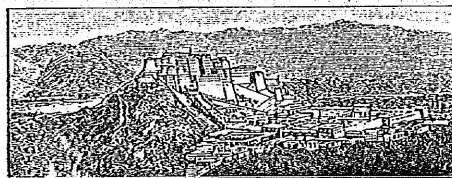
青海西藏

青海は崑崙山系中にあつて土地瘠せ物産乏しく、住民も

少い。西藏は崑崙山系中にあつて土地瘠せ物産乏しく、住民も大高原で平均三千米以上ある。雨量少く、寒氣甚しく、土地瘠せ物産乏しく、住民も少い。首府拉萨には喇嘛教主の宮殿がある。西藏は英國と特殊の關係がある。



ふかつを(キャ)牛糞てしと用搬運。景光の部西 原高藏西



るあに薩拉るめ占を心中の地盆サッラ 殿宮喇喇

問題

- 一、北支那中支那南支那の(イ)地形、(ロ)氣候、(ハ)産業、(ニ)交通、(ホ)都市を調べて比較せよ。
- 二、支那と外國との政治經濟文化上の關係殊に日本との關係を調べ、日支親善の必要と親善の方法とを述べよ。
- 三、支那の國勢の振はない理由を考へよ。
- 四、蒙古新疆青海西藏の住民は自然地形氣候天産からどんな影響を受けてゐるかを調べよ。

二、滿洲國 關東州

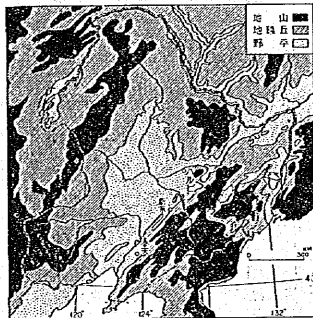
滿洲は日清日露の兩戰役以來我が國の特殊權益を有する地域である。然るに近年支那が此の條約上の權益を無視することと甚しきため、遂に昭和六年九月兩國の衝突となり、翌年三月滿洲國の獨立を見るに至つた。この新國家は現在帝國となり、十四省に分たれ、首府を新京に置く。かくて滿洲帝國は我が國の政治上經濟上の生命線といはれるに至つた。

面積一三〇萬方

位置區分面積

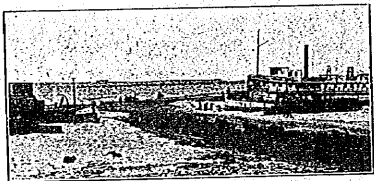
滿洲は朝鮮の北西、支那の北東に位置し、滿洲帝國と我が租借地、關東州とから成り、面積は我が國の約二倍に當る。

形地の洲滿



(近附通開) 野平洲滿

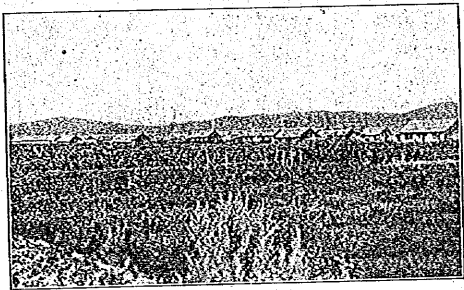
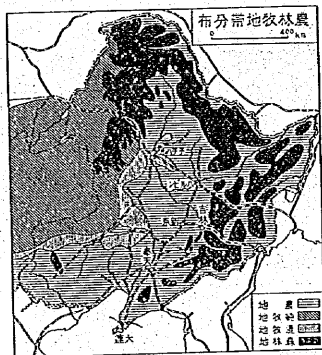
* 耕地面積我が國の内地のものに二倍する。



はでンビルハ（ンビルハ）結氷の江花松
松の近附りな以下度〇三下零はに寒極
る氷でま頃月四らか頃月一十は江花

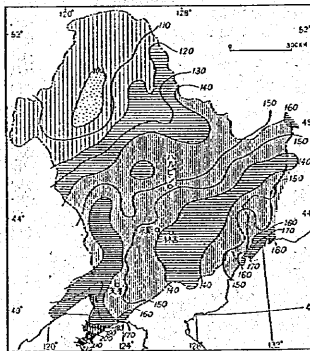
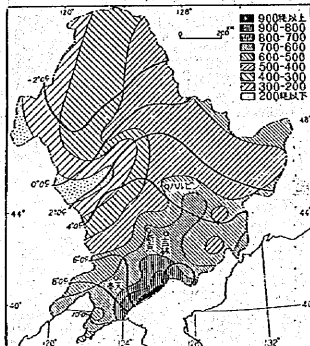
産業

方本州中部よりも烈しくないし冬の最も寒い地方も北海道樺太に類し南滿洲は概ね奥羽地方の氣候に等しい。雨量は夏は多いが一般に少く北西に漸減し半沙漠狀の草地となる。従つて空氣は乾燥し空はよく晴れて爽快である。故に滿洲は冬季に相當の設備さへすれば到るところ生活に適しない所はない。



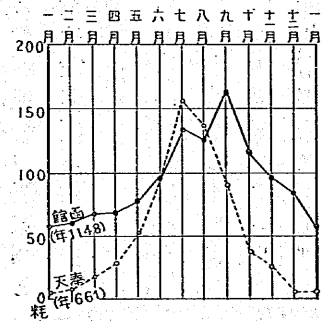
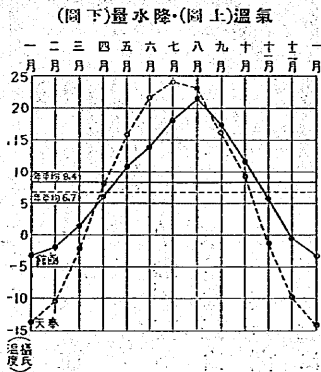
(龍巖永縣川棒省江三) 落部民移業農の本日

量水降年と溫氣均平年



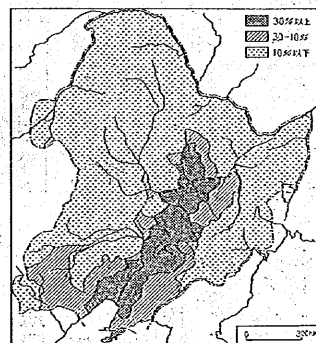
數日霜無

かし夏の最も暑い地
の差やや烈しい。し
上の地方よりも寒暑
ら、氣候は内陸的で、
面することが少いか
方以北に當るが、海
ると我が國の奥羽地



陸内とるべ比を館面と天奉の度緯同とほ
るあでか明が別區の候氣性洋海と候氣性

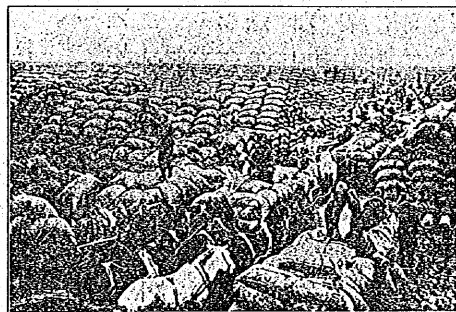
度氣候緯
から見
る。た
所であ
最開け
中人文の
屬し滿洲



開墾地の割合 (右図)

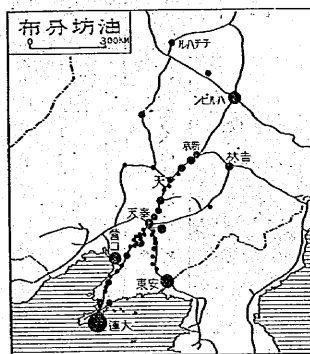
開墾地は交通の便利な處に多いが未だ多くの將來がある。

大豆の積出し (新京驛) (中圖)

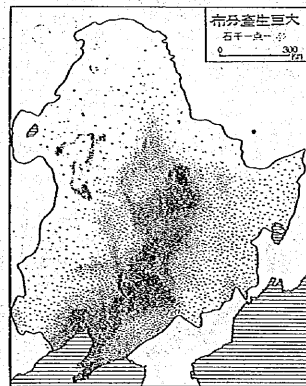


*米は氣候の關係上、産額はまだ少いが將來有望である。

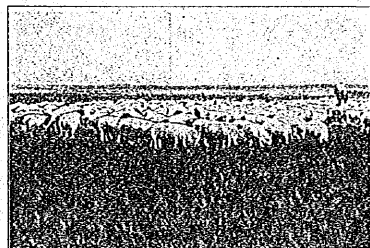
業に従事する。主な農産物は大豆を第一とし、高粱^{カウリヤ}粟^{カウリヤ}之に次ぎ、その他玉蜀黍^{カウリヤ}麥類^{カウリヤ}麻^{カウリヤ}米^{カウリヤ}等である。従つて是等の農産を原料とする豆粕^{カウリヤ}豆油^{カウリヤ}酒^{カウリヤ}麥粉^{カウリヤ}等の製造工



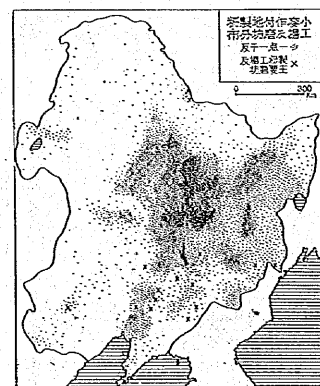
布分坊油



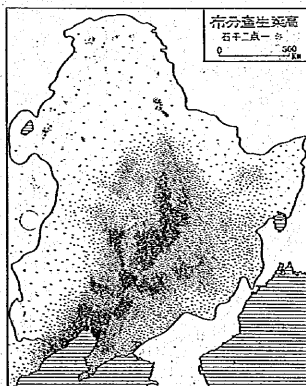
布分産生豆大



綿美ヘイラル (右) 高粱の收穫 (下)

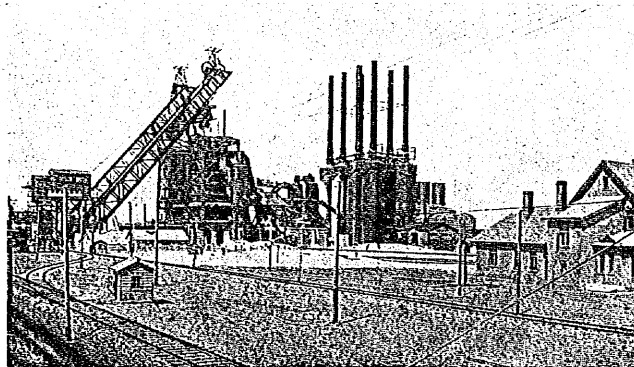


布分産生豆大



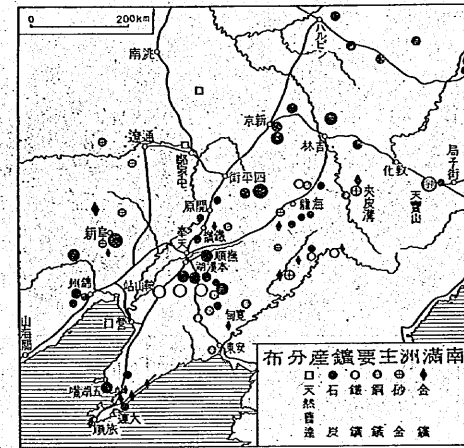
布分産生豆大

鞍 山 製 鐵 所



1101

A black and white photograph showing a vast expanse of water covered with a dense layer of logs, likely a log boom or a large-scale logging operation. Several small boats are visible in the distance.

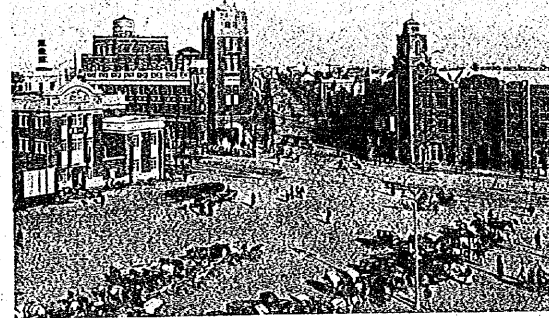
[illegible]

鐵區は南の厚さ平米、探炭、其の他新式の探採方法で一日約二萬噸を出す。此の割合で探掘すると今後三百年探れるといふのである。炭質も満洲各地の他に出す。撫順で他の工業を含む頁行はれて

第六篇 亞細亞洲

1100

奉天



街は内(街市新)地属附のこ。むぞのを通達浪らか前場車停天奉鐵滿
内・内) 萬六約口人てつあが等場工・社會・學大科醫洲滿ひのとと路
(萬四約人地

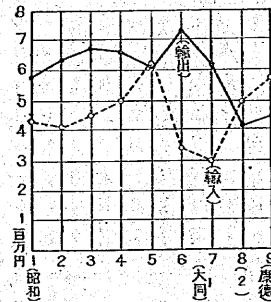
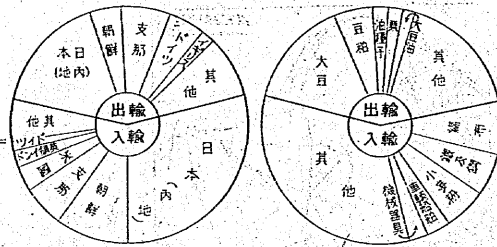
哈爾濱



部一の區頭埠と橋鐵の線洲濱と江花松

二〇三

實圖 滿洲の鐵道
網を圖示せよ。



貿易品 (上右)
貿易國 (上左)
貿易の發達 (左)

鮮の鐵道と續いてゐる。その他奉吉平齊拉濱圖佳濱北齊北黑大
鄭錦承等の諸線がある。

第五章 東部亞細亞

南滿洲鐵道 我が南滿洲鐵道會社の經營するところで、連京線大連新京間七〇一軒

二〇三

の外安奉二六〇軒旅順撫順營口煙臺等の各支線がある。安奉線は我が國が敷設したものであるが其の他は北滿線と共に露國の敷設したものを日露戰役後我が國が得たものである。朝鮮の鐵道と同じく一四米の標準軌間、内地のもの二一米よりも速力も輸送力も大きい。滿鐵會社は鐵道の外撫順炭礦を經營し鐵道附屬地の市街地學校病院等を經營し試驗場を設けて各種の研究をなし滿洲の經濟文化の開発に盡すところが甚だ大きい。

遼河・松花江は何れも舟運の便多いが冬季は凍結する。この場合には河上は車馬の往來便利になり又悪い道路も冬は堅氷の道となつて運輸の便を増し奥地からの農産物の搬出が盛となる。航空路も急速に發達した。

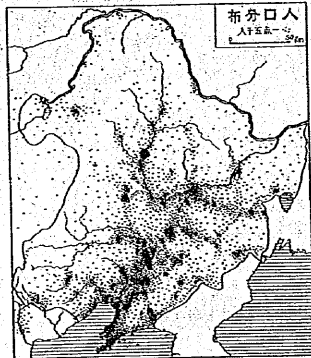


(間林吉・京新) 設建の道國

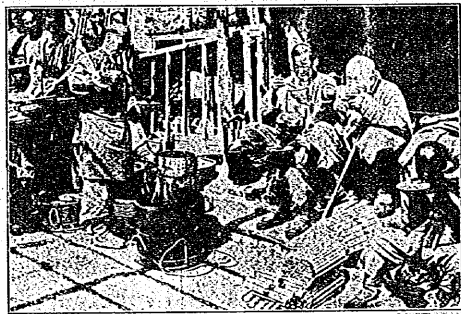
海上交通の中心は既に述べたやうに貿易の大中心の大連が第一で、營口・安東が之に次いで居る。

住民 もと滿洲族と蒙古族との居つた處であるが今は

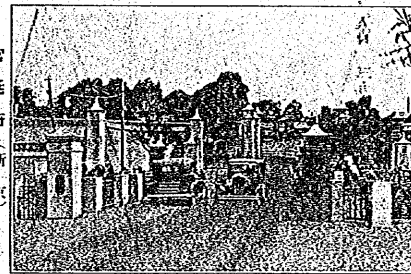
主に支那本部から來た支那族が住んで居る。人口約三千萬で其の密度は南部の平野に最も大で北部に小であるが平均我が内地の六分の一位である。外國人中最も多いのは日本人とロシア人である。日本人中内地人は概ね南部の關東州南滿洲鐵道沿線に住居し朝鮮人は主に間島と南



飲食店(金力の簡単な食事の状況)



*人口 三九萬

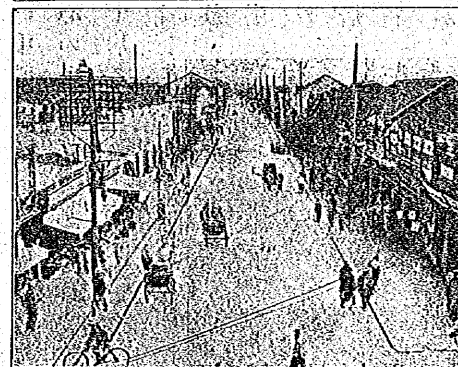


宮廷府（新京）

東部に住んでゐる。都市、國都新京（舊名長春）は北滿洲の入口を占め、政治、交通上の大中心をなす。市街は城内、南埠、地、新市街、滿鐵附に別れてゐるが、目下その南西方に新都市を建設してゐる。奉天（人口四〇萬）は久しく政治上の中心地であつて、亦城内、南埠、地、新市街

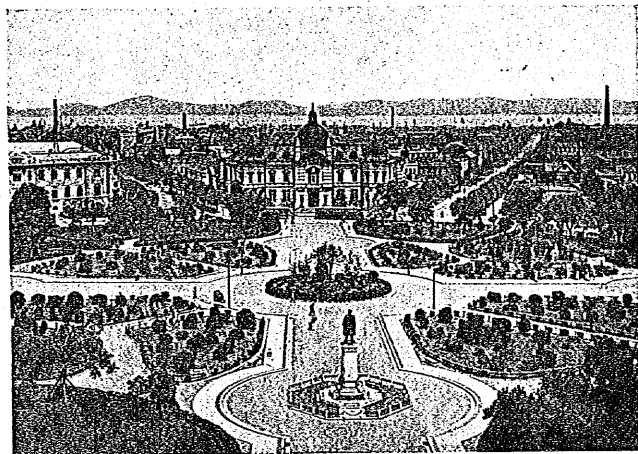


吉林省街（右は松花江）

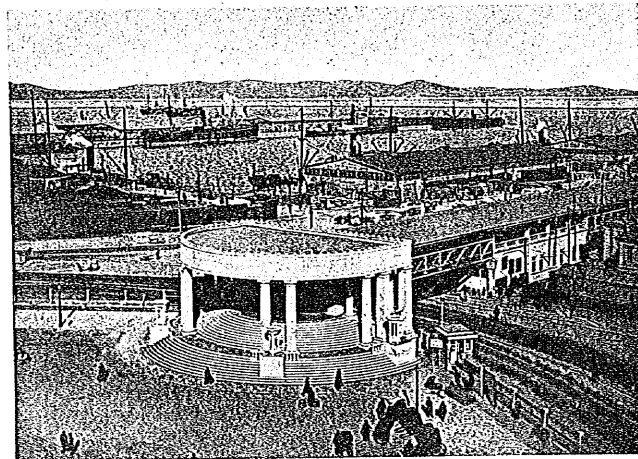


齊々哈爾爾市街

大連（大廣場）

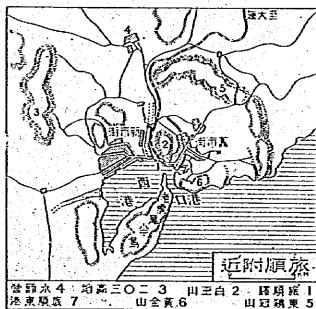


大連（埠頭）



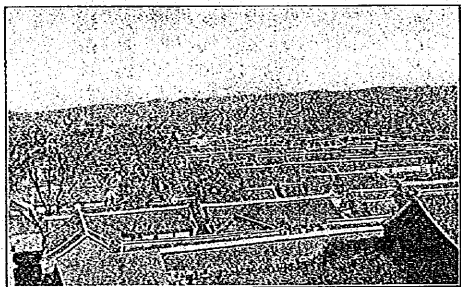
大連市 滿洲第一の大貿易港で防波堤、埠頭等の設備が大きい。滿洲の門戸で滿鐵はここから起り、滿洲内部其の他との陸上交通が便利な上に、神戸、門司、其の他支那や外國諸港との間には汽船の往來が盛で貨客の出入多く、滿洲貿易の大部分はこの港の占める處である。市街は洋風の建築で設備よく整ひ、人口は郊外を加へて約四三萬、内地人一二萬、滿鐵本社、官衙、學校、會社、工場等多く、商工業が盛である。

* 外に鐵道附屬地
二九五方杆(人
口四五萬)

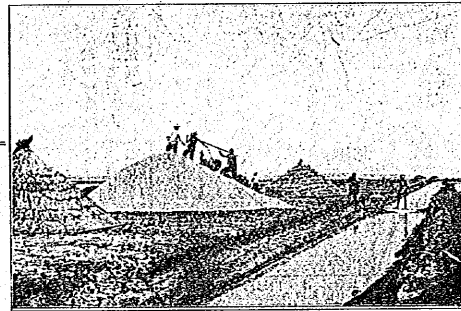


よりなり、南滿洲の交通、商工業の大中心である。哈爾濱¹⁵⁷人口はロシヤが北滿線布設當時その策源地として建設した都市で、松花江に臨み、北滿洲第一の交通、商工業都市である。松花江に臨む吉林²⁰⁰人口と嫩江に臨む齊齊哈爾²⁰⁰人口は何れも省公署の所在地、圖們²⁰⁰綏芬河²⁰⁰滿洲里²⁰⁰黑河²⁰⁰は何れも國境都市である。又大連、安東、營口は滿洲の貿易港、山海關は國境都市、承德²⁰⁰人口は熱河省公署の所在地で古蹟に富む。

街 市 德 承



關東州 關東州は我が國が滿洲國から租借してゐる所で、滿洲の南端遼東半島の端を占め、渤海を隔てて北支那と相對する。面積は伊豆半島に二倍し、人口凡



雨量が少いから天日製の鹽を製する。製鹽は冬と七八月の雨季以外のときに行ふ。鹽田は貯水池・蒸發池・結晶池から成る。上圖は結晶池から採った鹽を積んでゐるところである。

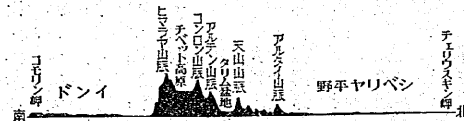
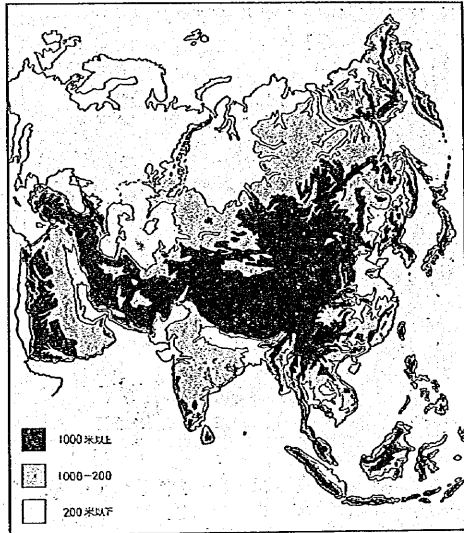
問題

- 一、南滿洲鐵道沿線のイ地形（産業ハ）主な都市どんな特色あるかを調べよ。
- 二、又此の鐵道と他との連絡如何。
- 三、北滿洲について問題一と同様に調べよ。
- 三、滿洲と日本との關係如何。

第六章 亞細亞洲總括

地形 中部は土地甚だ高く、パミル高原は世界の屋根と呼ばれこれより山脈四方に連なる。南東にはヒマラヤ山系東方には崑崙山系連り其の北には天山山系・アルタイ山系

面斷と形地の洲ヤジア



*裏海は世界最大の鹹湖。死海附近は最低の陸地である。

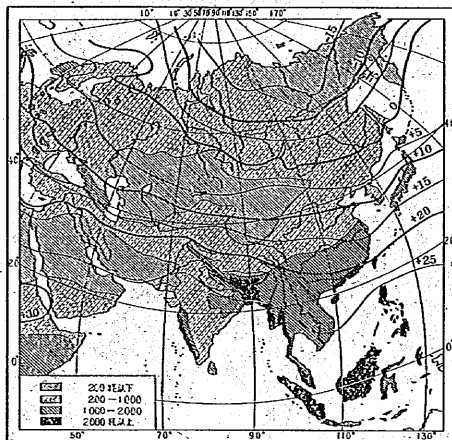
等がある。是等諸山系の間には西藏高原・タリム盆地・ゴビ沙漠等が横たはつてゐる。又パミル高原の西にはヒンヅークシ山脈、南西にはスリマン山脈延び其の間にイラン高原が横たはつてゐる。

諸大河は概ね中部の高地に發して諸方に流れる。北氷洋斜面にはオビ・エニセイ・レナ

の三大河があつて西比利亚の低地を流れ太平洋斜面には黒龍江及び支那平野を養ふ黄河揚子江がある。印度洋斜面にはガンデス河・インダス河等があつて肥沃な印度平野を流れる。大陸の中部から西部に互る地方には内陸流域に屬する所多く、河流は概ね裏海・ラル海・死海等の鹹湖に入る。バイカル湖は世界最深の淡水湖である。

海岸線の出入は太平洋岸に最

年等温線と雨量分布

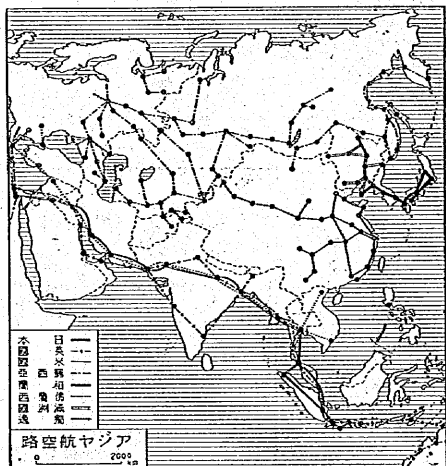


ある。中部から西部にかけては馬羊等の遊牧が行はれる。工業は概ね手工業で、大工業はあまり盛でない。其の最も盛なのは我が國で、印度支那等之に次ぐ。それで概ね歐米諸國に食料品原料品を送つて精製品を買ふ。貿易の最も盛なのも東部と南部とである。

も多く、印度洋岸これに次ぐ。太平洋岸には日本列島馬來諸島があつて、大陸から突出する諸半島との間に多くの縁邊海を抱く。南方には三大半島突出してベンガル灣アラビヤ海紅海を分つてゐる。

氣候 土地廣く、内部に高地があるから、各地の氣候は一樣でない。高温な南部と温和な東部とは共に季節風帯にあつて夏季の風は海から吹いて雨量が多い。之に反して中部と南西部とは海洋の影響少く、寒暑の差甚だしく、降雨が稀で沙漠をなす所が少くない。北部は冬季が長く、温度低く、雨量少い。

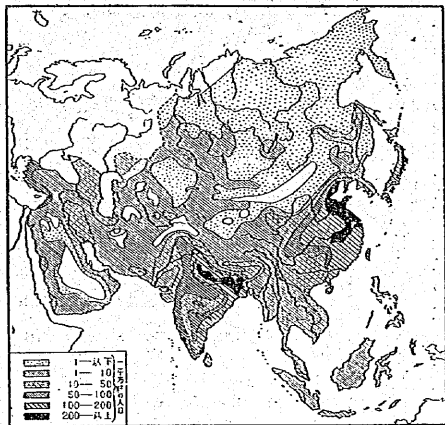
産業 東部と南部とは氣候農業に適し、米、茶、甘蔗綿等の産多く、又東部の蠶業と馬來諸島の香料とは古來有名である。



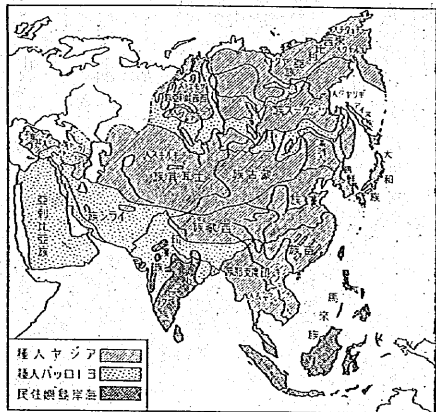
交通 中部には高地があるので、各斜面間の交通は容易でない。且、文化が概ね低いので、各地の交通は未だ充分發達しない。殊に内地は沙漠草原廣く、駱駝馬等によつて僅に交通する所がある。鐵道の發達してゐるのは本邦の外英領印度、瓜哇、滿洲支那の東部、小亞細亞、シベリヤ南部、中アジヤ等である。南東部には良港多く、且南部と共に物産が豊で、人口が密であるから、船舶の往來が多い。通信機關は我が國、滿洲支那、印度の外は、概ね發達しない。航空路の發達も未だ著しくない。

住民 人口總數およそ十一億。人口密度の最も高い地方は南東部の氣候良好な我が國と支那本部熱帯である。が、天産多く、産業交通の盛な印度、瓜哇等で、北部中部の如きは人口が最も疎である。人種は大部分は亞細亞人種に屬し、南西部及び印度には歐羅巴人種多く、印度半島の南東部から馬來諸島には馬來人種、南洋群島に居る。支那印度と西部亞細亞の一部は文化早くから開けたが、今は其の程度低く、我が國の外は皆歐洲諸國に劣つてゐる。世界の主な宗教は何れも本洲に起つた。佛教は東部と南東部と

人口密度



人種分布



に、回教は西部と印度馬來諸島の一部とに行はれる。又印度教は印度に儒教道教は支那に行はれ、基督教も次第に行はれる。

政治 古來屢盛な國が起つたが、今は概ね衰へて歐米の領地となり、獨立國には我が國、滿洲、中華民國、暹羅、イラン、アフガニスタン、イラク等あるのみである。しかもイラン、アフガニスタン、イラク等は英國の勢力下にあつて獨立し、暹羅は英佛領の間に挟まつて

國勢が振はない。中華民國は列強の壓迫ある上に國內の紛亂止まないから國力がまだ振はない。獨り我が國は萬世一系の皇室を戴き、立憲の政治を行ひ、世界五大國の一

として國威大いに揚り、滿洲國の獨立を助け、本洲の住民を覺醒せしめた點が少くない。

問 一、アジアに於ける歐米諸國の勢力について調べよ。
二、我が國のアジアに於ける地文、人文上の地位を考へよ。

目
黑
書
店

